

直方市 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

調査結果報告書

(速報版)

平成31年3月

－ 目次 －

I	調査概要	1
1	調査概要	2
2	回答者基本属性	3
II	調査結果-1 就学前児童調査	7
1	子どもの育ちをめぐる環境について	8
2	保護者の就労状況について	10
3	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	13
4	土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の 利用希望について	22
5	子どもの病気の際の対応について	25
6	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の 利用について	28
7	子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について	31
8	地域の子育て支援について	37
9	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	41
10	お子さんの生活習慣・運動や遊びについて	47
11	子育てに関する悩みや不安感について	48
12	直方市の子育て施策について	49
III	調査結果-2 小学生児童調査	51
1	子どもの育ちをめぐる環境について	52
2	保護者の就労状況について	54
3	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	57
4	放課後の過ごし方について	62
5	病気の際の対応について	66
6	子育てに関する悩みや不安感について	69
7	直方市の子育て施策について	71

I 調査概要

1. 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は、平成 27 年度から本格施行した子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」の第 2 期計画の策定に向けて、市民の子育て支援に関する生活実態や要望・意見を把握するために実施しました。

(2) 調査の対象

平成 30 年 12 月 1 日現在で、直方市内で就学前児童もしくは就学児童をもつ全世帯を対象としました。

(3) 調査の方法

調査票を対象者に郵送で配布し、郵送で回収する無記名郵送方式

(4) 調査期間

平成 30 年 12 月 10 日～平成 30 年 12 月 28 日

(5) 配布・回収状況

	配布数 (A)	回収数 (B)	有効回収数 (C)	有効回収率 (C/A)
就学前児童	2,500	1,059	1,059	42.3%
就学児童 (小学 1～3 年生)	2,500	1,033	1,033	41.3%

(6) 集計方法

- ① 集計した数値(%)は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。
そのため、質問に対する回答の選択肢が1つだけの場合、選択肢の数値(%)をすべて合計しても、100.0%にならない場合があります。
- ② 回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると 100.0%を超えます。
- ③ 回答する対象者が限定される質問では、分母の回答者数が変わります。各設問の回答者数は「n=890」というかたちで表記しています。

2. 回答者基本属性

2-1. 就学前児童調査

(1) 居住地区（小学校区）

(n=1058)

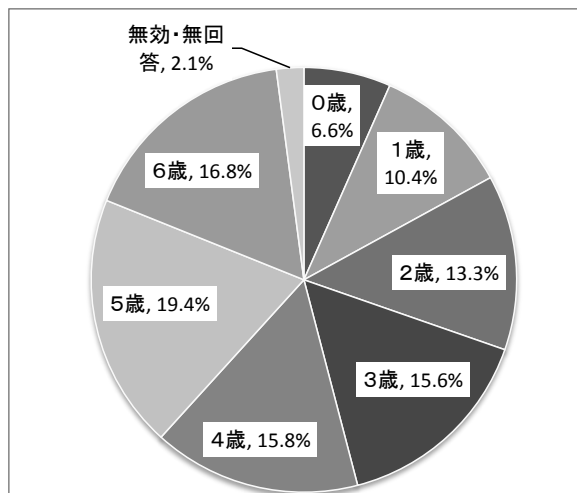
	回答数	構成比
南小学校区	31	2.9%
北小学校区	118	11.2%
西小学校区	50	4.7%
新入小学校区	103	9.7%
感田小学校区	255	24.1%
上頓野小学校区	147	13.9%
下境小学校区	64	6.0%
福地小学校区	28	2.6%
中泉小学校区	19	1.8%
植木小学校区	111	10.5%
東小学校区	99	9.4%
無回答	33	3.1%
計	1058	100.0%

(2) 居住地区（地区）

(n=1058)

	回答数	構成比
赤地	8	0.8%
植木	109	10.3%
永満寺	9	0.9%
金田屋敷	2	0.2%
上境	22	2.1%
上新入	65	6.1%
上頓野	71	6.7%
感田	247	23.3%
下境	52	4.9%
下新入	40	3.8%
神正町	7	0.7%
新知町	4	0.4%
新町	12	1.1%
須崎町	15	1.4%
知古	53	5.0%
津田町	2	0.2%
殿町	5	0.5%
頓野	180	17.0%
中泉	18	1.7%
大字直方	14	1.3%
畑	1	0.1%
日吉町	3	0.3%
古町	10	0.9%
丸山町	1	0.1%
溝掘	15	1.4%
山部	47	4.4%
湯野原	37	3.5%
無回答	9	0.9%
計	1058	100.0%

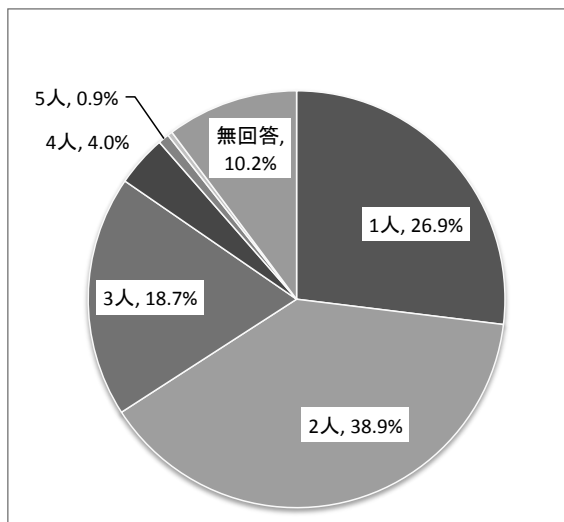
(3) 対象児童の年齢



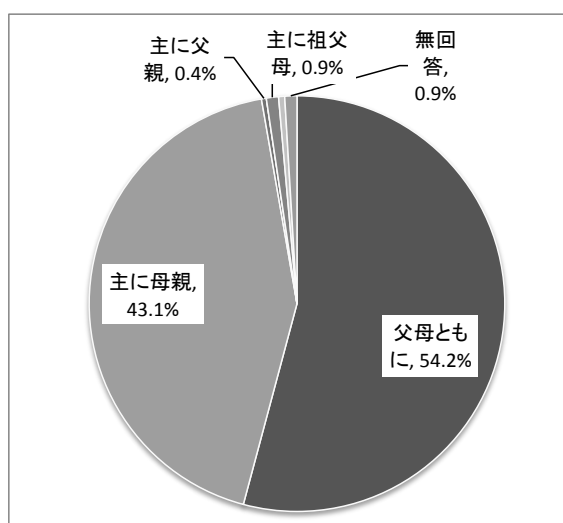
※報告書では以下の年齢区分に従って集計しています。

年齢	対象年月
0歳	平成30年1月～12月
1歳	平成29年1月～12月
2歳	平成28年1月～12月
3歳	平成27年1月～12月
4歳	平成26年1月～12月
5歳	平成25年1月～12月
6歳	平成24年1月～12月

(4) 兄弟姉妹の人数



(5) 子育て（教育を含む）を主に行っている人



2-2. 小学生児童調査

(1) 居住地区（小学校区）

(n=1033)

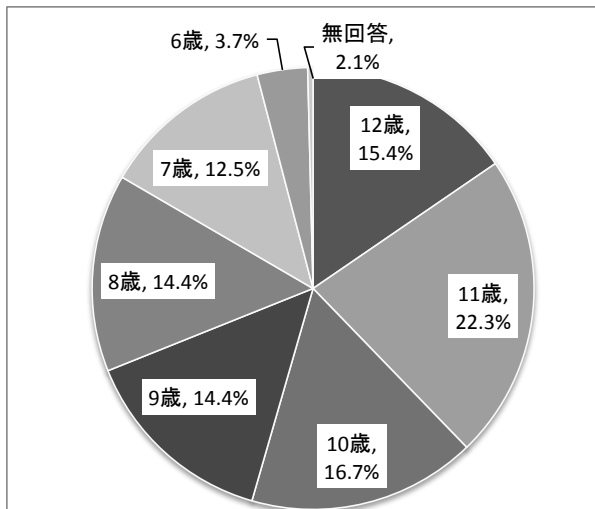
	回答数	構成比
南小学校区	36	3.5%
北小学校区	108	10.5%
西小学校区	62	6.0%
新入小学校区	109	10.6%
感田小学校区	230	22.3%
上頓野小学校区	141	13.6%
下境小学校区	74	7.2%
福地小学校区	41	4.0%
中泉小学校区	27	2.6%
植木小学校区	91	8.8%
東小学校区	110	10.6%
無回答	4	0.4%
計	1033	100.0%

(2) 居住地区（地区）

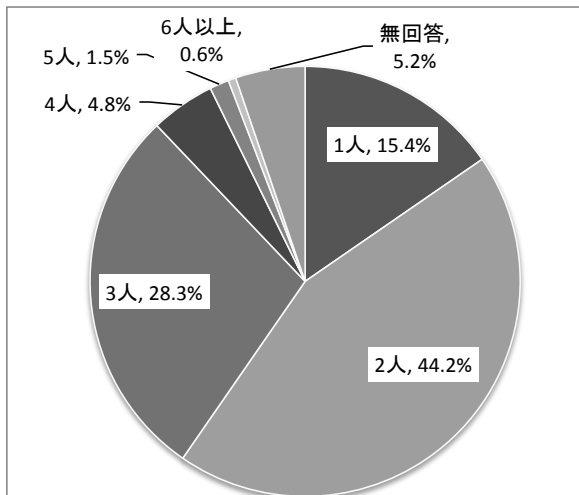
(n=1033)

	回答数	構成比
赤地	8	0.8%
植木	91	8.8%
永満寺	17	1.6%
金田屋敷	1	0.1%
上境	22	2.1%
上新入	59	5.7%
上頓野	75	7.3%
感田	184	17.8%
下境	64	6.2%
下新入	55	5.3%
神正町	8	0.8%
新知町	5	0.5%
新町	12	1.2%
須崎町	10	1.0%
知古	31	3.0%
津田町	1	0.1%
殿町	7	0.7%
頓野	173	16.7%
中泉	25	2.4%
大字直方	16	1.5%
畑	2	0.2%
日吉町	9	0.9%
古町	20	1.9%
丸山町	1	0.1%
溝掘	9	0.9%
山部	66	6.4%
湯野原	57	5.5%
無回答	5	0.5%
計	1033	100.0%

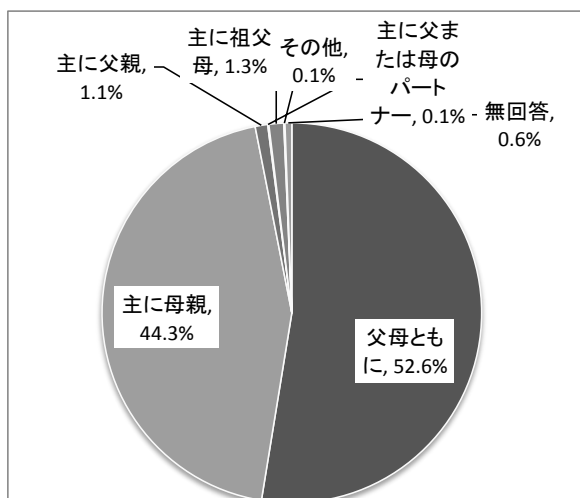
(3) 対象児童の年齢



(4) 兄弟姉妹の人数



(5) 子育て（教育を含む）を主に行っている人



Ⅱ 調査結果-1就学前児童調査

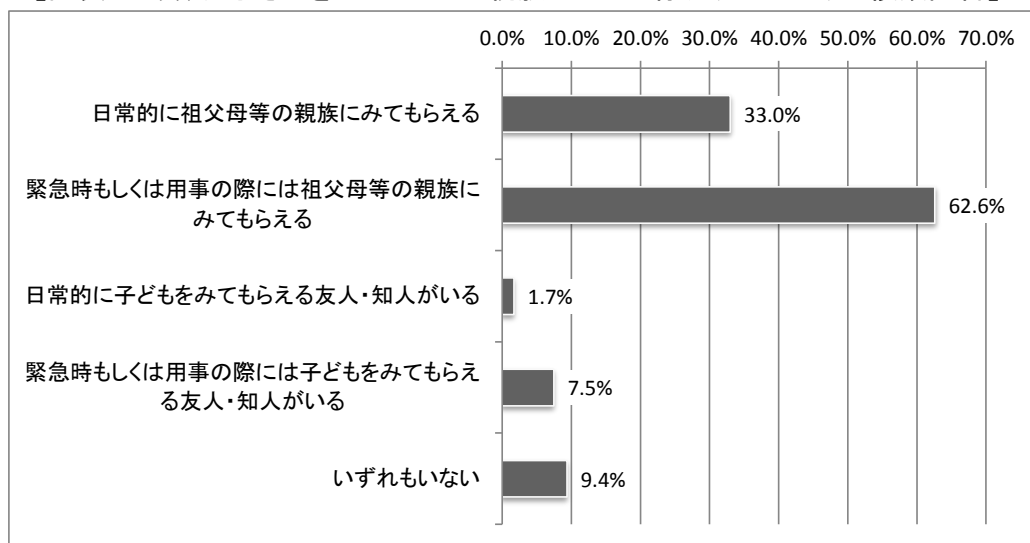
1 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

- 「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」人が62.6%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」人が33.0%となっています。「いずれもない」は9.4%となっています。

【図表：日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無(n=1058)※複数回答】

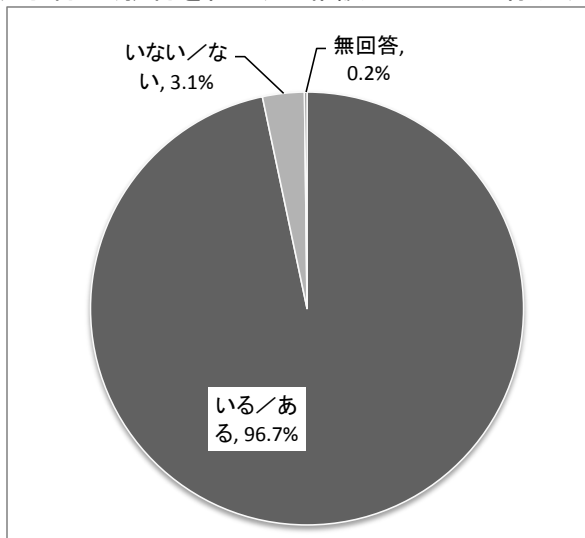


(2) 子育て(教育を含む)の相談できる人の有無

問9 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

- 子育ての相談ができる人(場所)が「いる、ある」と回答した人が96.7%となっています。

【図表：子育て(教育を含む)の相談できる人の有無(n=1058)】



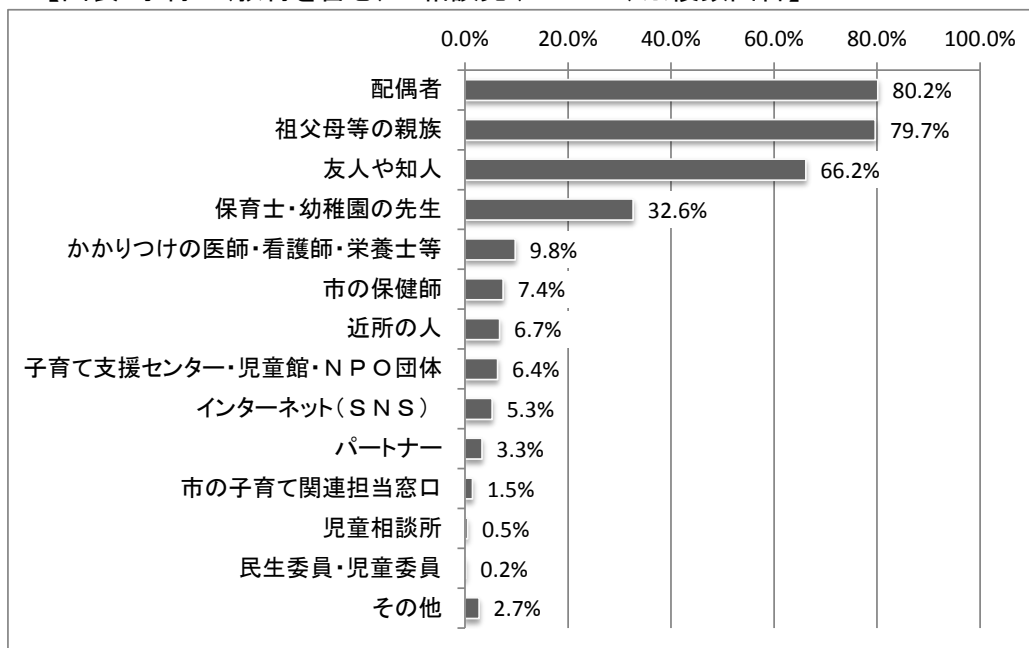
(3) 子育て（教育を含む）の相談先

問 9-1 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

※問 9 で「気軽に相談できる人(場所)がいる、ある」と回答した人を対象

- 子育ての相談先は、「配偶者」(80.2%)、「祖父母等の親族」(79.7%)の親族が多く、次いで「友人や知人」(66.2%)、「保育士・幼稚園の先生」32.6%となっています。

【図表:子育て(教育を含む)の相談先(n=1023)※複数回答】



(4) 子育てをする上で周囲からのどのようなサポートがあればよいか

問 10 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。

【主な意見】

- ◆ 公園・安心して遊べる場がほしい
…「外で遊べる公園等があればありがたい」
- ◆ 緊急時・不定期の保育、病児保育がほしい
…「保育園が休みの日の託児」「緊急時などに1日や数時間預けられる保育」
- ◆ 通常保育の充実
…「延長保育や学童の充実」「緊急時などに1日や数時間預けられる保育」
- ◆ 気軽に子育ての悩みを聞いたり、アドバイスをもらえる人・場所
…「初めての子育てなのでその都度アドバイスを頂けるサービスがほしい」
- ◆ 地域ごとの子育て支援センター等の充実
…「子ども子育て支援センターの改修を早く」「地域ごとの児童館がほしい」
- ◆ 子育てに関する学習の場
…「子育て等の無料のセミナーなどを増やしてほしい」

2 保護者の就労状況について

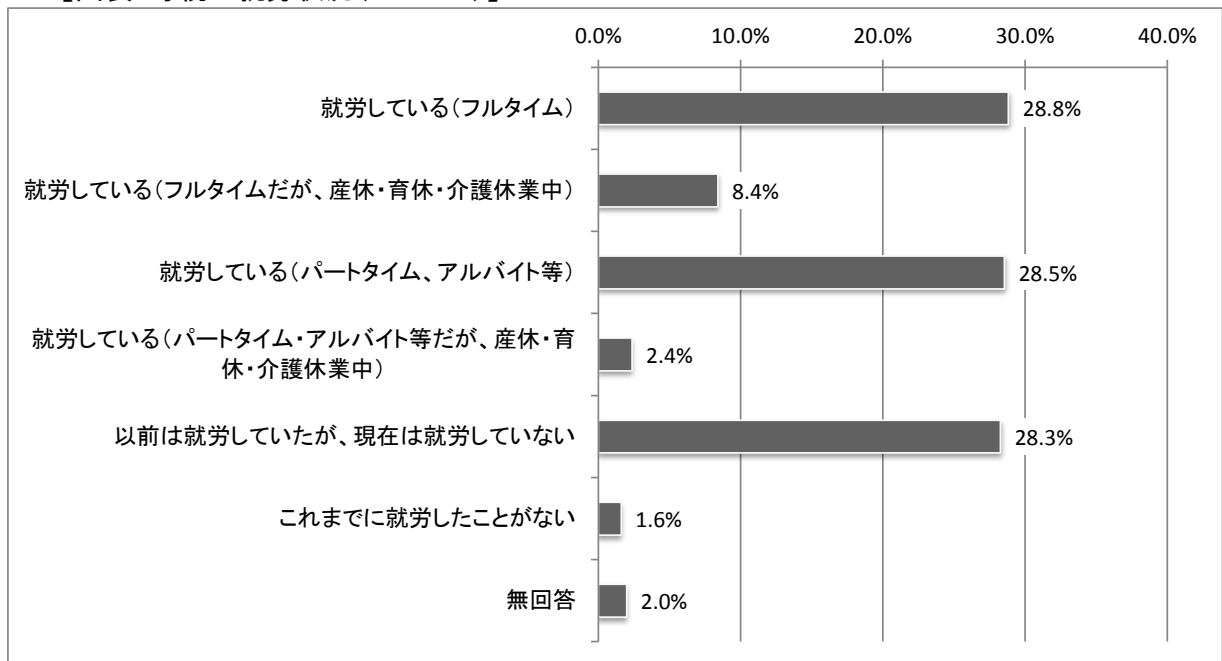
(1) 現在の就労状況

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。

■ 母親

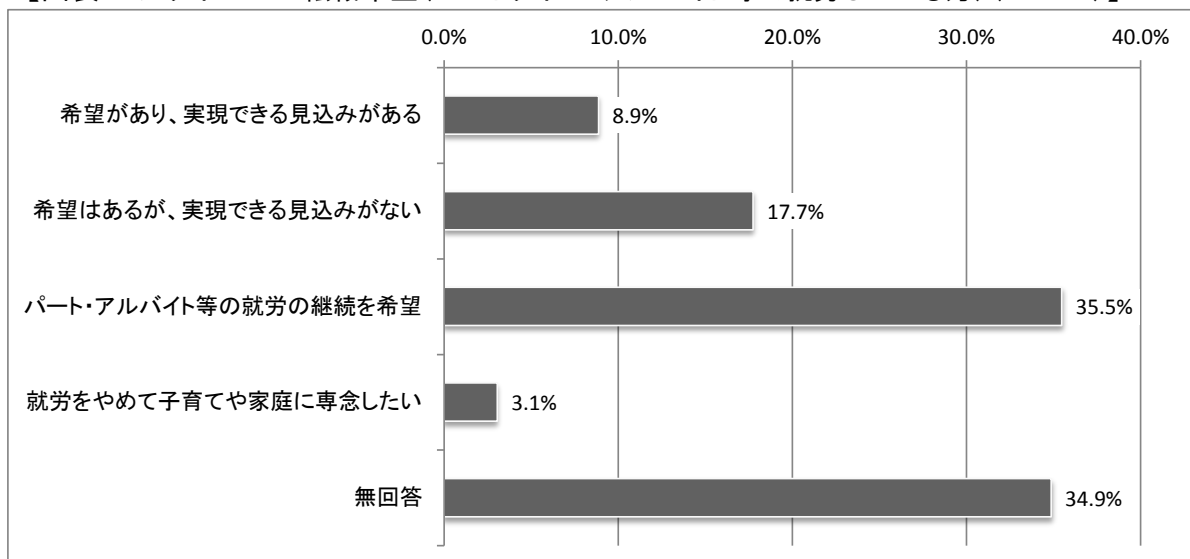
- 「フルタイムで就労している」が28.8%、「パートタイム、アルバイト等で就労している」が28.5%、「以前就労していたが、現在は就労していない」が28.3%とほぼ同率となっています。

【図表：母親の就労状況(n=1058)】



フルタイムへの転職希望(パートタイム・アルバイト等で就労している方)

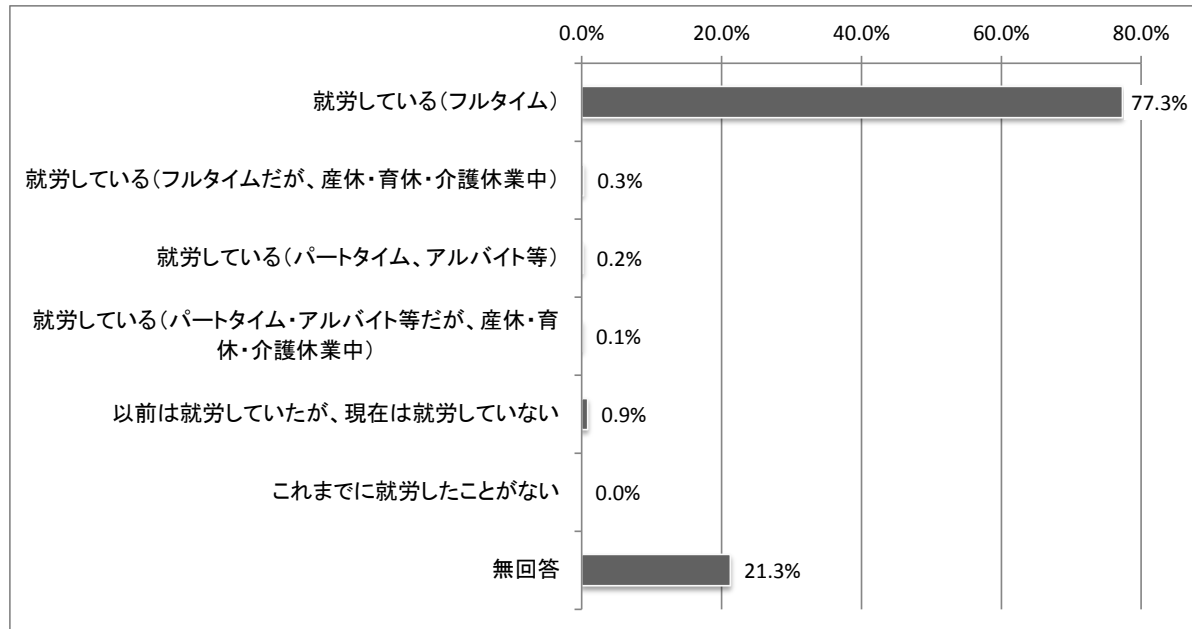
【図表：フルタイムへの転職希望(パートタイム・アルバイト等で就労している方)(n=327)】



■ 父親

○ 「フルタイムで就労している」が77.3%と最も多くなっています。

【図表：父親の就労状況(n=1058)】



(2) 現在就労していない母親の就労希望／希望する就労形態

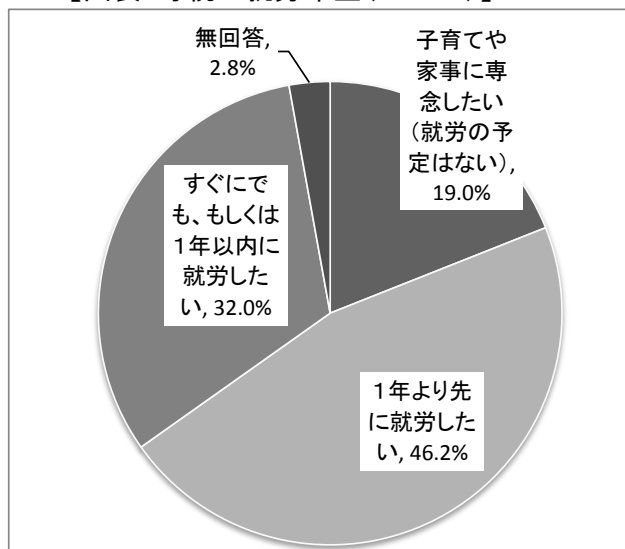
問11-1 就労したいという希望はありますか。

※問11で、「5.現在では就労していない」、「6.就労したことがない」を選ばれた人を対象

①母親の就労希望

- 現在、就労していない母親のうち、「1年より先に就労したい」が46.2%と最も多く、次いで「すぐにでも、1年以内に就労したい」が32.0%となっています。

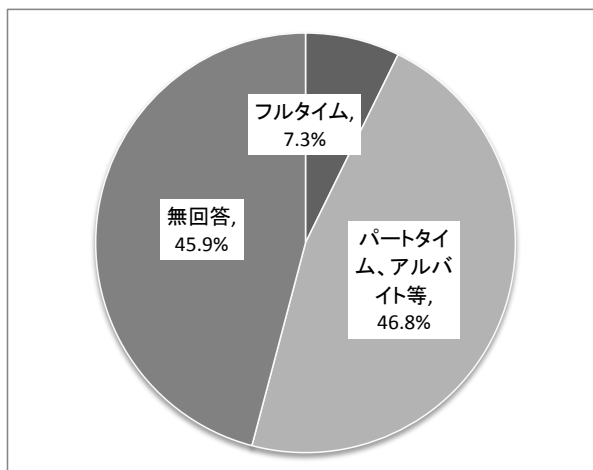
【図表：母親の就労希望(n=316)】



②母親の希望する就労形態

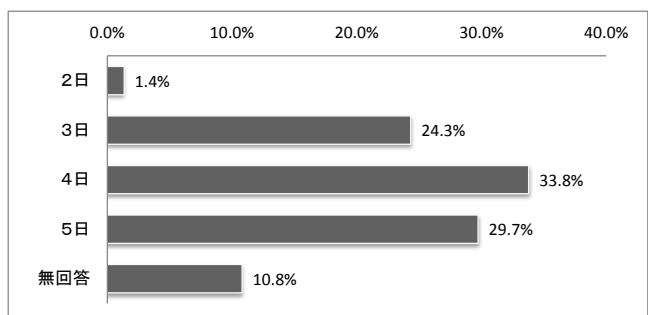
- 「すぐにでも、1年以内に就労したい」人の希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト等」が84.2%となっています。

【図表：母親の希望する就労形態(n=316)】

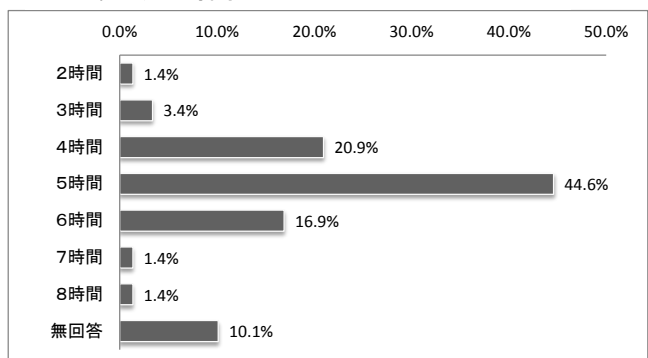


【図表：パート・アルバイトの希望時間(n=148)】

1週あたりの日数



1日あたりの時間



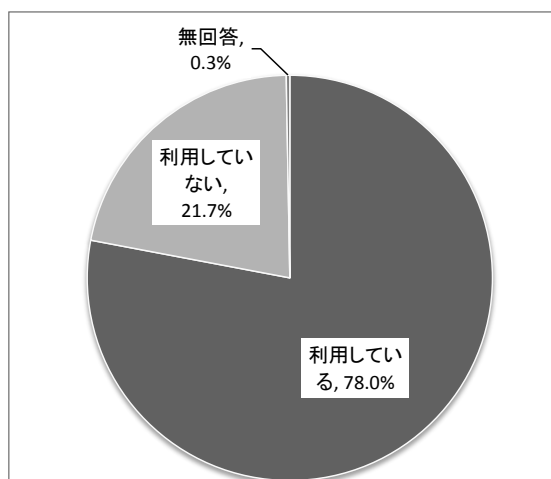
3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 定期的な教育・保育事業の利用の有無

問12 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。

○ 定期的な教育・保育事業を「利用している」人が78.0%となっています。

【図表：定期的な教育・保育事業の利用の有無(n=1058)】

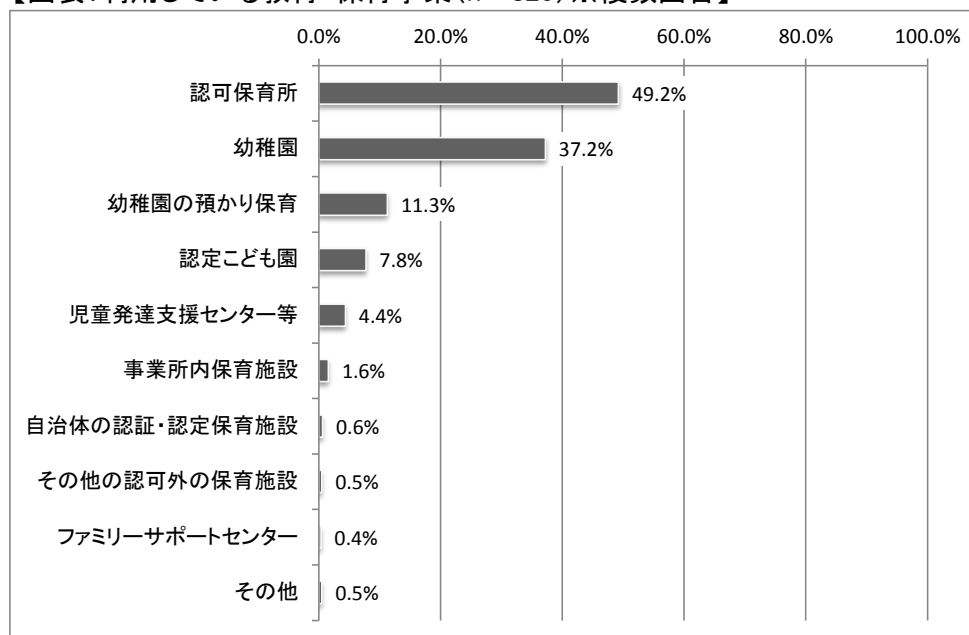


(2) 利用している教育・保育事業

問12-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(複数回答) ※問12で「利用している」を回答した人を対象

○ 利用している定期的な教育・保育事業は「認可保育所」が93.1%となっています。

【図表：利用している教育・保育事業(n=825)※複数回答】



【図表：小学校区別クロス：利用している上位4教育・保育事業に関する利用度比較※複数回答】

選択項目	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園
総計 (n=825)	49.2%	37.2%	11.3%	7.8%
南小学校区 (n=23)	60.9%	30.4%	8.7%	4.3%
北小学校区 (n=92)	43.5%	41.3%	13.0%	10.9%
西小学校区 (n=41)	41.5%	53.7%	9.8%	4.9%
新入小学校区 (n=83)	33.7%	30.1%	7.2%	28.9%
感田小学校区 (n=197)	50.8%	36.5%	9.1%	4.1%
上頓野小学校区 (n=113)	48.7%	46.9%	18.6%	2.7%
下境小学校区 (n=52)	48.1%	40.4%	7.7%	7.7%
福地小学校区 (n=22)	63.6%	31.8%	4.5%	4.5%
中泉小学校区 (n=15)	60.0%	20.0%	0.0%	6.7%
植木小学校区 (n=86)	51.2%	34.9%	9.3%	8.1%
東小学校区 (n=84)	60.7%	29.8%	20.2%	2.4%

(3) 教育・保育事業の利用状況（日数・時間）

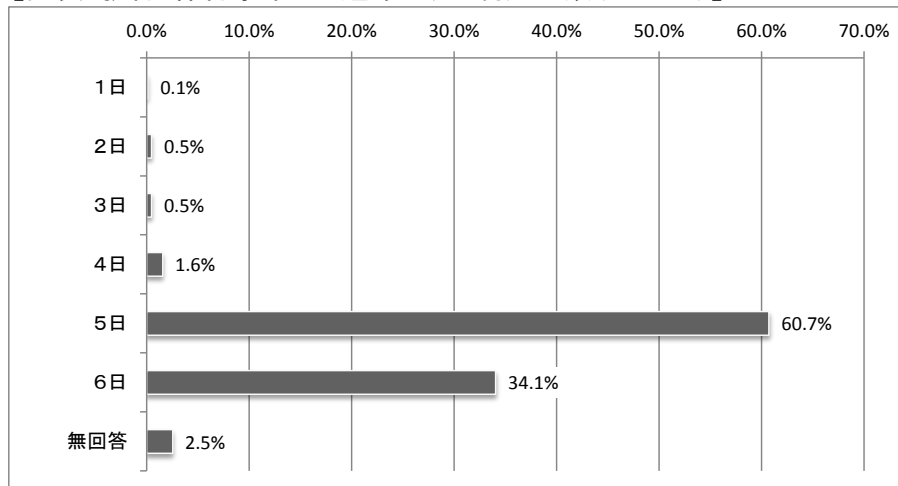
問12-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。 ※問12で「利用している」を回答した人を対象

■ 現在

① 1週あたりの利用日数

- 定期的な教育・保育事業の1週あたりの利用日数は「5日」が60.7%と最も多く、次いで「6日」が34.1%となっています。

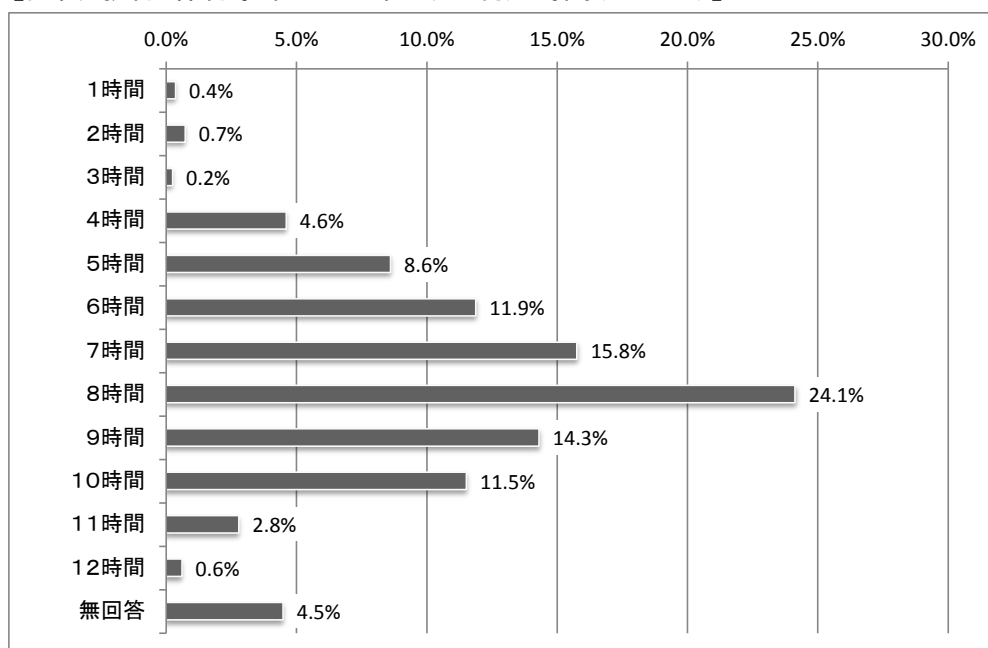
【図表:教育・保育事業の1週あたりの利用日数(n=825)】



② 1日あたりの利用時間

- 定期的な教育・保育事業の日あたりの利用時間は「8時間」が24.1%と最も多く、次いで「7時間」が15.8%となっています。

【図表:教育・保育事業の1日あたりの利用時間(n=825)】

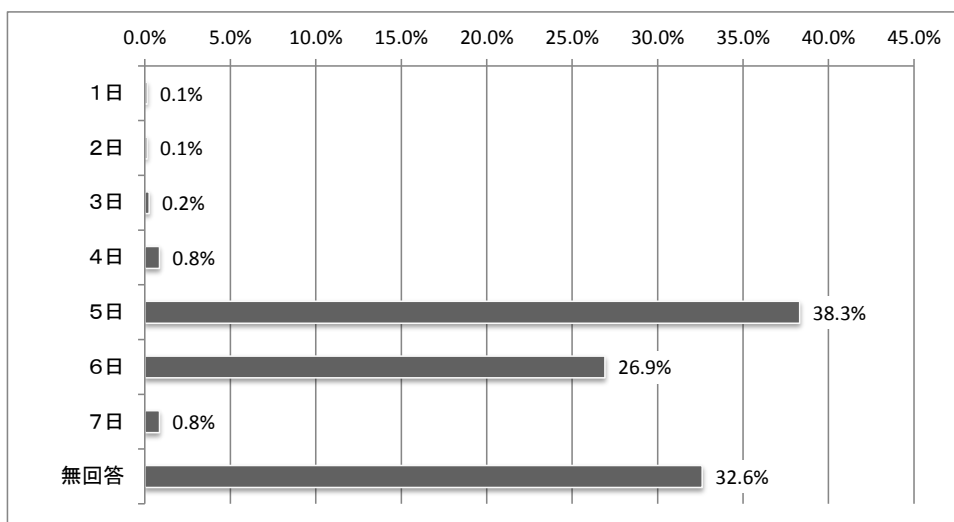


■ 希望

① 1週あたりの希望利用日数

- 定期的な教育・保育事業の1週あたりの希望利用日数は、現在と同様に「5日」38.3%と「6日」26.9%が多くなっています。

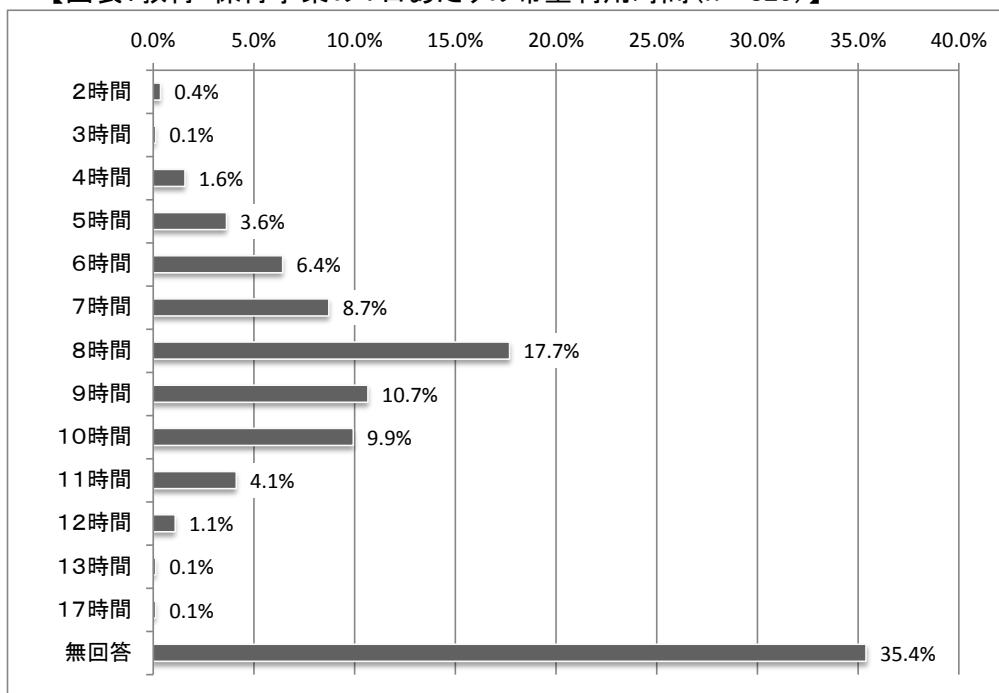
【図表:教育・保育事業の1週あたりの希望利用日数(n=825)】



② 1日あたりの希望利用時間

- 定期的な教育・保育事業の1日あたりの利用希望時間は、現在と同様に「8時間」が17.7%と最も多く、次いで「9時間」が10.7%となっています。

【図表:教育・保育事業の1日あたりの希望利用時間(n=825)】

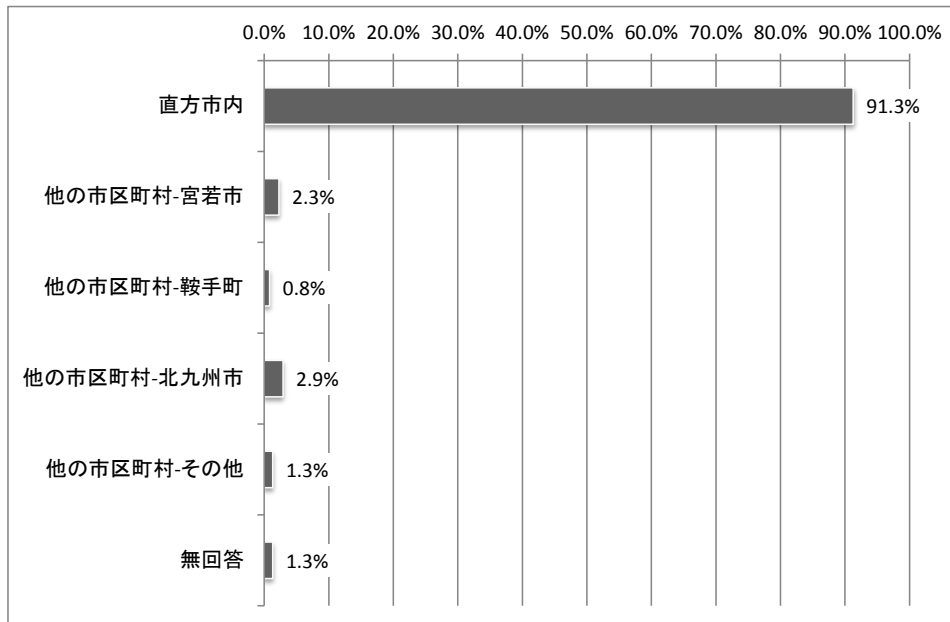


(4) 利用している教育・保育事業の実施場所

問12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。

- 現在、利用している教育・保育事業の実施場所は市内が91.3%と最も多くなっています。

【図表：利用している教育・保育事業の実施場所(n=825)】

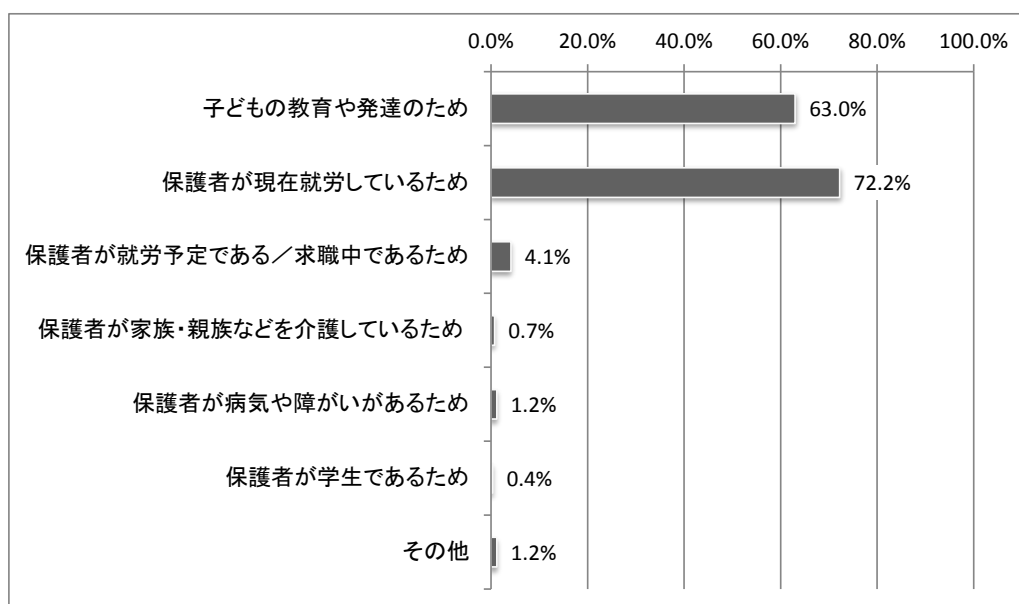


(5) 教育・保育事業を利用している理由

問12-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(複数回答)

- 教育保育事業を利用している理由は「保護者が現在就労しているため」が72.2%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」63.0%となっています。

【図表：教育・保育事業を利用している理由(n=825)※複数回答】



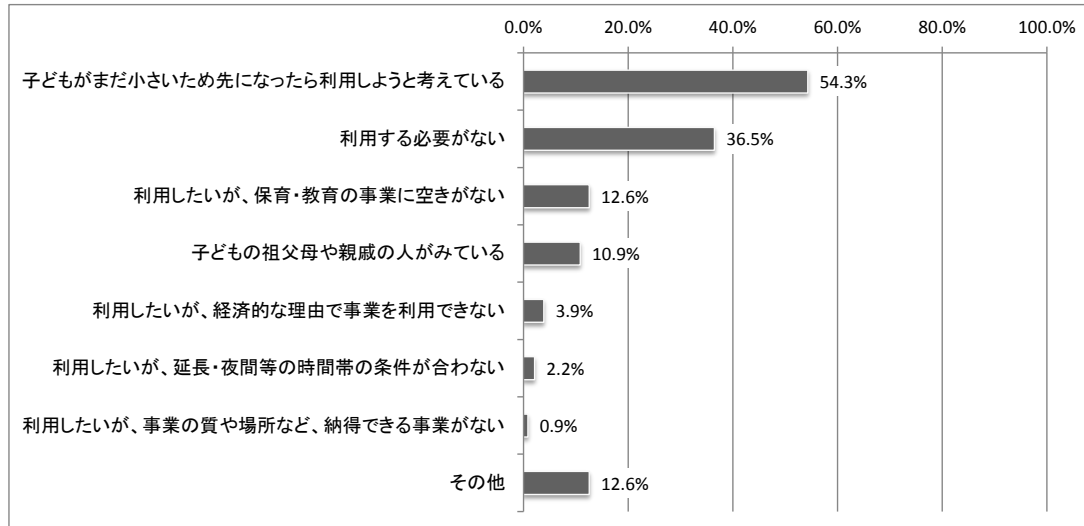
(6) 教育・保育事業を利用していない理由

問12-5 定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。(複数回答)

※問12で「利用していない」を回答した人を対象

- 教育保育事業を利用していない理由は「子どもがまだ小さいため先になったら利用しようと考えている」人が54.3%で最も多くなっています。「利用する必要がない」人は36.5%となっています。

【図表:教育・保育事業を利用していない理由(n=230)※複数回答】

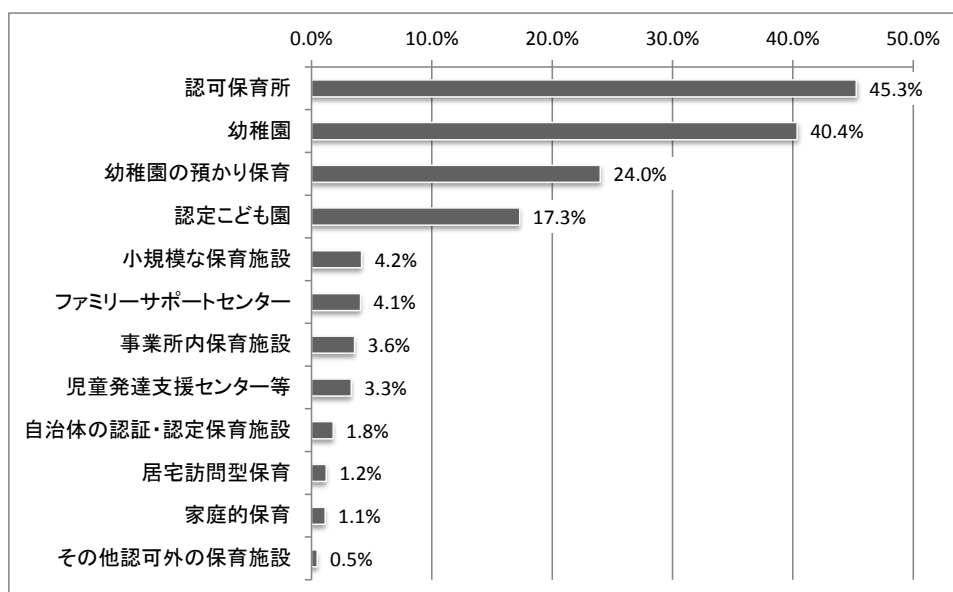


(7) 今後利用したい教育・保育事業

問13 現在、「利用している」「利用していない」にかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(複数回答)

- 今後利用したい教育保育事業は「認可保育所」が45.3%で最も多く、次いで「幼稚園」が40.4%となっています。

【図表:今後利用したい教育・保育事業(n=1058)※複数回答】



【図表：小学校区別クロス：今後利用したい上位4教育・保育事業に関する利用意向比較※複数回答】

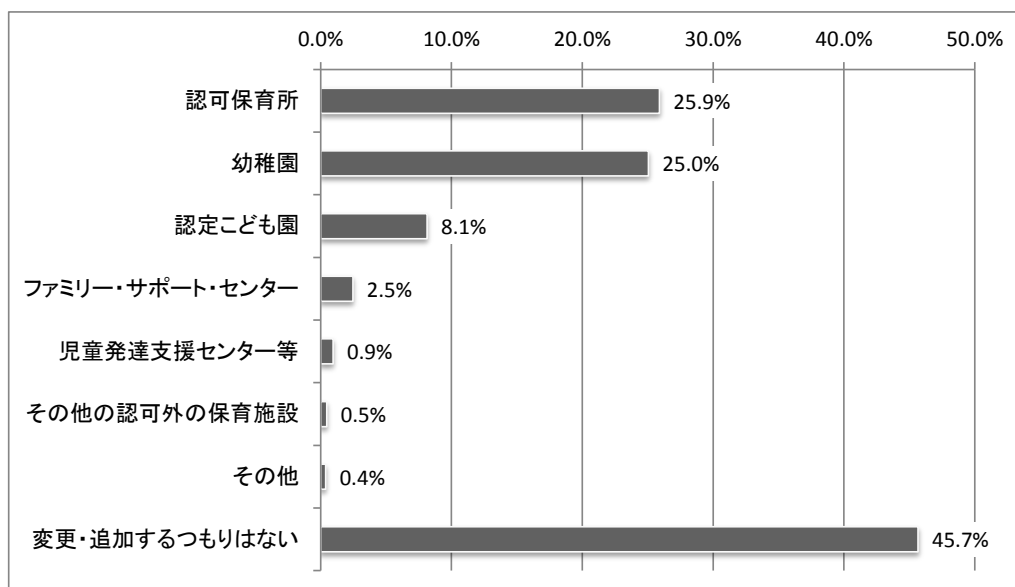
選択項目	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園
総計 (n=1058)	45.3%	40.4%	24.0%	17.3%
南小学校区 (n=31)	51.6%	29.0%	16.1%	19.4%
北小学校区 (n=119)	43.7%	44.5%	26.9%	20.2%
西小学校区 (n=50)	40.0%	46.0%	30.0%	14.0%
新入小学校区 (n=103)	37.9%	35.0%	24.3%	38.8%
感田小学校区 (n=225)	45.1%	39.6%	23.1%	12.2%
上頓野小学校区 (n=146)	43.8%	45.9%	26.0%	8.9%
下境小学校区 (n=64)	43.8%	43.8%	28.1%	15.6%
福地小学校区 (n=28)	60.7%	32.1%	10.7%	10.7%
中泉小学校区 (n=19)	57.9%	15.8%	15.8%	15.8%
植木小学校区 (n=111)	45.0%	44.1%	21.6%	22.5%
東小学校区 (n=98)	55.1%	35.7%	27.6%	12.2%

(8) 幼児教育・保育の無償化した場合の利用状況の変化・追加

問13-1(1) 実施された場合、現在のお子さんの平日の教育・保育事業の利用状況から変更・追加したいと思うものはありますか。(複数回答)

- 幼児教育・保育の無償化した場合の利用状況について、「変更・追加するつもりはない」が45.7%となっていますが、「認可保育所」「幼稚園」をあげる回答もともに25%台となっています。

【図表：幼児教育・保育の無償化した場合の利用状況(n=1058)】



【図表：小学校区別クロス：無償化した場合の認可保育所、幼稚園の利用比較※複数回答】

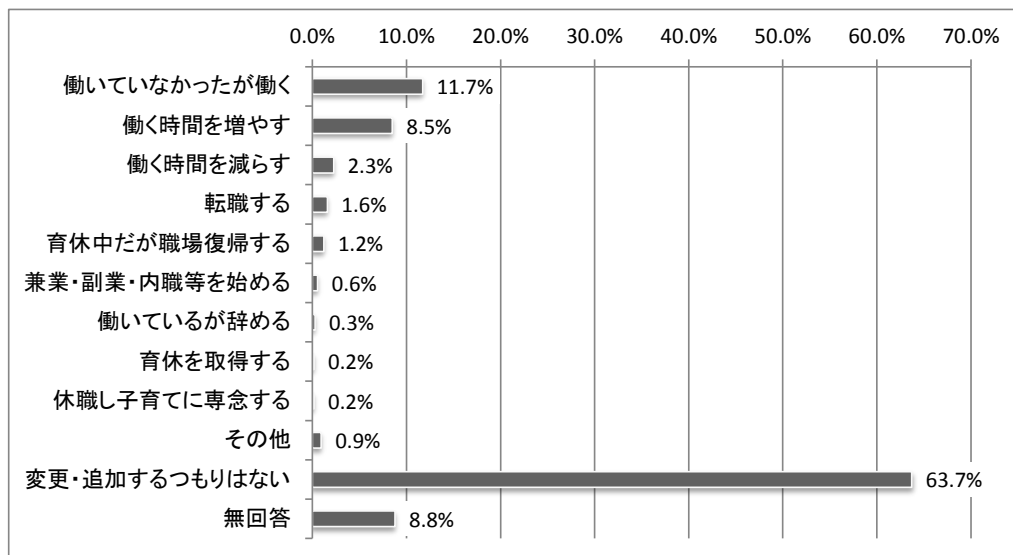
選択項目	認可保育所	幼稚園	認定こども園	変更・追加するつもりはない
総計 (n=1058)	25.9%	25.0%	8.1%	45.7%
南小学校区 (n=31)	35.5%	25.8%	6.5%	32.3%
北小学校区 (n=119)	21.0%	27.7%	9.2%	47.1%
西小学校区 (n=50)	18.0%	14.0%	0.0%	62.0%
新入小学校区 (n=103)	27.2%	25.2%	23.3%	40.8%
感田小学校区 (n=225)	29.4%	26.7%	7.5%	42.0%
上頓野小学校区 (n=146)	26.0%	24.7%	4.8%	49.3%
下境小学校区 (n=64)	23.4%	23.4%	4.7%	43.8%
福地小学校区 (n=28)	28.6%	10.7%	3.6%	50.0%
中泉小学校区 (n=19)	15.8%	21.1%	0.0%	52.6%
植木小学校区 (n=111)	25.2%	27.9%	12.6%	47.7%
東小学校区 (n=98)	27.6%	22.4%	2.0%	49.0%

(9) 幼児教育・保育の無償化した場合の保護者の就労状況の変化・追加

問13-1(2) 無償化が実施された場合、現在の保護者の就労状況から変更・追加したいと思うものはありますか。

- 幼児教育・保育の無償化した場合の保護者の就労状況について、「変更・追加するつもりはない」が63.7%となっていますが、「働いていなかったが働く」保護者が11.7%となっています。

【図表：幼児教育・保育の無償化した場合の保護者の就労状況の変化・追加(n=1058)】

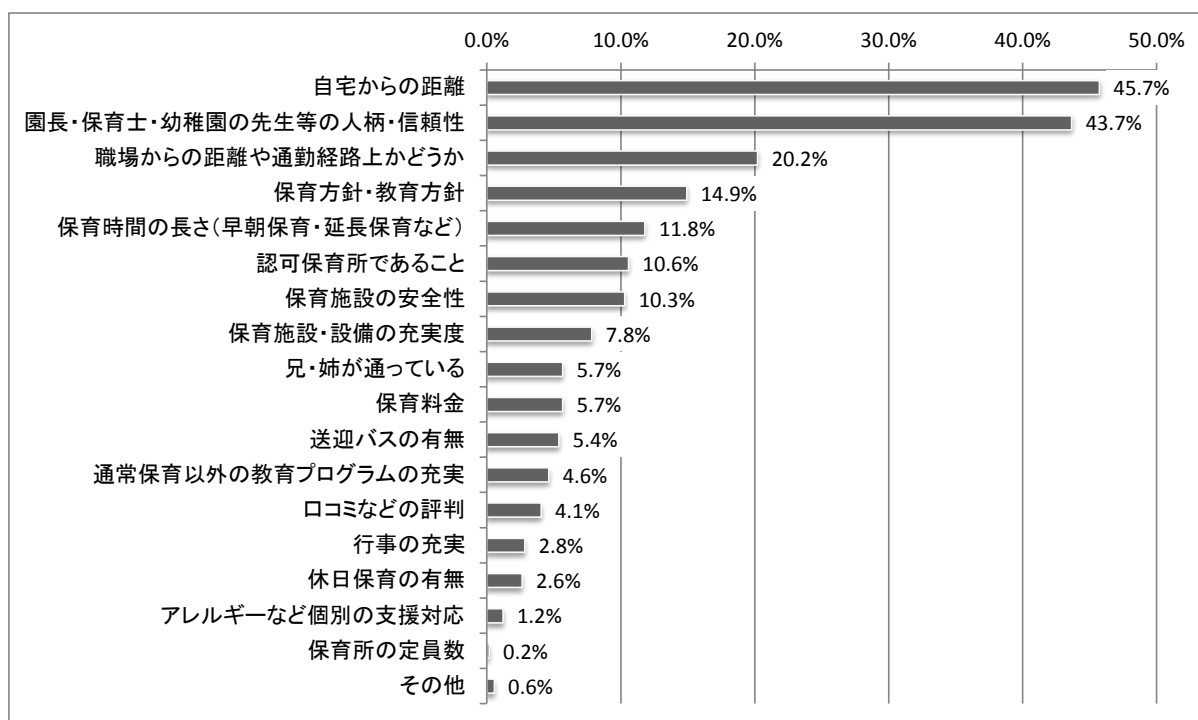


(10) 教育・保育事業を選ぶ際、重視する点

問14 現在、「利用している」「利用していない」にかかわらず、あて名のお子さんの教育・保育サービス(施設)を選ぶ際、どの点を重視したいと考えますか。

- 教育・保育サービス(施設)を選ぶ際、重視したい点は「自宅からの距離」が45.7%と最も多く、次いで「園長・保育士・幼稚園の先生等の人柄・信頼性」が43.7%となっています。

【図表:教育・保育事業を選ぶ際、重視する点(n=1058)】

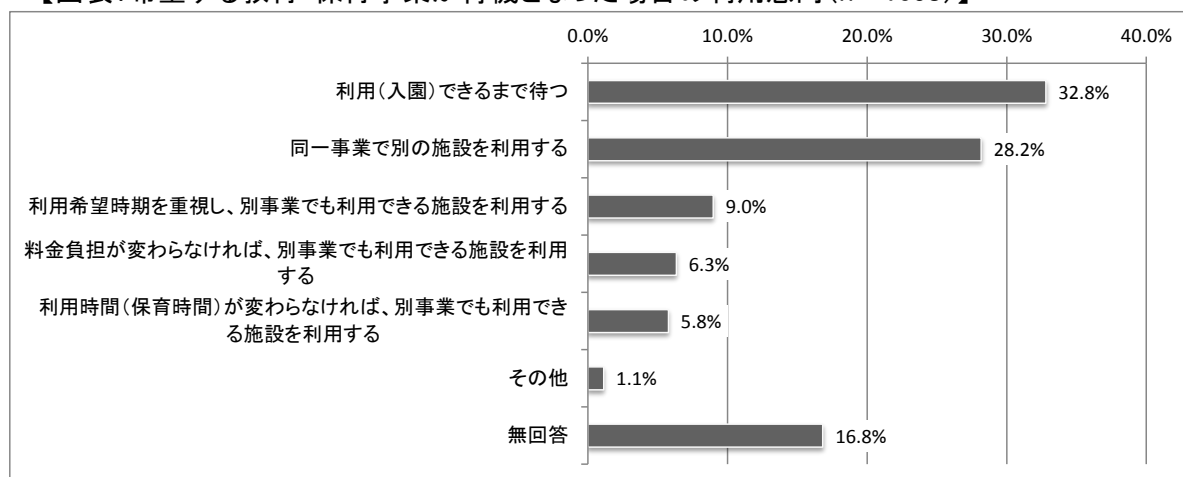


(11) 希望する教育・保育事業が待機となった場合の利用意向

問15 希望する時期に利用(入園)が出来ずに「待機」となる場合についておうかがいします。

- 希望する教育・保育事業が待機となった場合、「利用(入園)できるまで待つ」が32.8%となっています。

【図表:希望する教育・保育事業が待機となった場合の利用意向(n=1058)】



4 土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

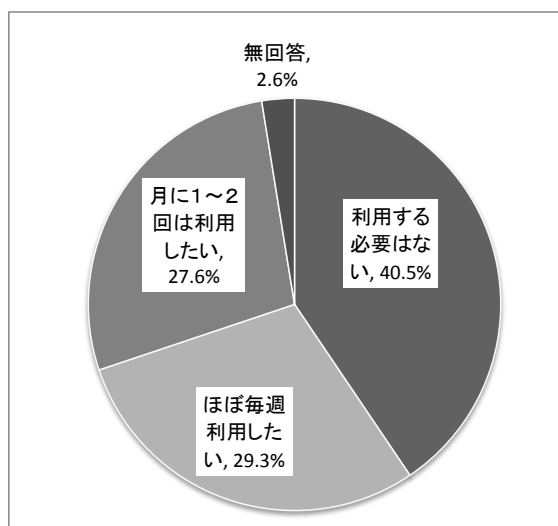
(1) 土曜日・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望の有無

問16 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。

①土曜日

- 土曜日の教育・保育事業について、「利用する必要はない」人が40.5%と最も多くなっています。利用したい人は「ほぼ毎週」「月に1～2回」がともに28%前後となっています。

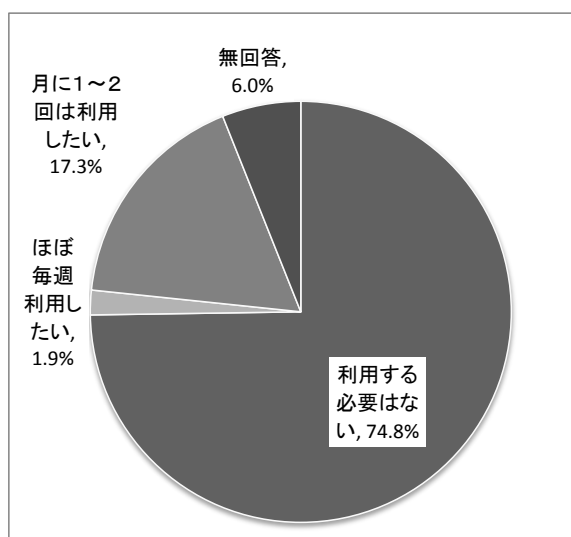
【図表：土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望の有無(n=1058)】



②日曜日・祝日

- 日曜日・祝日の教育・保育事業について、「利用する必要はない」人が74.8%と最も多くなっています。利用したい人は「月に1～2回」が17.3%となっています。

【図表：日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望の有無(n=1058)】



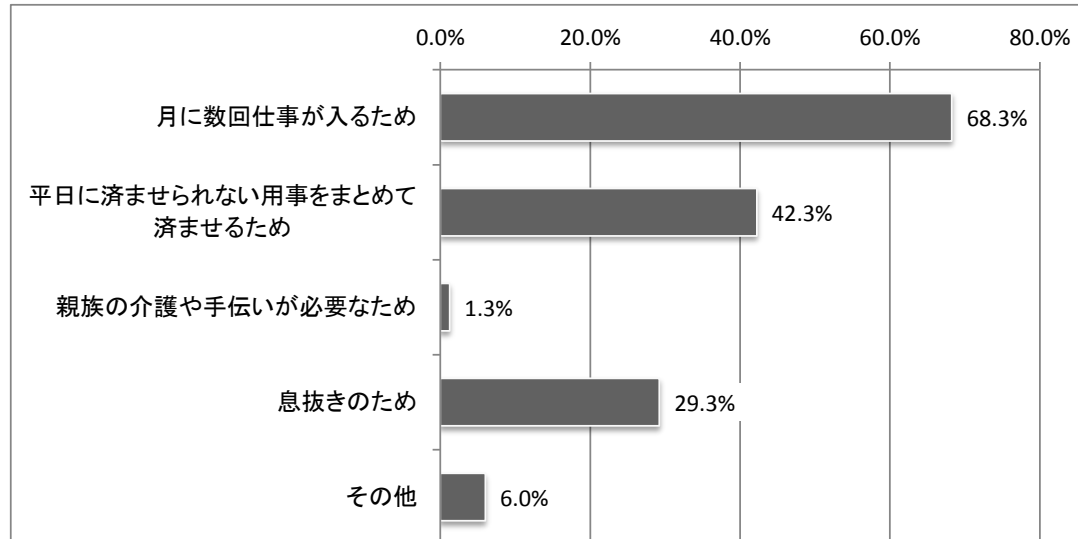
(2) 土曜日・休日の定期的な教育・保育事業をたまに利用したい理由

問16-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(複数回答)

※問16で「月1～2回」は利用したい」を回答した人を対象

- 土曜日・休日の定期的な教育・保育事業をたまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が68.3%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」42.3%となっています。

【図表：土曜日・休日の定期的な教育・保育事業をたまに利用したい理由(n=400)】

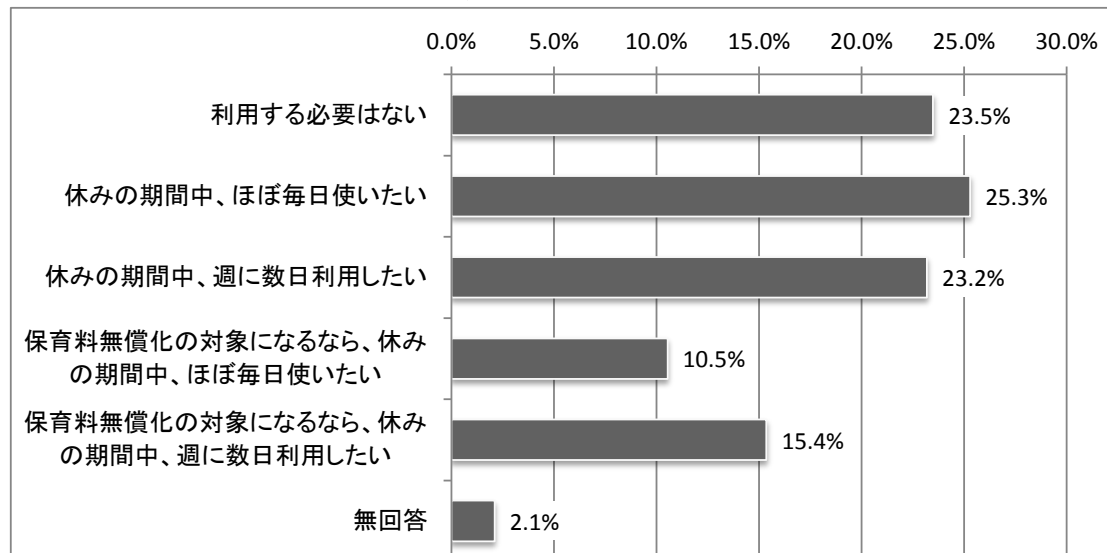


(3) (幼稚園を利用している人の) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望の有無

問17 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。※問13-1で「幼稚園」「幼稚園での預かり保育」を回答した人を対象

- (幼稚園を利用している人の) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が25.3%と最も多く、「利用する必要はない」人は23.5%となっています。

【図表：(幼稚園を利用している人の) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望の有無(n=332)】



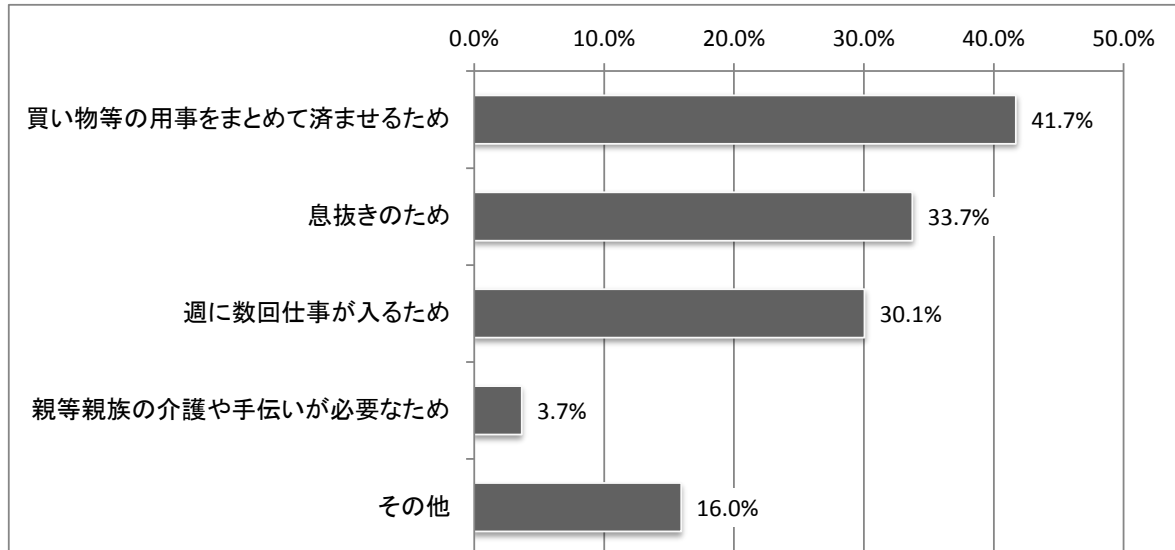
(4) 長期休暇中の教育・保育事業をたまに利用したい理由

問17-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(複数回答)

※問17で「たまに利用したい」を回答した人を対象

- (幼稚園を利用している人の) 長期休暇中の教育・保育事業をたまに利用したい理由について、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が41.7%と最も多く、次いで「息抜きのため」が33.7%となっています。

【図表: 長期休暇中の教育・保育事業をたまに利用した理由(n=163)】



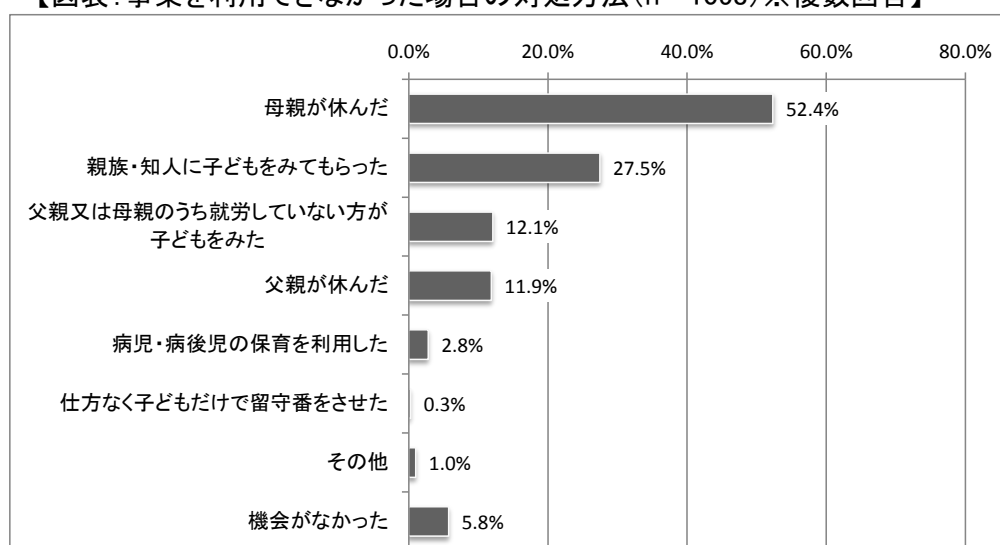
5 子どもの病気の際の対応について

(1) 教育・保育事業が利用できなかった時の対処方法

問18 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。(複数回答)

- 教育・保育事業が利用できなかった時の対処方法は、「母親が休んだ」が52.4%と最も多く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」27.5%となっています。「機会がなかった」は5.8%となっています。

【図表：事業を利用できなかった場合の対処方法(n=1058)※複数回答】



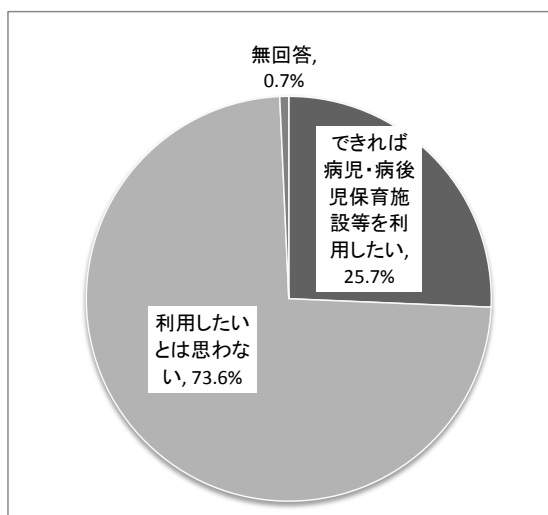
(2) 病気時の病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問18-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

※問18で「父親が休んだ」「母親が休んだ」を回答した人を対象

- 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」人は25.7%、「利用したいと思わない」人は73.6%となっています。

【図表：病児・病後児のための保育施設等の利用意向(n=561)】

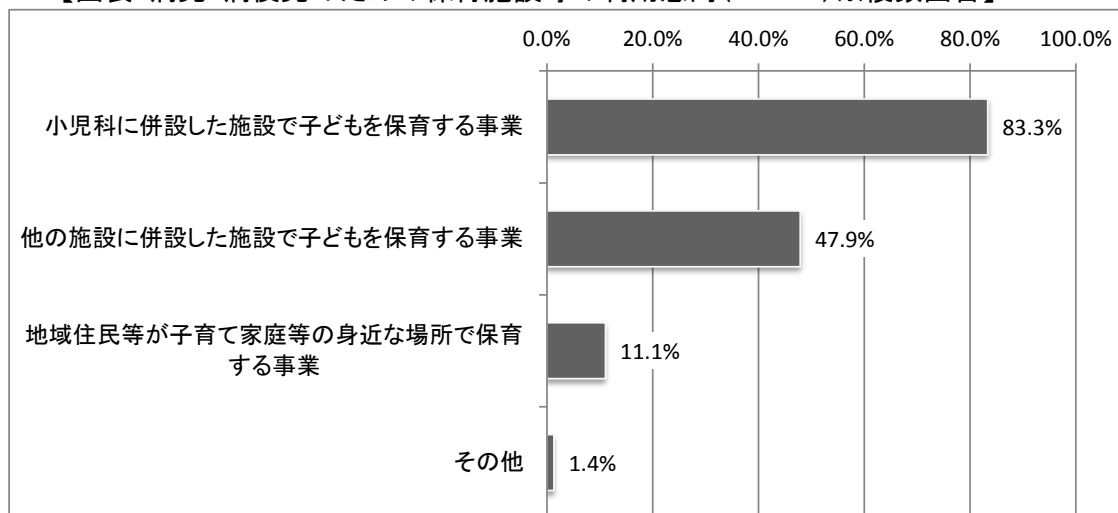


(3) 病児・病後児のための保育施設等の望ましい事業形態

問18-2 上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(複数回答) ※問 18-1 で「できれば利用したい」を回答した人を対象

- 病児・病後児のための保育施設等の望ましい事業形態は「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が83.3%で最も多くなっています。

【図表：病児・病後児のための保育施設等の利用意向(n=144)※複数回答】



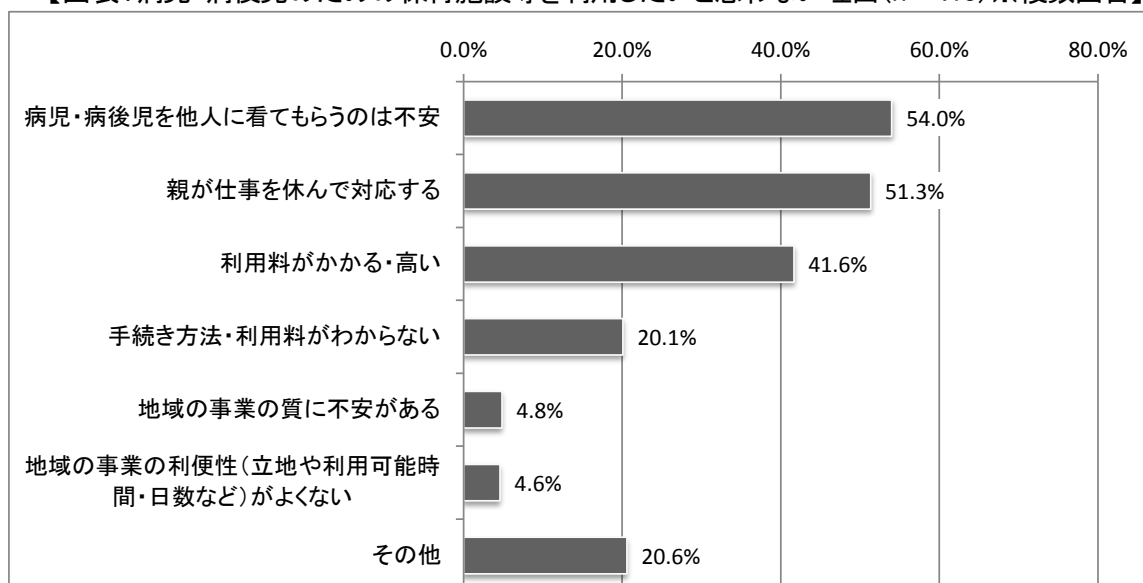
(4) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由

問18-3 利用したいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

※問 18-1 で「利用したいと思わない」を回答した人を対象

- 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が54.0%で最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が51.3%となっています。

【図表：病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由(n=413)※複数回答】



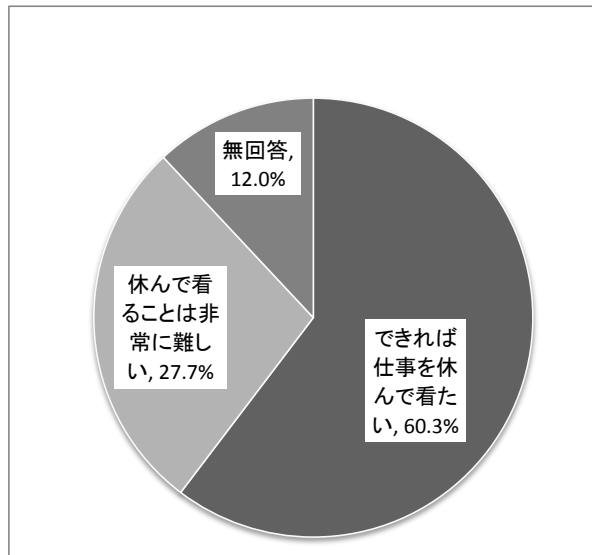
(5) 病児・病後児のために、保護者が仕事を休んで看ることの有無

問18-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

※問 18 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外の項目を回答した人を対象

- 「母親（父親）が休む」以外の対処をした人のうち、父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思った人は 60.3%となっています。

【図表：教育・保育事業が利用できなかった時、保護者が仕事を休んで看ることの有無(n=426)】



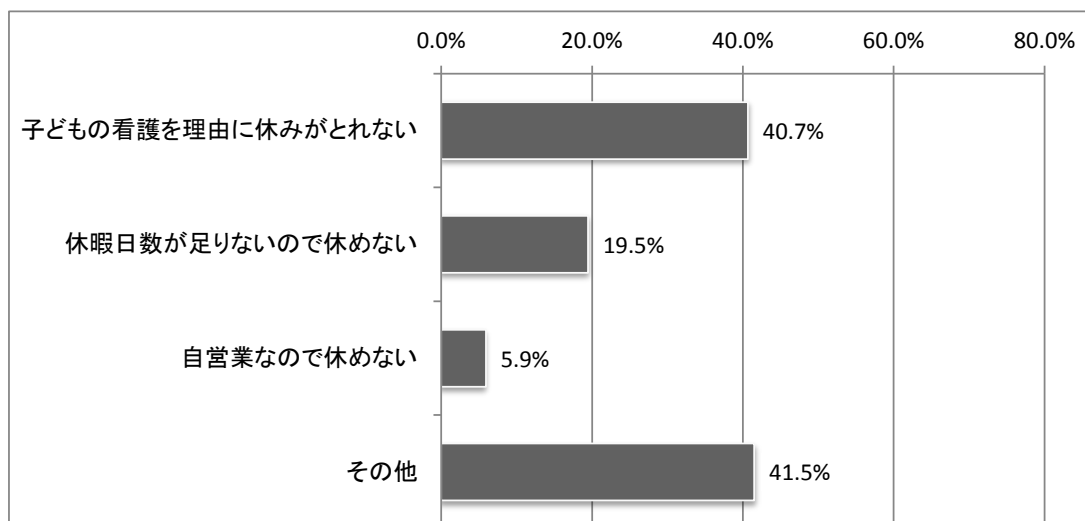
(6) 保護者が仕事を休んで看ることが難しい理由

問18-5 休んで看ることが非常に難しい理由は何ですか。(複数回答)

※問 18-4 で「休んで看することは非常に難しい」を回答した人を対象

- 保護者が仕事を休んで看ることが難しい理由としたは「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 40.7%と多くなっています。

【図表：保護者が仕事を休んで看ることが難しい理由(n=118)※複数回答】



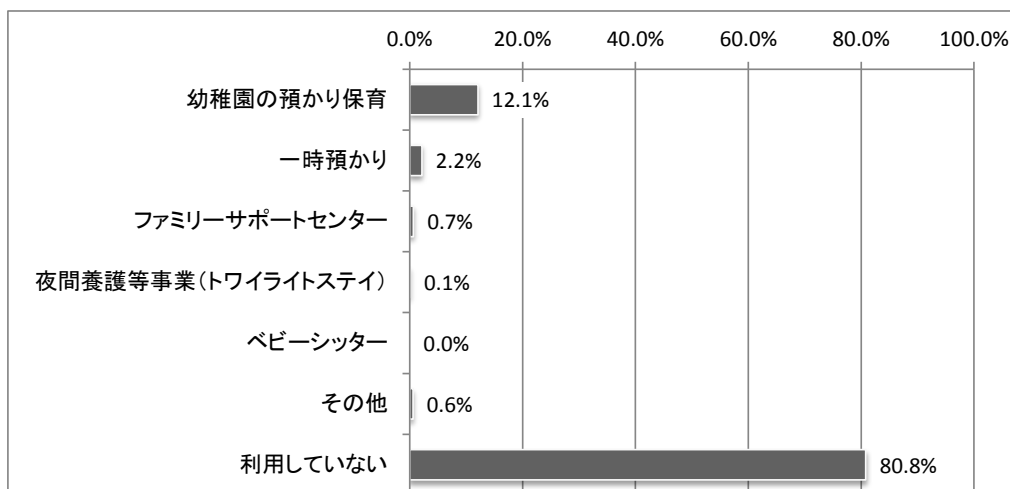
6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不定期の教育・保育事業の利用の有無

問19 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(複数回答)

- 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業は「幼稚園の預かり保育」が12.1%となっていますが、80.8%は「利用していない」となっています。

【図表：不定期の教育・保育事業の利用の有無(n=1058)※複数回答】

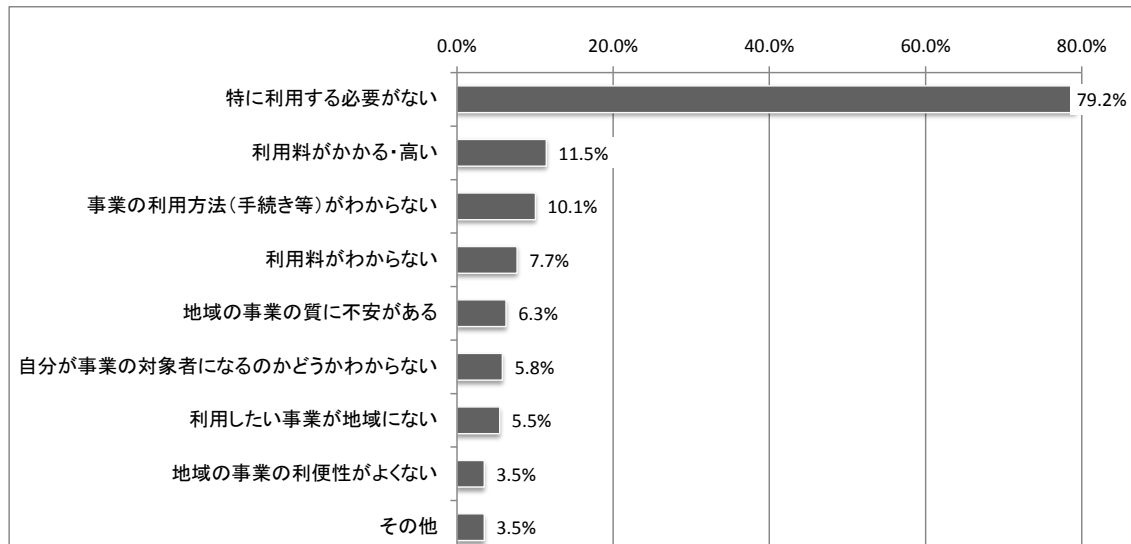


(2) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問19-1 現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 不定期の教育・保育事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が79.2%となっています。

【図表：不定期の教育・保育事業の利用の有無(n=855)※複数回答】

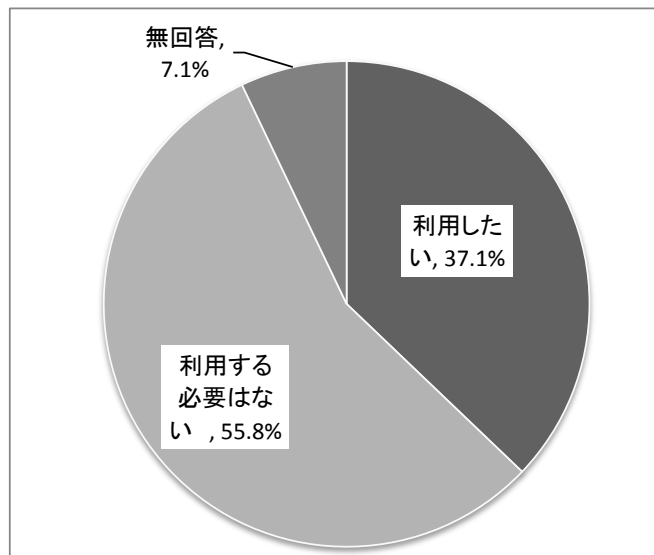


(3) 不定期の教育・保育事業の利用希望

問20 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(複数回答)

- 不定期の教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要がない」が55.8%となり、「利用したい」人は37.1%となっています。

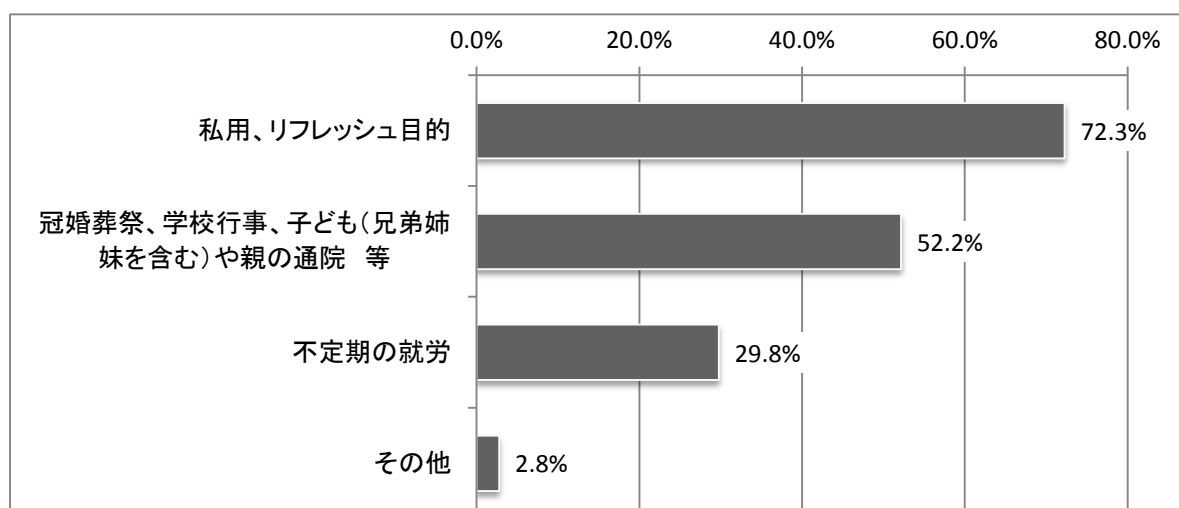
【図表：不定期の教育・保育事業の利用の有無(n=1058)】



【利用希望の理由】

- 「私用、リフレッシュ目的」が72.3%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院」が52.2%となっています。

【図表：不定期の教育・保育事業の利用理由(「利用したい」回答対象 n=393)※複数回答】

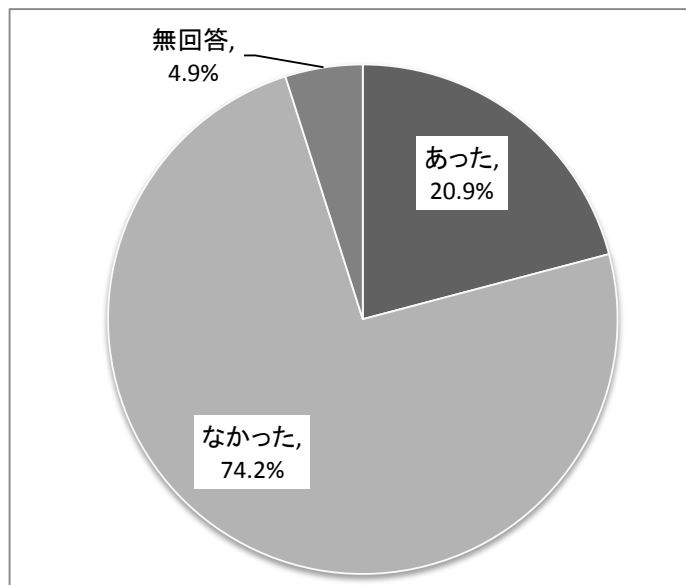


(4) 子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならなかった経験の有無と対処方法

問21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(複数回答)

- 子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならなかった経験があった人は 20.9%となっています。

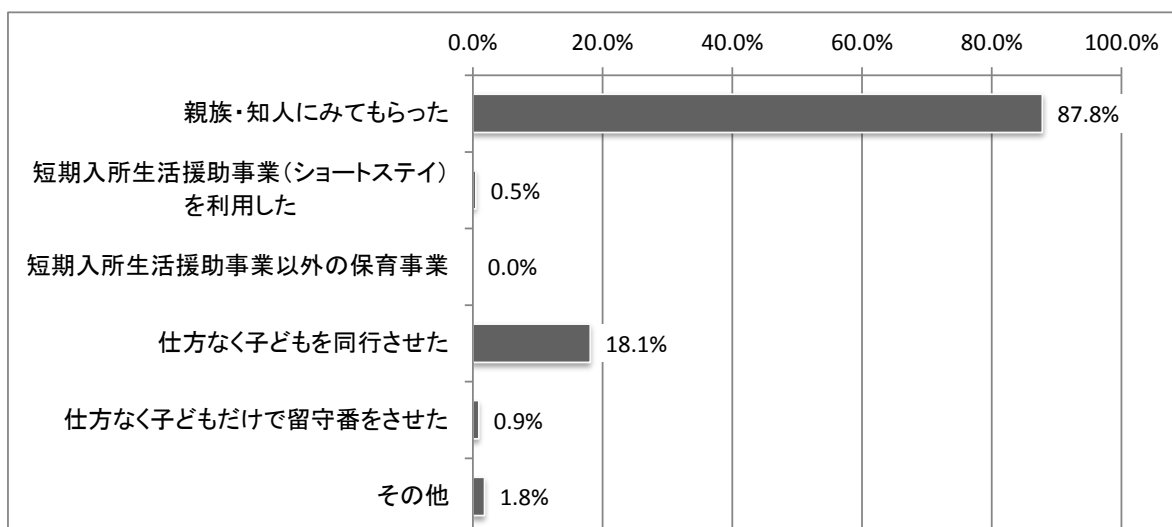
【図表:子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならなかった経験の有無(n=346)】



【子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならなかった場合の対処方法】

- 子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならなかった場合の対処方法としては「親族・知人にみてもらった」が81.0%と最も多くなっています。

【図表:子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならなかった場合の対処方法(n=221)※複数回答】



7. 子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について

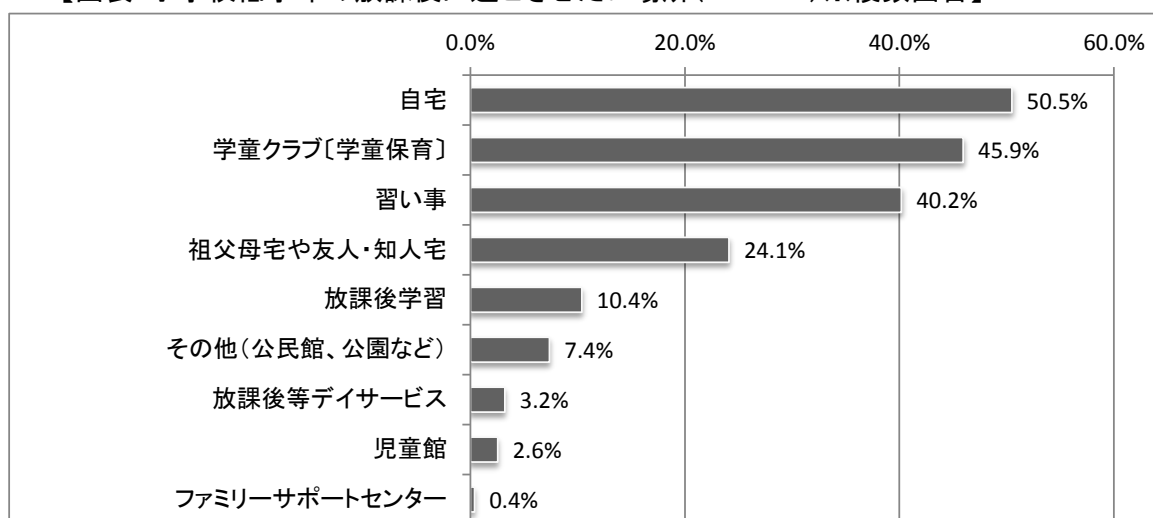
(1) 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所と利用希望日数

問22 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

①小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所

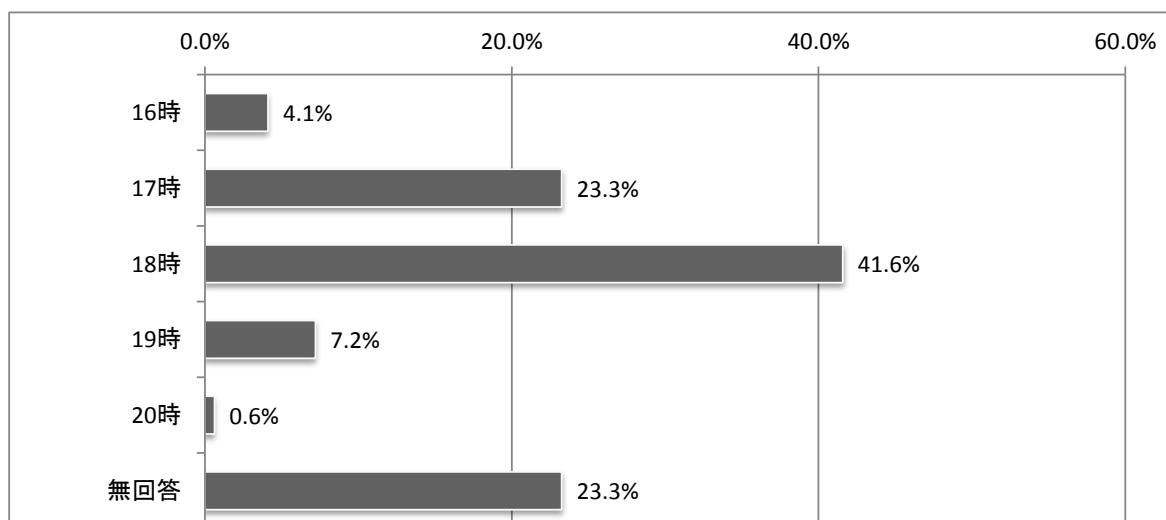
- 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所は「自宅」が50.5%と最も多く、次いで「学童クラブ(学童保育)」45.9%となっています。

【図表: 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所(n=1058)※複数回答】

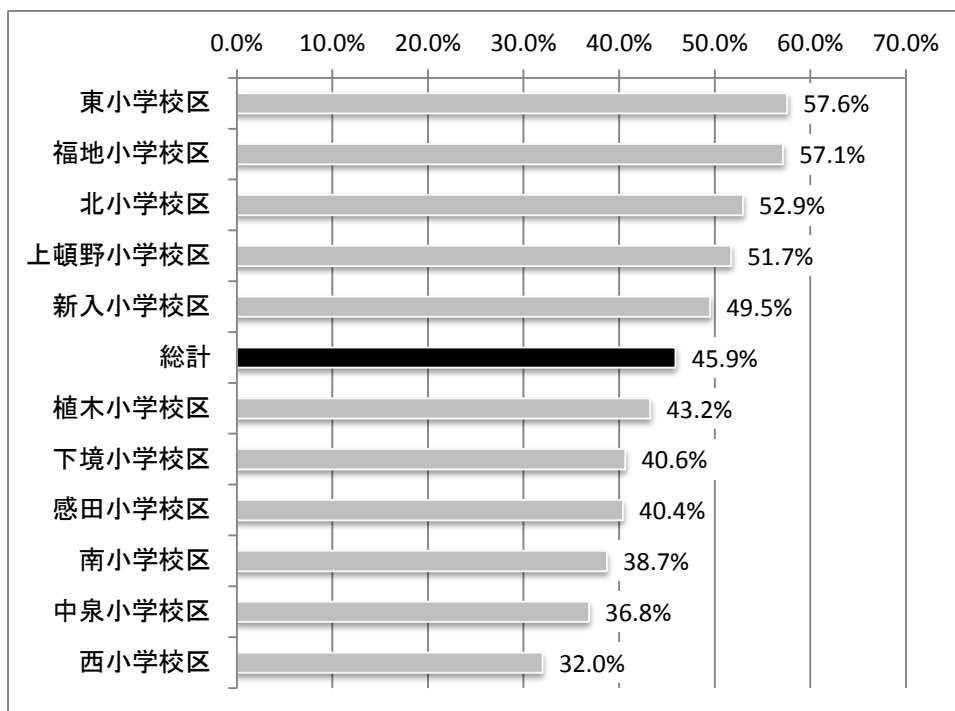


②学童クラブ(学童保育)の下校時から利用したい時間

【図表: 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所別利用希望日数(n=486)】



【図表：小学校区別クロス：小学校低学年の放課後に学童クラブで過ごさせたい回答者※複数回答】



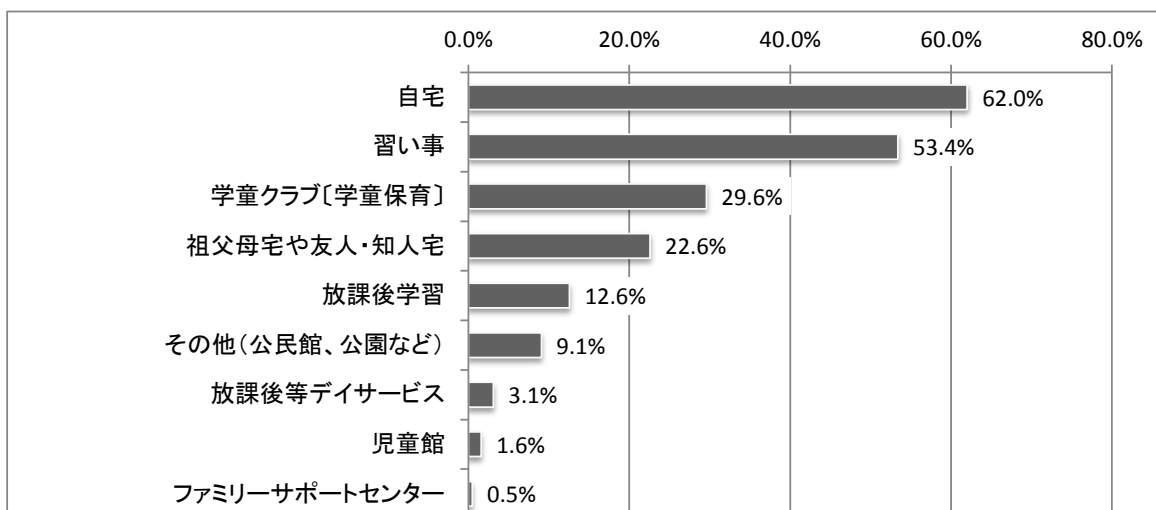
(2) 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所と利用希望日数

問23 お子さんについて、高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

①小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所

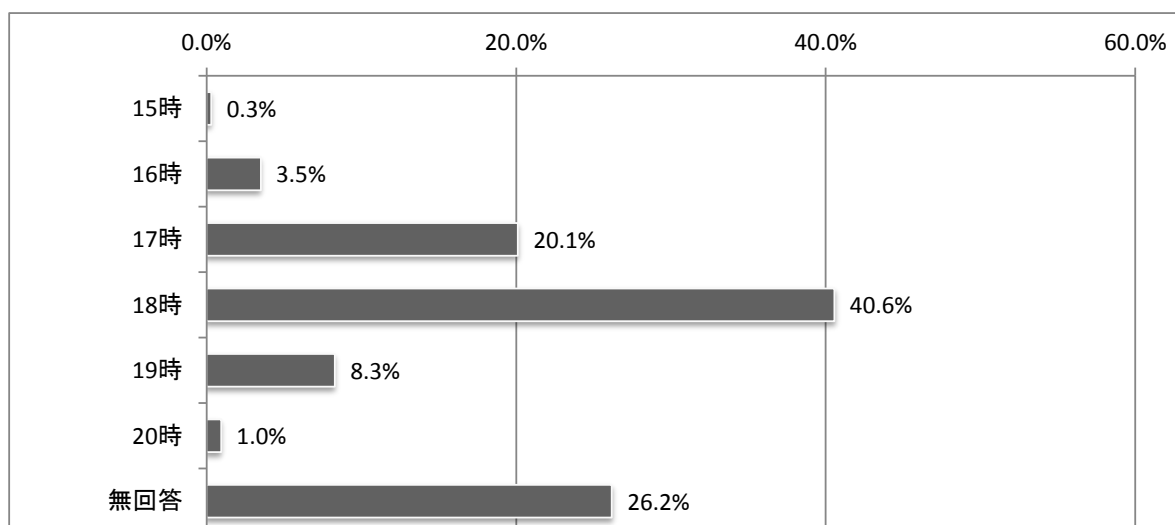
- 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所は「自宅」が62.0%と最も多く、次いで「習い事」53.4%となっています。

【図表：小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所(n=1058)※複数回答】

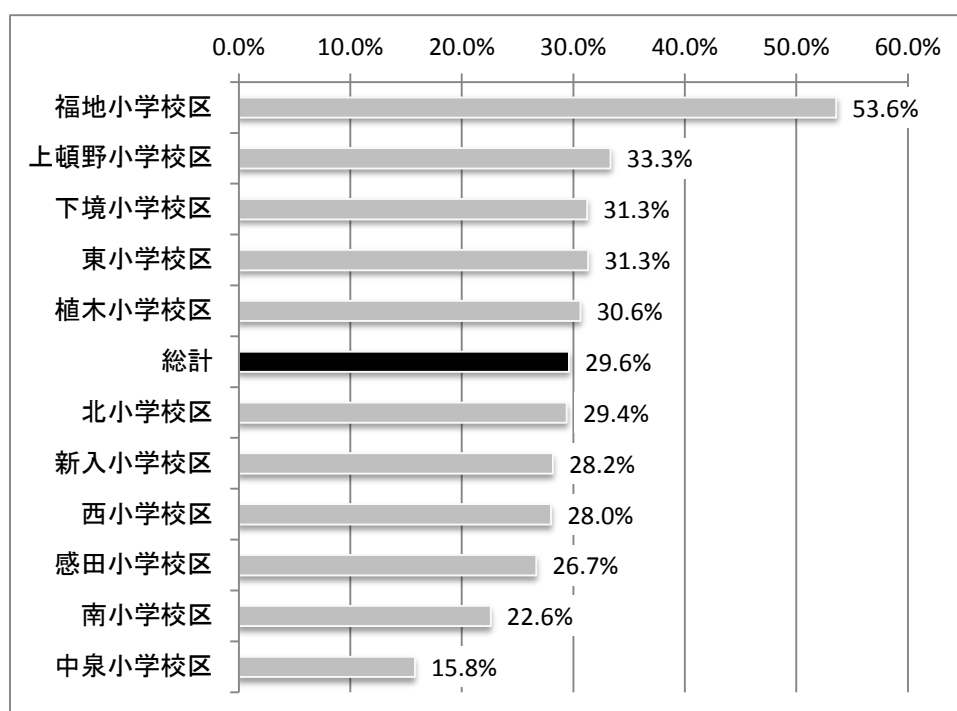


②学童クラブ（学童保育）の下校時から利用したい時間

【図表：学童クラブ（学童保育）の下校時から利用したい時間（n＝313）】



【図表：小学校区別クロス：小学校高学年の放課後に学童クラブで過ごさせたい回答者※複数回答】



(3) 土曜日、日曜日・祝日の学童クラブの利用希望

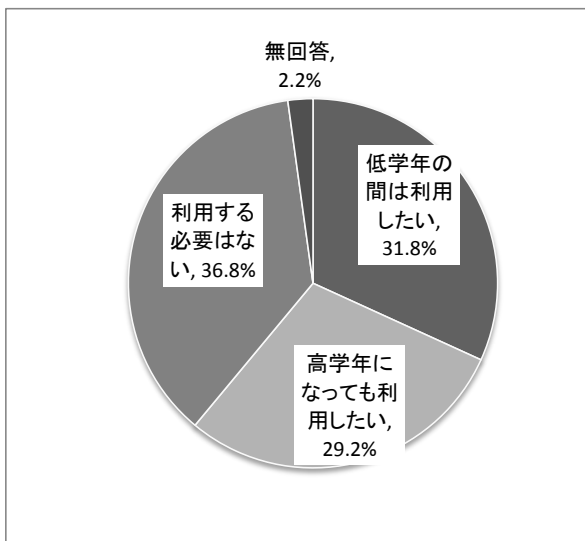
問24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。

※問 22、問 23 で「学童クラブ」を回答した人を対象

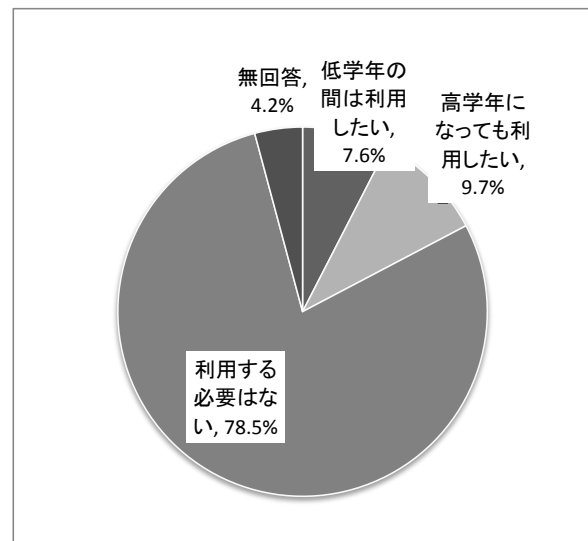
- 土曜日の学童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 36.8%と最も多く、「低学年の間は利用したい」は 31.8%となっています。
- 日曜日・祝日の学童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」人が 78.5%と最も多く、「高学年になっても利用したい」人が 9.7%となっています。

【図表：土曜日、日曜日・祝日の学童クラブの利用希望(n=503)】

①土曜日



②日曜日・祝日

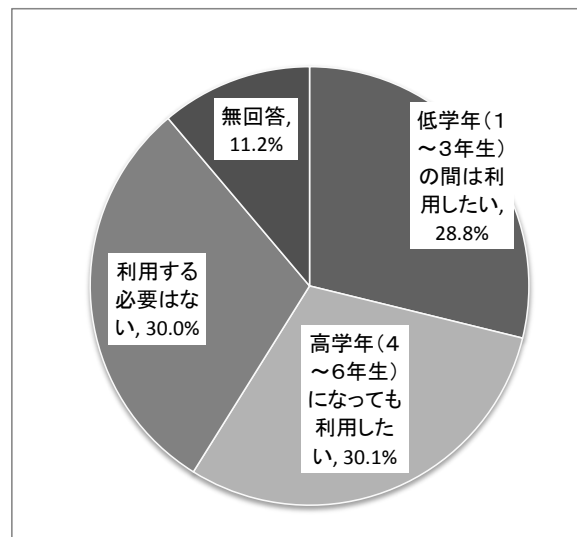


(4) 長期休暇中の学童クラブの利用希望

問25 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。

- 長期休暇中の学童クラブの利用希望については、「高学年になっても利用したい」と「利用する必要はない」が 30%と多くなっています。

【図表：望ましい学童クラブの実施場所(n=1058)】

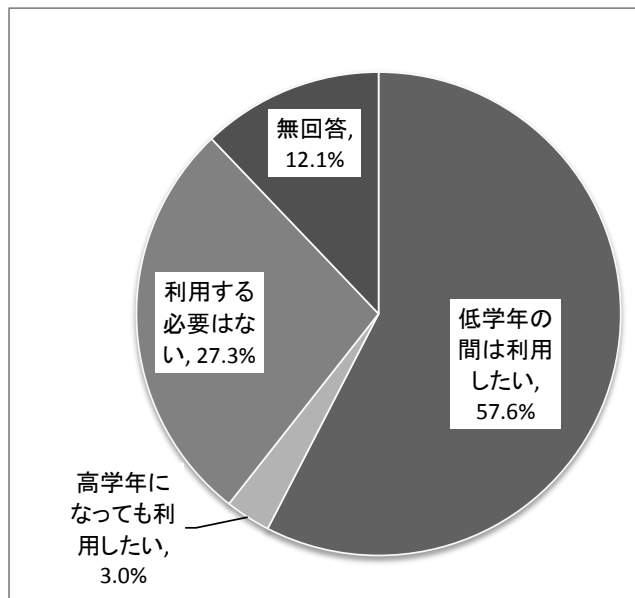


(5) 長期休暇期間のみの学童クラブの利用ができる場合の利用希望

問27 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。※問 25 で「利用したい」を回答した人を対象

- 長期休暇中の学童クラブの利用希望については、「低学年の間は利用したい」人が 57.6%と最も多く、「利用する必要はない」人は 27.3%となっています。

【図表：長期休暇中の学童クラブの利用希望(n=623)】

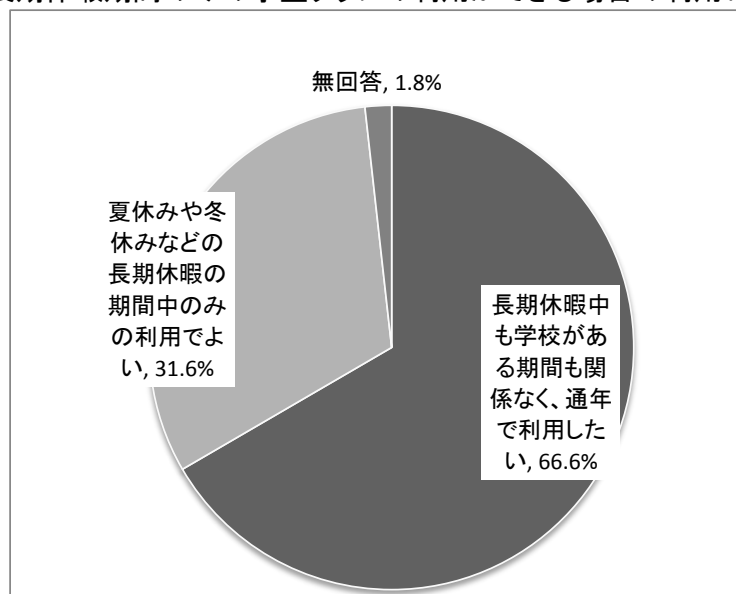


(6) 長期休暇期間のみの学童クラブの利用ができる場合の利用希望

問25-1 今後、長期休暇期間のみの学童クラブの利用ができるとした場合、通常の学校がある時期を含めて通年で利用を希望しますか。。 ※問 25 で「利用したい」を回答した人を対象

- 今後、長期休暇期間のみの学童クラブの利用ができるとした場合、「通年で利用したい」が 66.6%となっています。

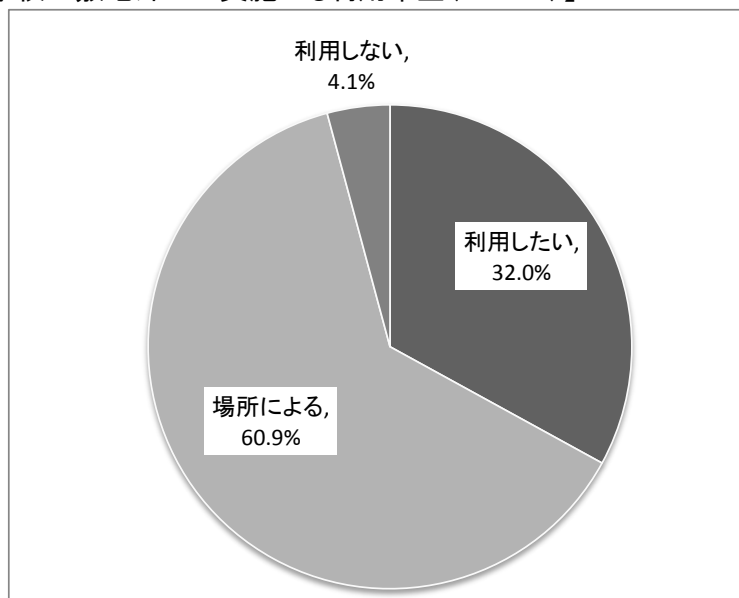
【図表：長期休暇期間のみの学童クラブの利用ができる場合の利用希望(n=623)】



問25-2 長期休暇期間のみの学童クラブをおこなう場所が、お子さんが通っている小学校の敷地外での実施でも利用を希望しますか。※問 25-1 で「長期休暇のみの利用でよい」を回答した人を対象

- 長期休暇期間のみの学童クラブをおこなう場所が、お子さんが通っている小学校の敷地外での実施でも「利用したい」が32.0%となっています。

【図表：小学校の敷地外での実施でも利用希望（n=197）】



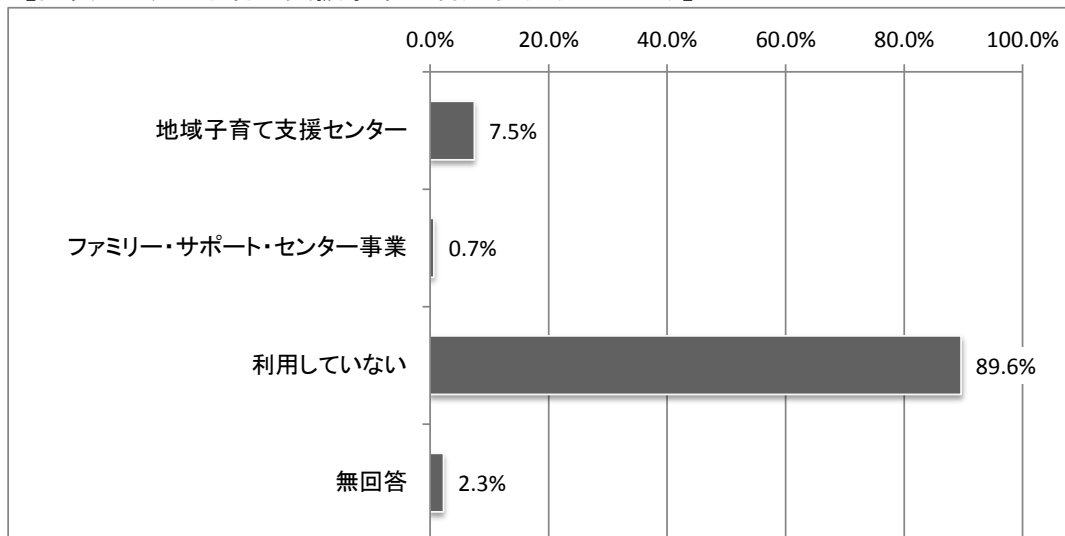
8. 地域の子育て支援について

(1) 地域の子育て支援事業の利用状況

問26 現在、地域子育て支援センターやファミリー・サポート・センター事業を利用していますか。

- 「地域子育て支援センター」を利用している人は 7.5%となり、「ファミリー・サポート・センター事業」を利用している人は 0.7%となっています。

【図表：地域の子育て支援事業の利用状況 (n=1058)】



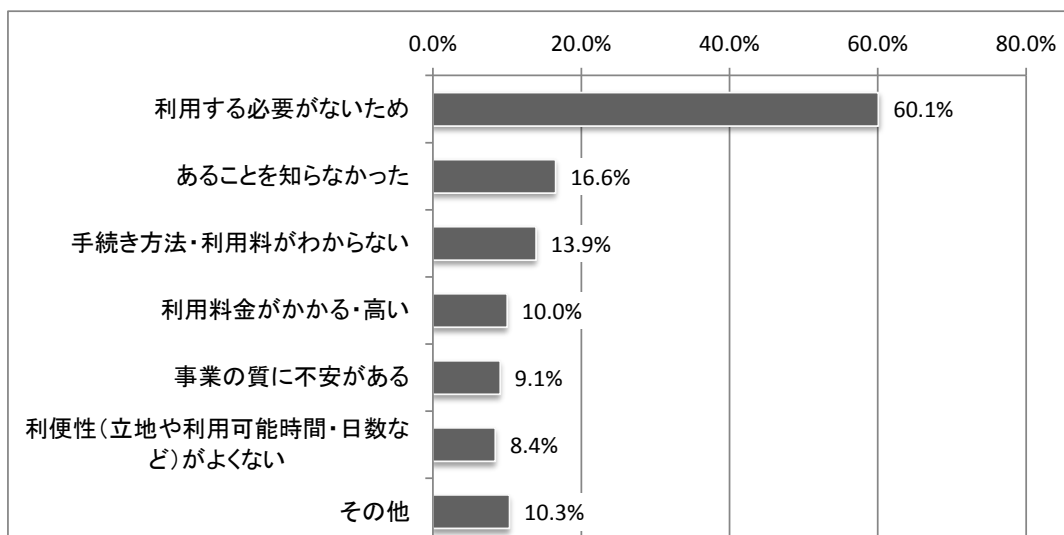
(2) 地域の子育て支援事業を利用していない理由

問26-1 利用していない理由は何ですか。(複数回答)

※問 26 で「利用していない」を回答した人を対象

- 地域子育て支援事業を利用していない理由は、「利用する必要があるため」が 60.1%と最も多くなっています。

【図表：地域の子育て支援事業を利用していない理由 (n=948)】



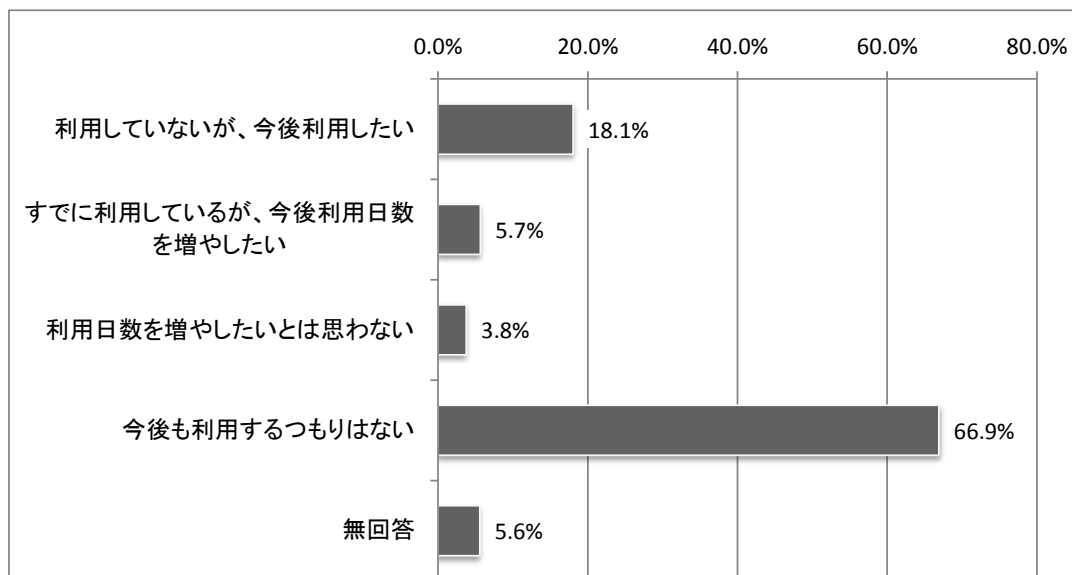
(3) 地域の子育て支援事業の今後の利用意向

問27 地域子育て支援センターやファミリー・サポート・センター事業について、今は利用していないが、今後、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

- 今後、地域子育て支援センターを「利用していないが、今後利用したい」人は 18.1%となっています。「今後も利用するつもりはない」人は 66.9%となっています。

①地域子育て支援センター

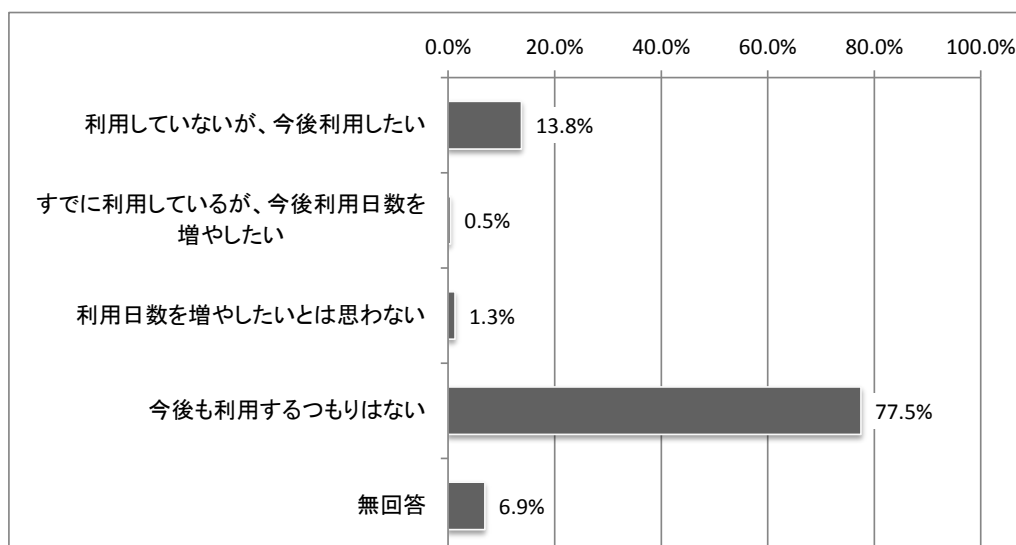
【図表：今後の地域子育て支援拠点事業の利用の有無 (n=1058)】



- 今後、ファミリー・サポート・センター事業を「利用していないが、今後利用したい」人は 13.8%となっています。「今後も利用するつもりはない」人は 77.5%となっています。

②ファミリー・サポート・センター事業

【図表：今後の地域子育て支援拠点事業の利用の有無 (n=1058)】

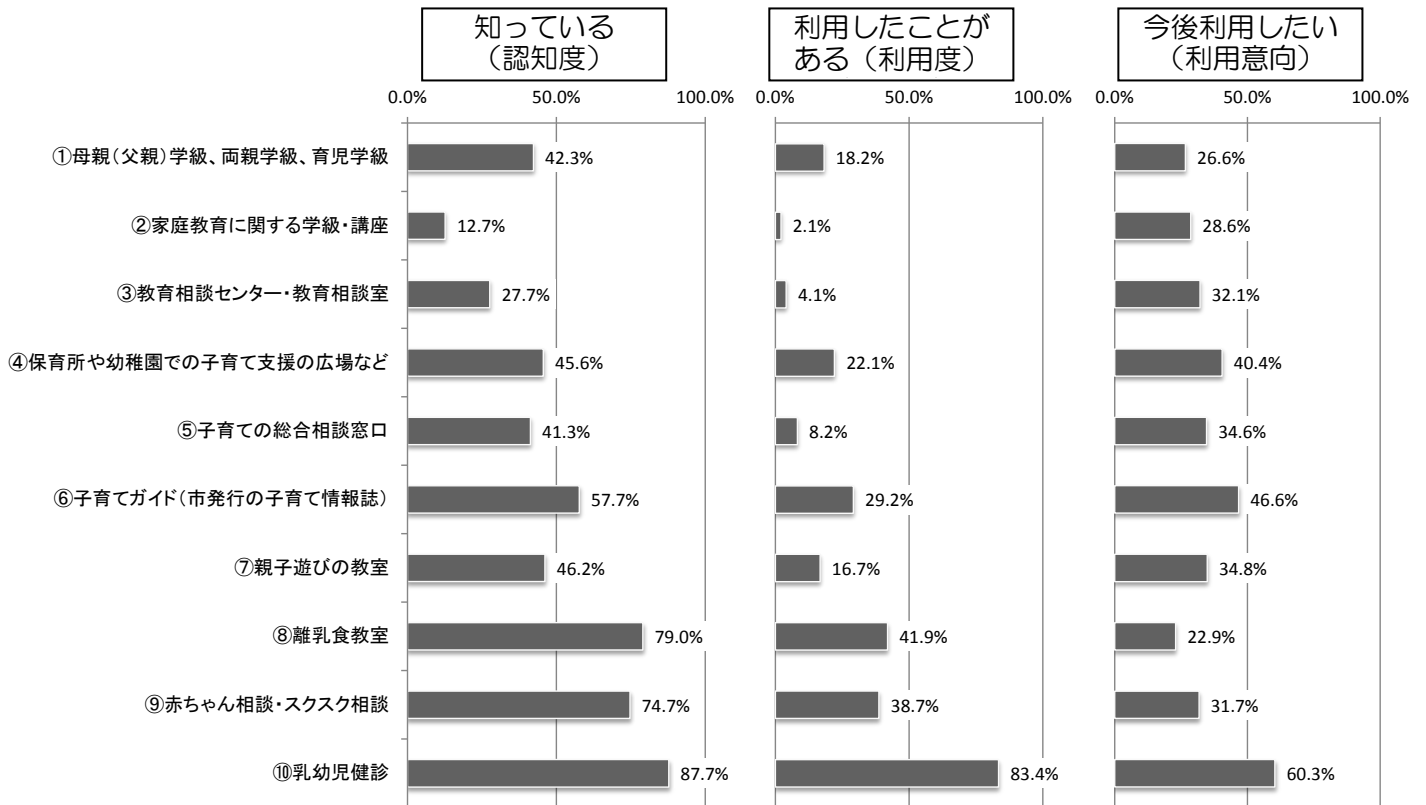


(4) 直方市の子育て支援事業の認知度・利用度

問28 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。

○ 直方市の子育て事業のうち、「乳幼児健診」「離乳食教室」「赤ちゃん相談」の認知度、利用度は高くなっています。一方、「家庭教育」「教育相談」については低くなっています。

【図表：直方市の子育て支援事業の認知度・利用度(n=1058)】

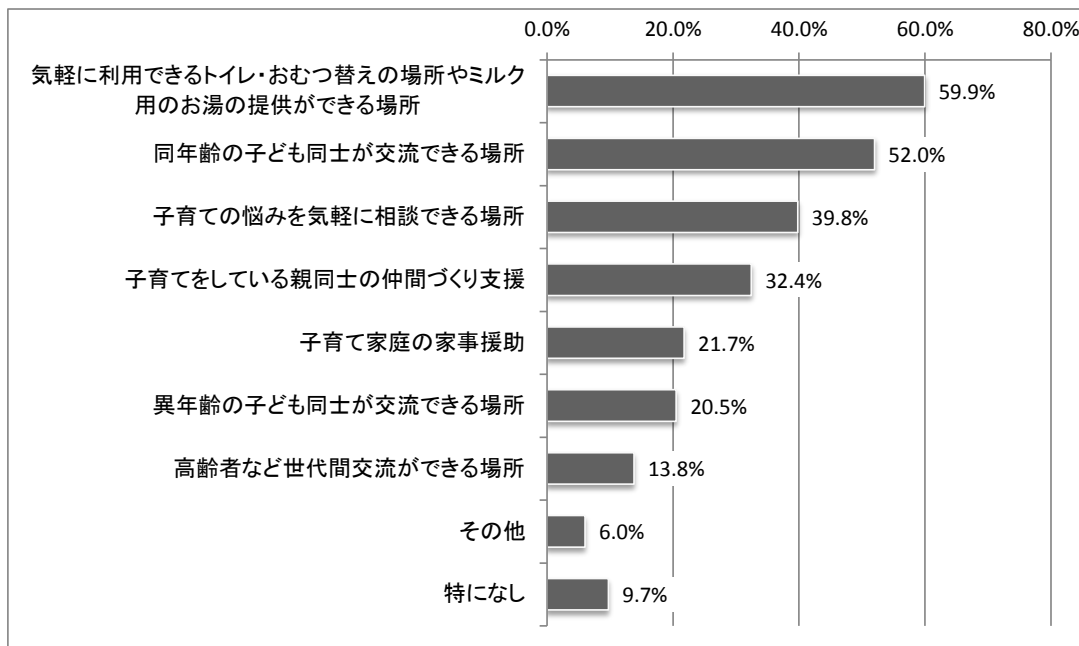


(5) 身近な地域の子育て支援に必要なもの

**問28 子育てをするのに、身近な地域にどのような場所や支援があるとよいと思いますか。
(複数回答)**

- 子育てをするのに、身近な地域にどのような場所や支援があるとよいものは「気軽に利用できるトイレ・おむつ替えの場所やミルク用のお湯の提供ができる場所」が59.9%で最も多く、次いで「同年齢の子ども同士が交流できる場所」52.0%となっています。。

【図表：身近な地域の子育て支援に必要なもの(n=1058) ※複数回答】



9. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得の有無

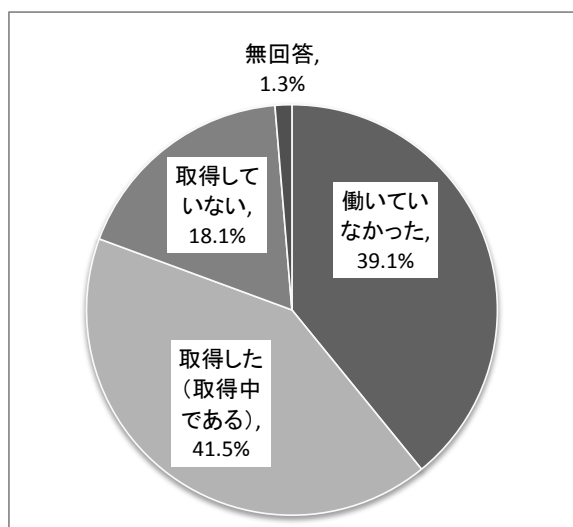
問30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

■ 母親

①育児休業の取得の有無

- 母親の育児休業の取得について、「取得した」人は41.5%、「取得していない」人は18.1%となっています。

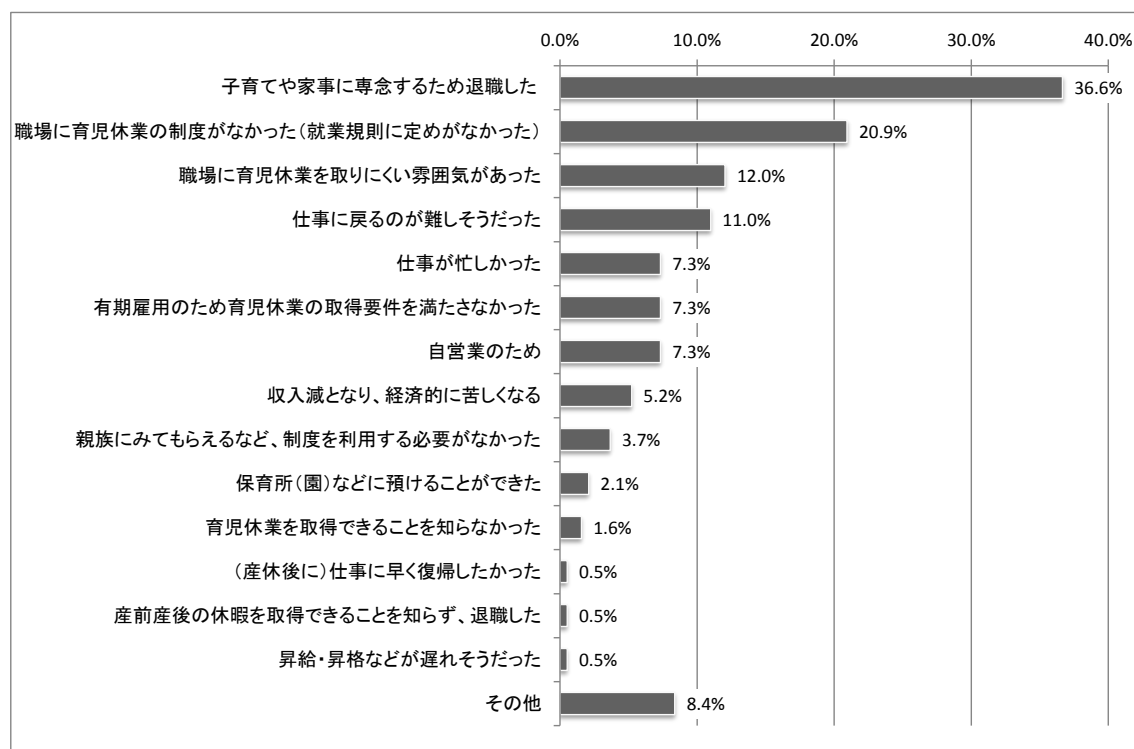
【図表：母親の育児休業の取得の有無(n=1058)】



②育児休業を取得していない理由

- 母親の育児休業を取得していない理由について、「子育てや家事に専念するため退職した」が36.6%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」20.9%となっています。

【図表：育児休業を取得していない理由(n=191)】

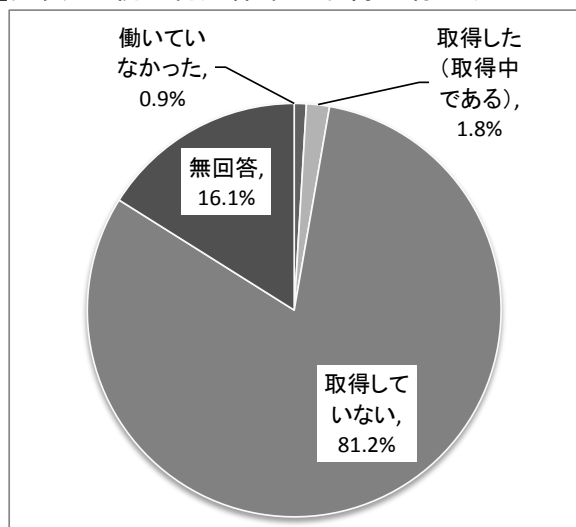


■ 父親

①育児休業の取得の有無

- 父親の育児休業の取得について、「取得した」人は 1.8%、「取得していない」人は 81.2% となっています。

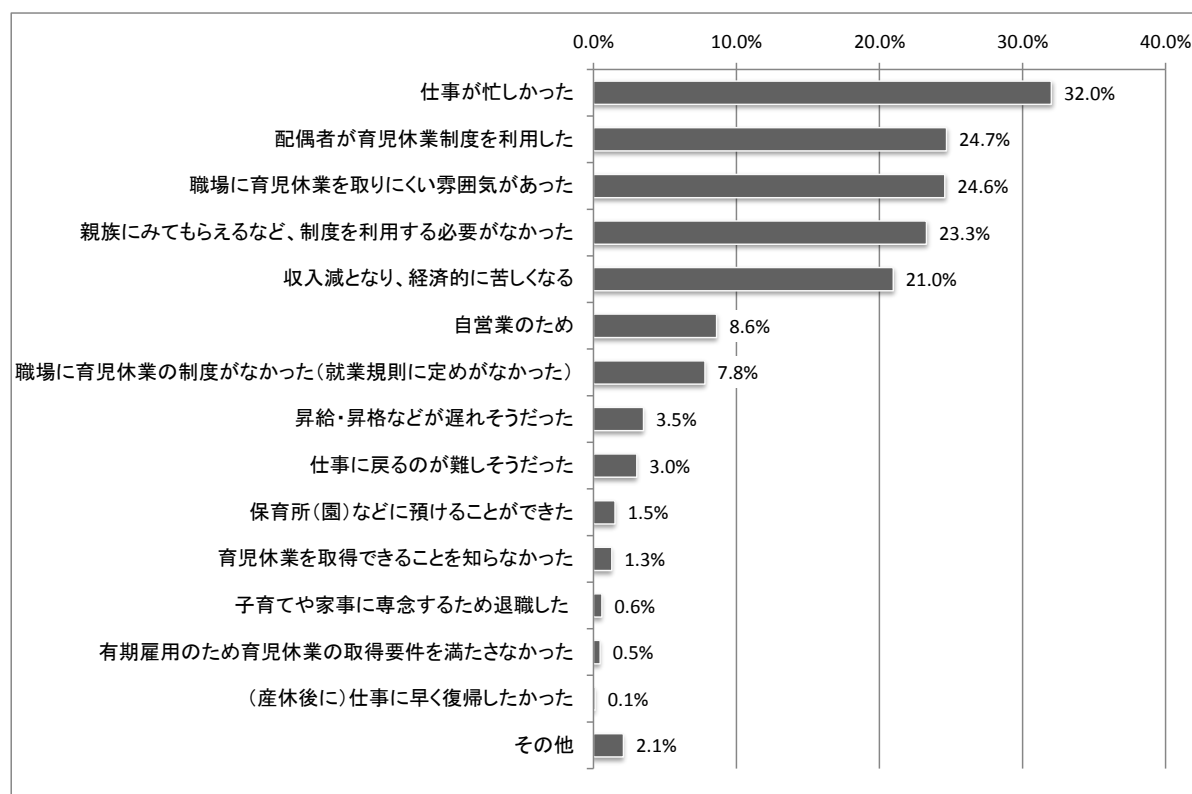
【図表：父親の育児休業の取得の有無(n=1058)】



②育児休業を取得していない理由

- 父親の育児休業を取得していない理由について、「仕事が忙しかった」が 32.0%と最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」24.7%となっています。

【図表：育児休業を取得していない理由(n=859)】



(2) 育児休業取得後の職場復帰

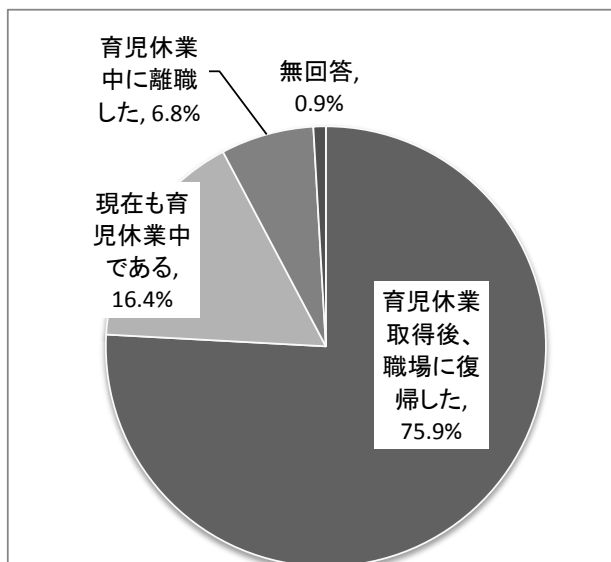
問30-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

※問 30 で「育児休業を取得した」を回答した人を対象

■ 母親

○ 母親の育児休業の取得後、「職場復帰した」人は 75.9%となっています。

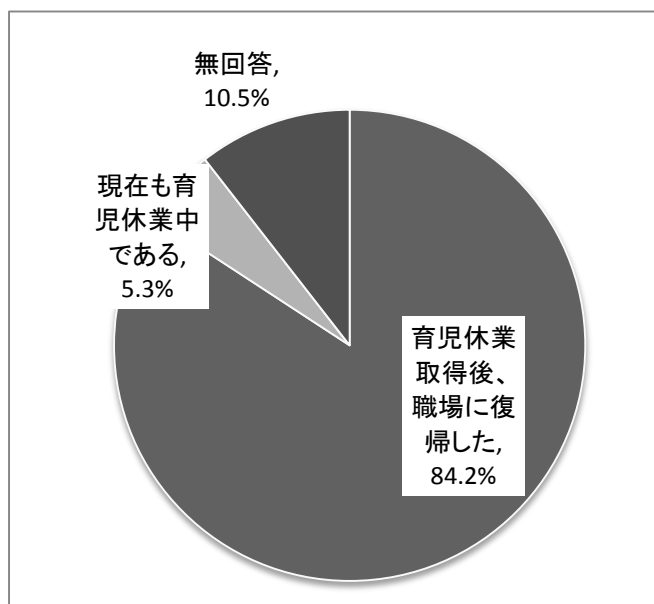
【図表: 育児休業取得後の職場復帰(n=439)】



■ 父親

○ 父親の育児休業の取得後、「職場復帰した」人は 84.2%となっています。

【図表: 育児休業取得後の職場復帰(n=19)】



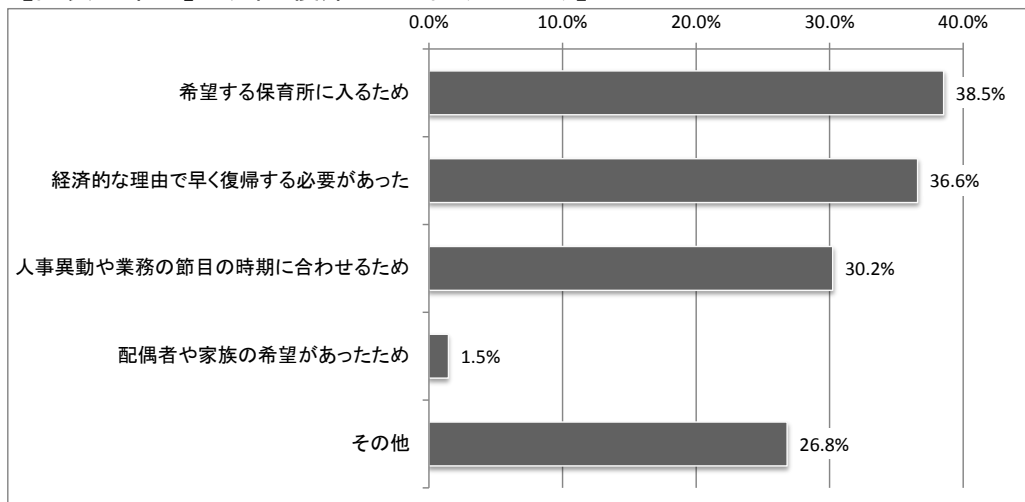
(3) 職場復帰の時期（現状・希望）

(4) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

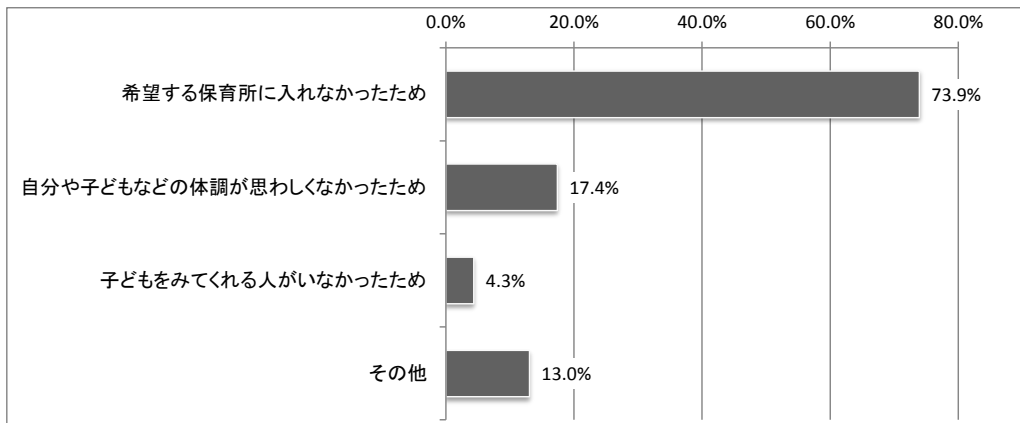
問30-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

- 希望の時期より早く復帰した理由は、「希望する保育所に入るため」が38.5%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が36.6%となっています。
- 希望の時期より遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が73.9%と最も多くなっています。

【図表：「希望」より早く復帰した理由（n=205）】



【図表：「希望」より遅く復帰した理由（n=23）】



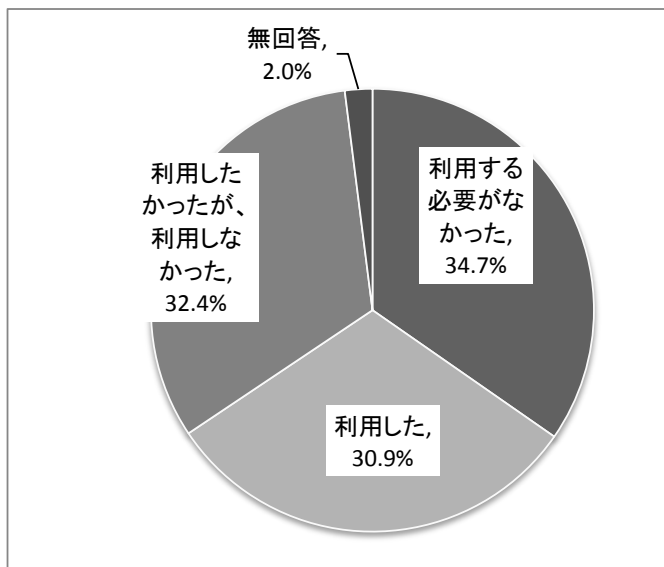
(5) 職場復帰時の短時間勤務制度の利用

問30-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

※問 30-1 で「職場復帰した」を回答した人を対象

- 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を「利用した」人は 30.9%となっています。「利用したかったが利用しなかった」人は 32.4%となっています。

【図表 12-1: 職場復帰時の短時間勤務制度の利用 (n=346)】



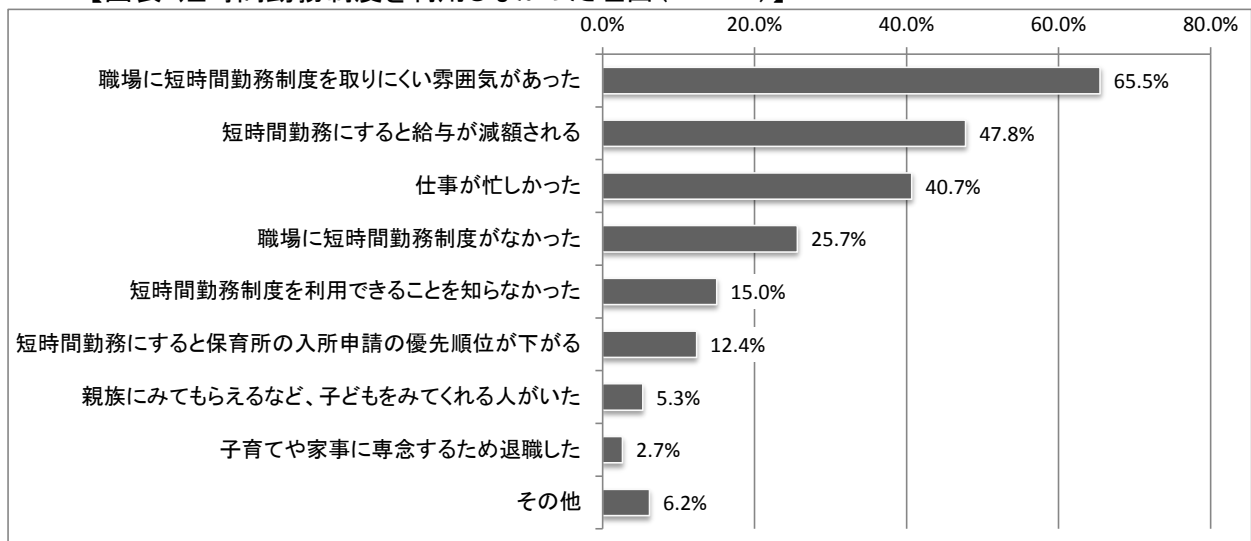
(6) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問30-5 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(複数回答)

※問 30-4 で「利用したかったが利用しなかった」を回答した人を対象

- 短時間勤務制度を利用しなかった理由は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 65.5%となっています。

【図表: 短時間勤務制度を利用しなかった理由 (n=113)】

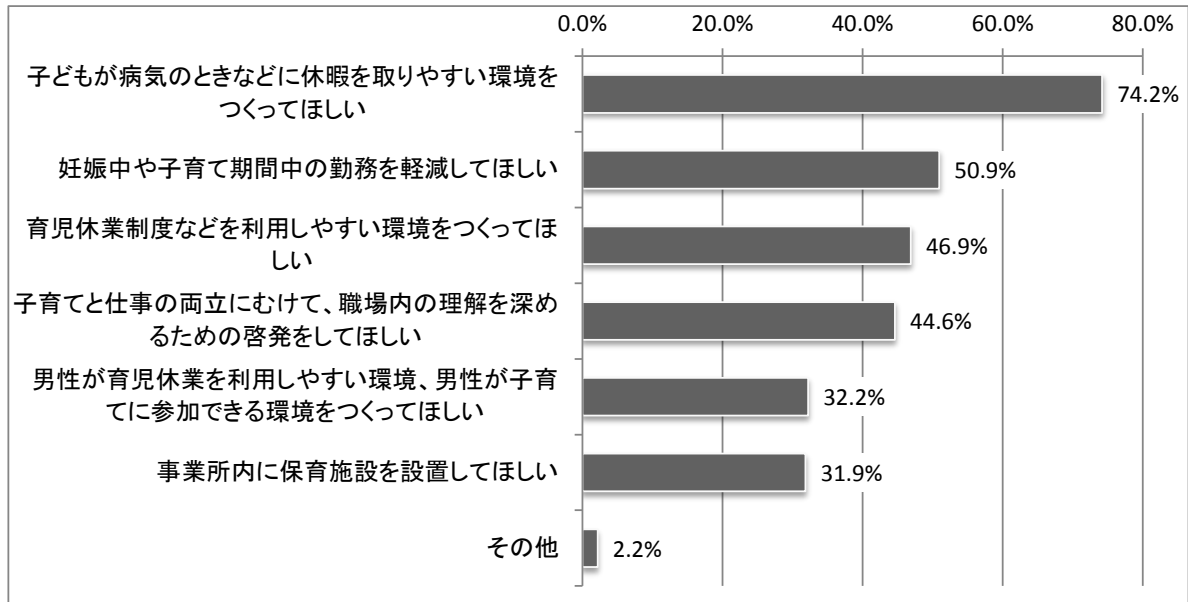


(7) 子育てと仕事の両立支援として、企業に望むもの

問31 子育てと仕事の両立支援として、企業にどのようなことを望みますか。(複数回答)

- 子育てと仕事の両立支援として、企業に望むものは、「子どもが病気の時などに休暇を取りやすい環境をつくってほしい」が74.2%と最も多くなっています。

【図表：子育てと仕事の両立支援として、企業に望むもの(n=113)】



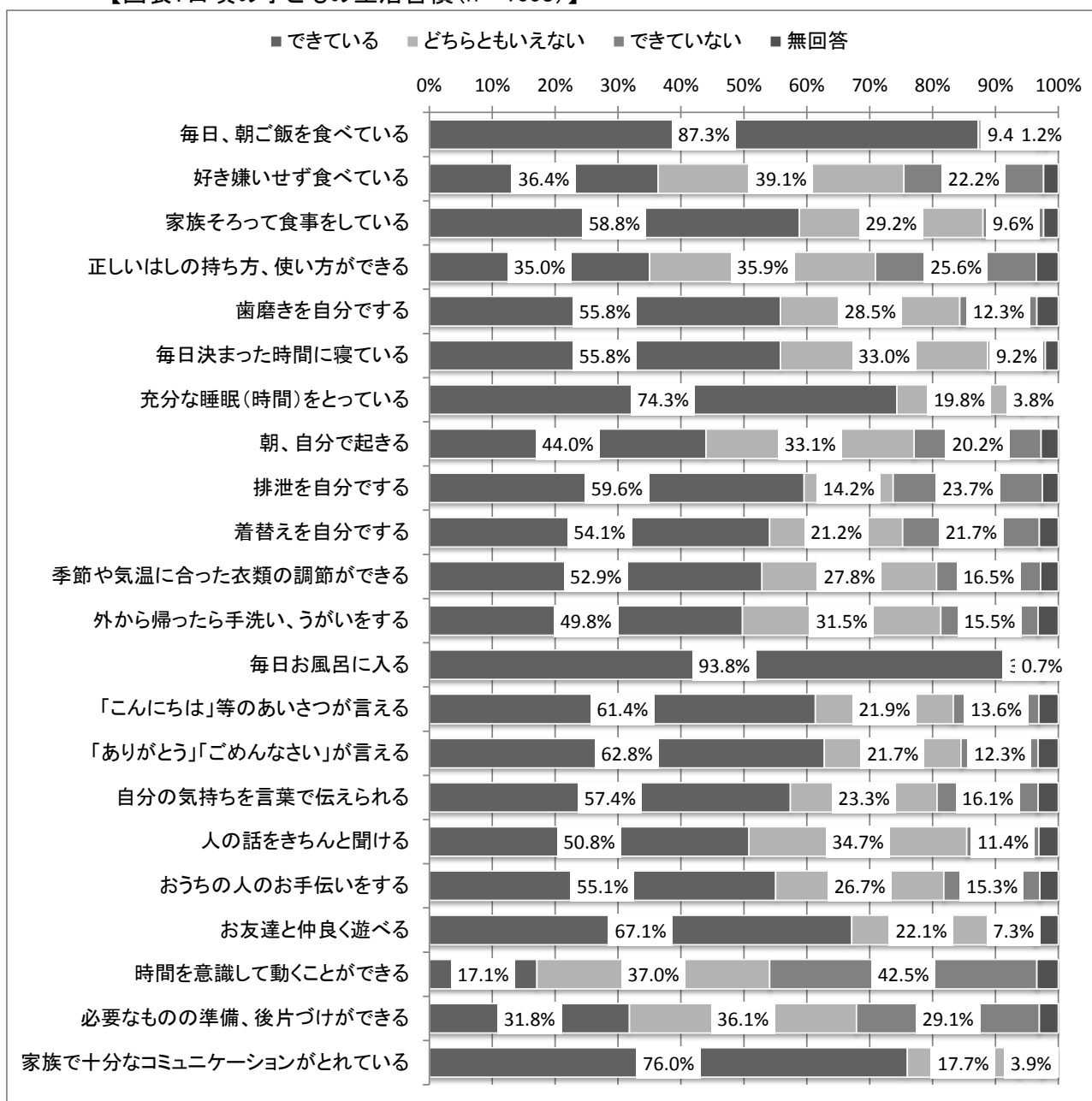
10 お子さんの生活習慣・運動や遊びについて

(1) 日頃の子どもの生活習慣

問29 お子さんの日頃の生活の様子について、お尋ねします。

- 妊娠中、あるいは出産後、母親が精神的に不安定になったことが、「時々あった」人が43.6%となり、「よくあった」とあわせると不安定になったことがあった人は全体で52.8%となっています。

【図表：日頃の子どもの生活習慣(n=1058)】



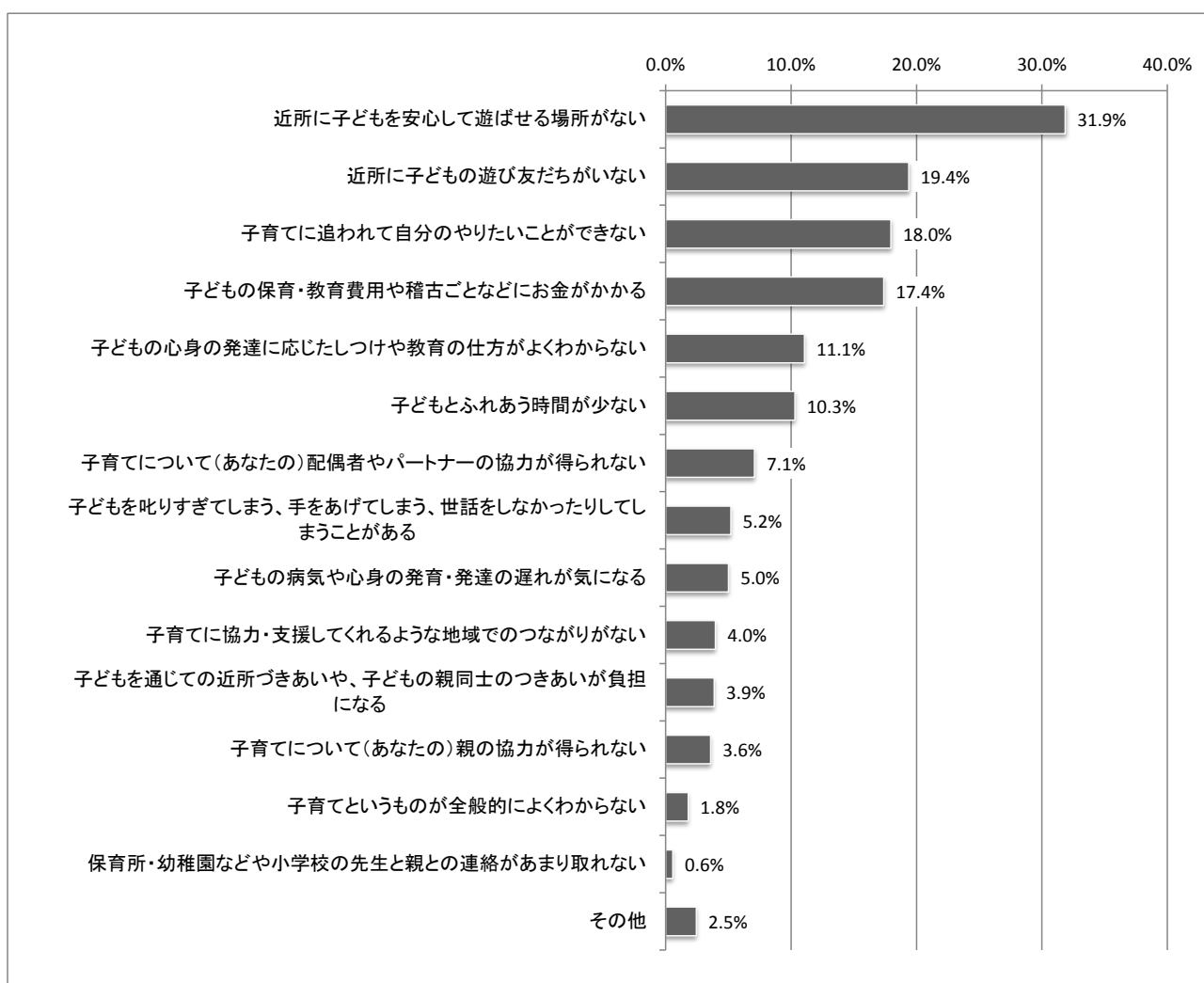
1 1 子育てに関する悩みや不安感について

(1) 子育てに関して悩んでいること

問34 子育てや子育て環境について、日頃悩んでいることや気になることはどのようなことですか。

- 子育てや子育て環境について、日頃悩んでいることや気になることは、「近所に子どもを安心して遊ばせる場所がない」が31.9%で最も多く、次いで「近所に子どもの遊び友だちがいない」19.4%となっています。

【図表：子育てに関して悩んでいること(n=1058)※複数回答】



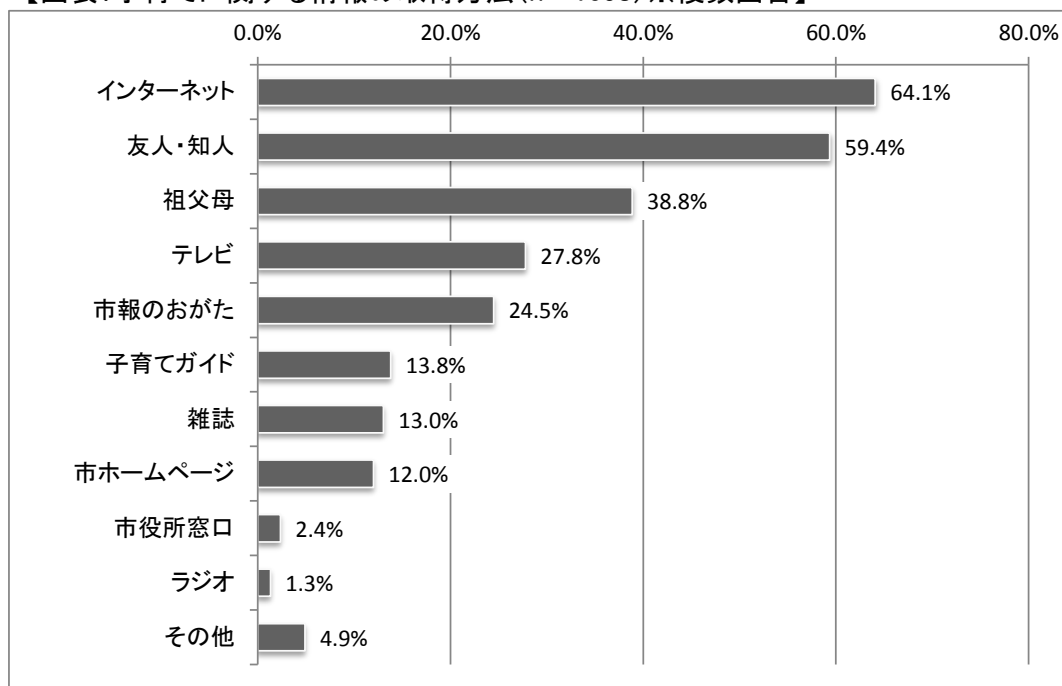
1 2 直方市の子育て施策について

(1) 子育てに関する情報の取得方法

問35 子育てに関する情報をどこから取得していますか。(複数回答)

- 子育て（教育を含む）に関する情報の取得については、「インターネット」が64.1%余最も多く、次いで「友人や知人」59.4%、「祖父母」38.8%となっています。

【図表：子育てに関する情報の取得方法（n=1058）※複数回答】

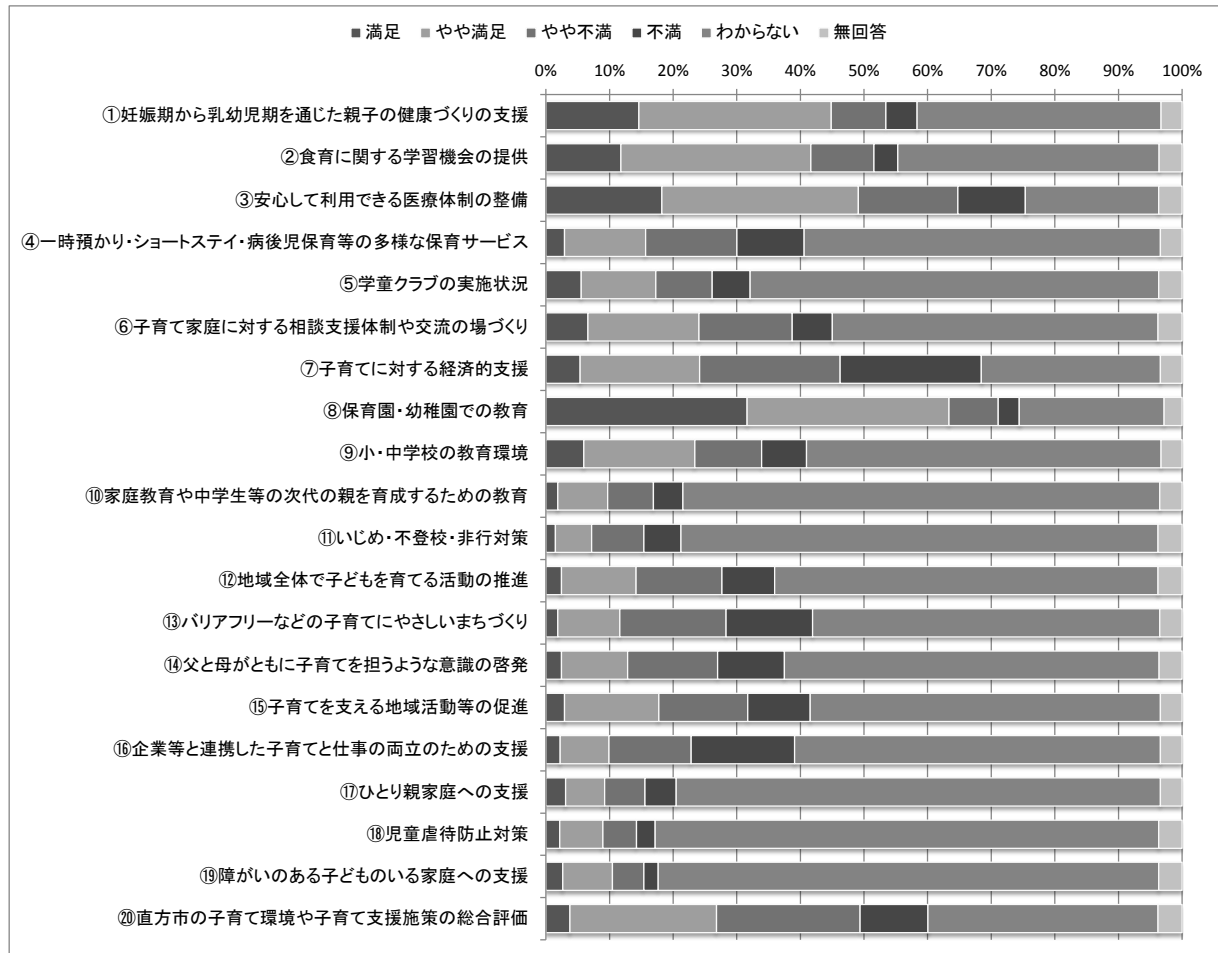


(2) 直方市の子育て施策に対する意向

問36 直方市の子育て支援についてどう思いますか。

- 直方市の子育て施策について、満足度の高い施策は「保育園・幼稚園での教育」が31.6%と最も高くなっていますが、ほとんどの施策で「わからない」と回答する人が50%以上となっています。

【図表:直方市の子育て施策に対する意向(n=1058)】



	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
①妊娠から乳幼児期を通じた親子の健康づくりの支援	14.6%	30.2%	8.6%	4.9%	38.3%	3.3%
②食育に関する学習機会の提供	11.8%	29.8%	9.9%	3.8%	41.1%	3.6%
③安心して利用できる医療体制の整備	18.2%	30.9%	15.7%	10.6%	21.0%	3.7%
④一時預かり・ショートステイ・病後児保育等の多様な保育	2.9%	12.7%	14.4%	10.6%	56.0%	3.4%
⑤学童クラブの実施状況	5.6%	11.7%	8.9%	5.9%	64.2%	3.7%
⑥子育て家庭に対する相談支援体制や交流の場づくり	6.6%	17.5%	14.6%	6.3%	51.2%	3.8%
⑦子育てに対する経済的支援	5.4%	18.8%	22.1%	22.2%	28.1%	3.4%
⑧保育園・幼稚園での教育	31.6%	31.7%	7.7%	3.3%	22.8%	2.8%
⑨小・中学校の教育環境	5.9%	17.5%	10.5%	7.1%	55.7%	3.3%
⑩家庭や中学生等の次代の親を育成するための教育	1.9%	7.8%	7.2%	4.6%	75.0%	3.5%
⑪いじめ・不登校・非行対策	1.5%	5.7%	8.2%	5.9%	75.0%	3.8%
⑫地域全体で子どもを育てる活動の推進	2.5%	11.7%	13.5%	8.3%	60.2%	3.8%
⑬バリアフリーなどの子育てにやさしいまちづくり	1.9%	9.7%	16.7%	13.6%	54.6%	3.5%
⑭父と母がともに子育てを担うような意識の啓発	2.5%	10.4%	14.2%	10.5%	58.9%	3.6%
⑮子育てを支える地域活動等の促進	2.9%	14.8%	14.0%	9.8%	55.1%	3.4%
⑯企業等と連携した子育てと仕事の両立のための支援	2.3%	7.6%	12.9%	16.2%	57.5%	3.4%
⑰ひとり親家庭への支援	3.1%	6.1%	6.3%	4.9%	76.1%	3.4%
⑱児童虐待防止対策	2.2%	6.8%	5.3%	2.9%	79.1%	3.7%
⑲障がいのある子どものいる家庭への支援	2.6%	7.8%	4.9%	2.3%	78.7%	3.7%
⑳直方市の子育て環境や子育て支援施策の総合評価	3.8%	23.0%	22.6%	10.7%	36.2%	3.8%

Ⅲ 調査結果-2小学生児童調査

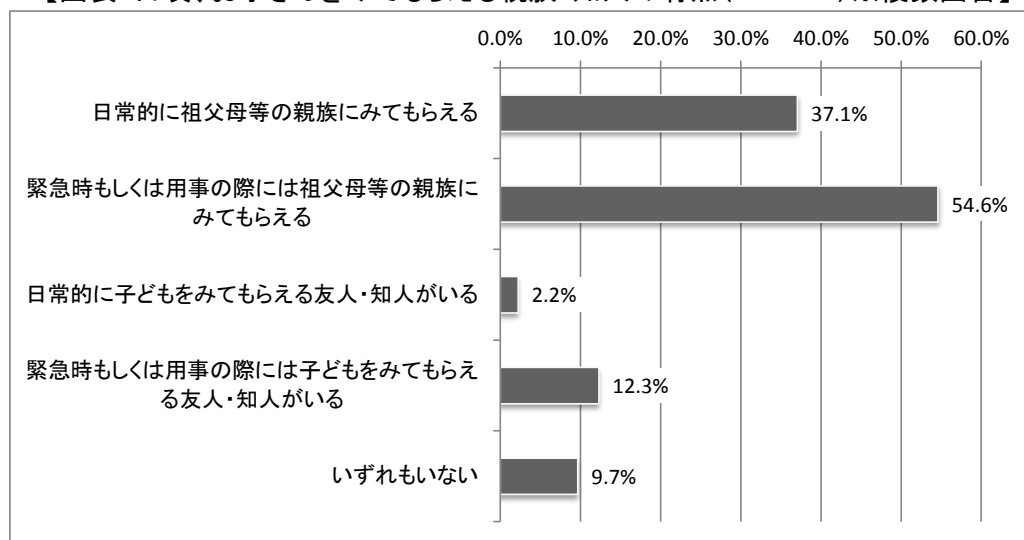
1 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

- 「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」人が54.6%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」人が37.1%となっています。「いずれもない」は12.3%となっています。

【図表：日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無(n=1033)※複数回答】

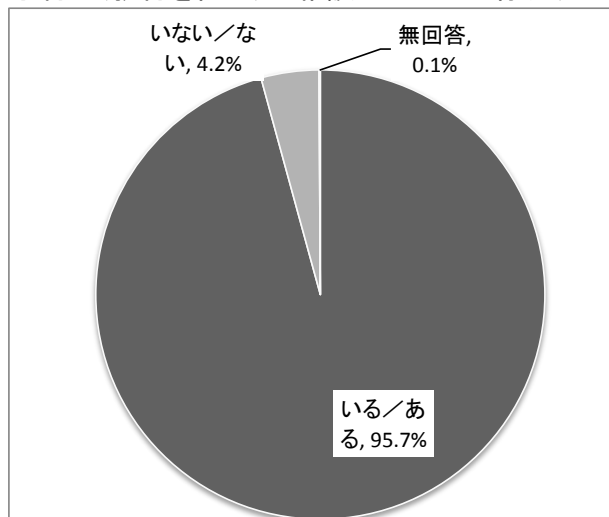


(2) 子育て(教育を含む)の相談できる人の有無

問9 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

- 子育ての相談ができる人(場所)が「いる、ある」と回答した人が95.6%となっています。

【図表：子育て(教育を含む)の相談できる人の有無(n=1033)】



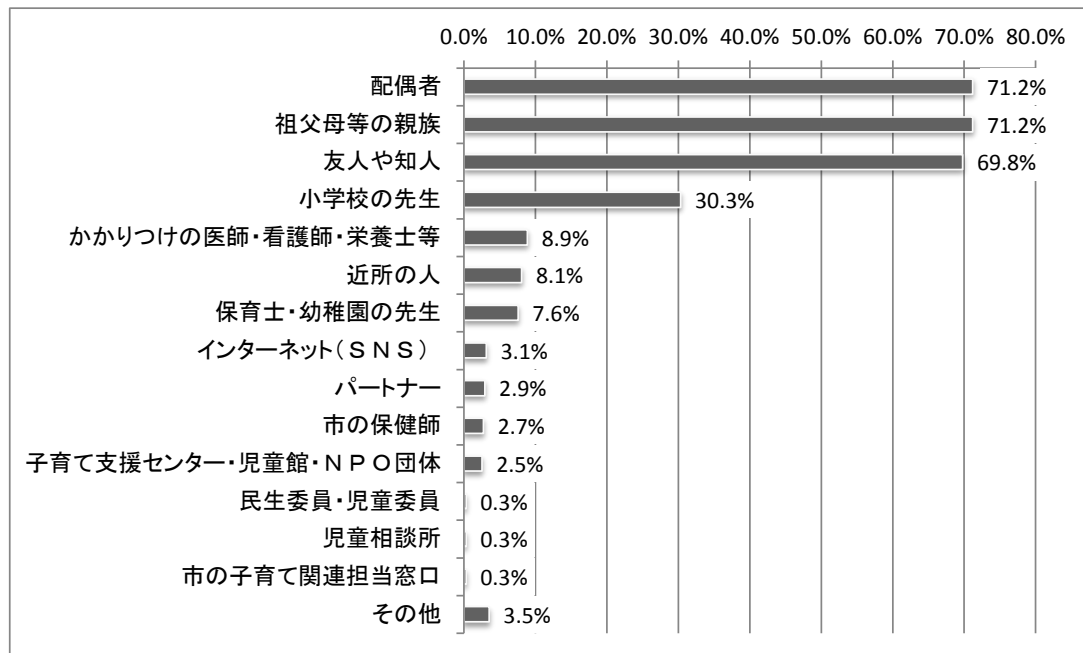
(3) 子育て（教育を含む）の相談先

問 9-1 子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

※問 9 で「気軽に相談できる人(場所)がいる、ある」と回答した人を対象

- 子育ての相談先は、「配偶者」(71.2%)、「祖父母等の親族」(71.2%)の親族が多く、次いで「友人や知人」69.8%、「小学校の先生」30.3%となっています。

【図表:子育て(教育を含む)の相談先(n=989)※複数回答】



(4) 子育てをする上で周囲からのどのようなサポートがあればよいか

問 10 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。

- ◆ 病気など緊急時の保育、預かり、病院体制の充実
…「病気などの救急時にサポートしてもらえると助かる」「休日・夜間に受けられる病院の充実」
- ◆ 地域の見守り活動の充実
…「子どもの安全を見てくれる見守り・声掛け活動」
- ◆ 子育てに関する情報発信や悩みを聞いたり、アドバイスをもらえる機会の充実
…「夜間などでのLINE やアプリなどを使った相談」「メールやチラシでの相談窓口などの紹介」
- ◆ 子育ての経済的支援
…「子どもの教育費などの優遇、子ども手当の増額」「医療費・予防接種の助成」
- ◆ 学校における専門的なサポートの充実
…「スクールカウンセラーの増員」「特別支援学級の専門的な補助員の設置」
- ◆ 子どもの学習の場、児童が集える場の充実
…「放課後学習の日数を増やしてほしい」「公民館や集会所を利用した親子が交流できる場」

2 保護者の就労状況について

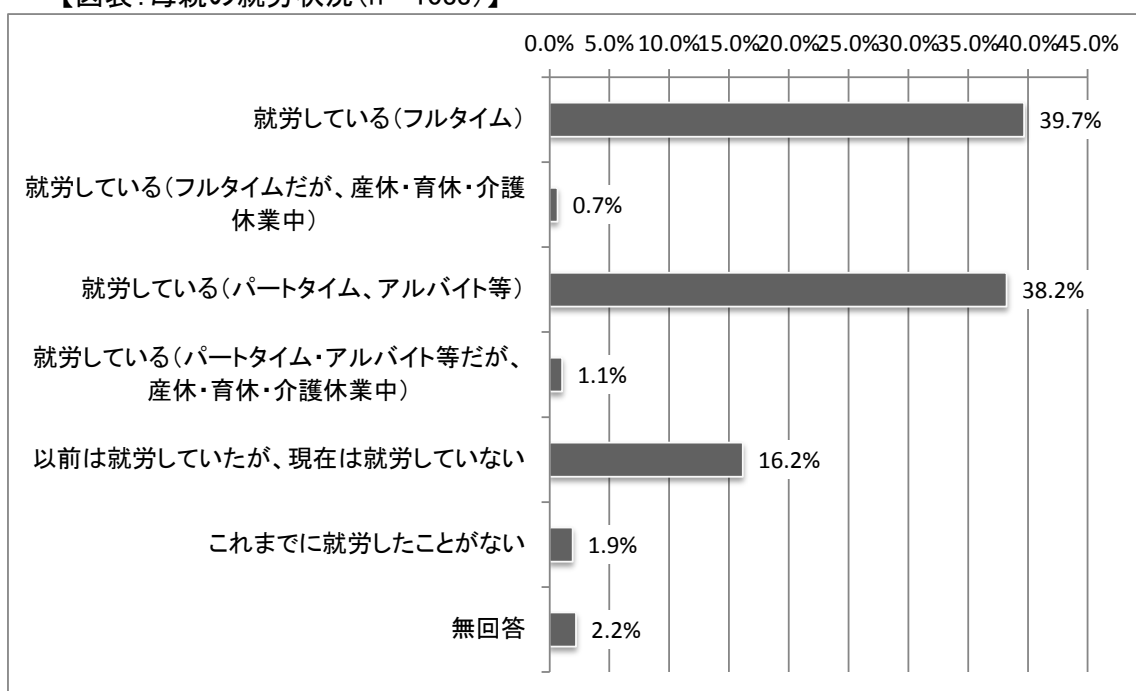
(1) 現在の就労状況

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。

■ 母親

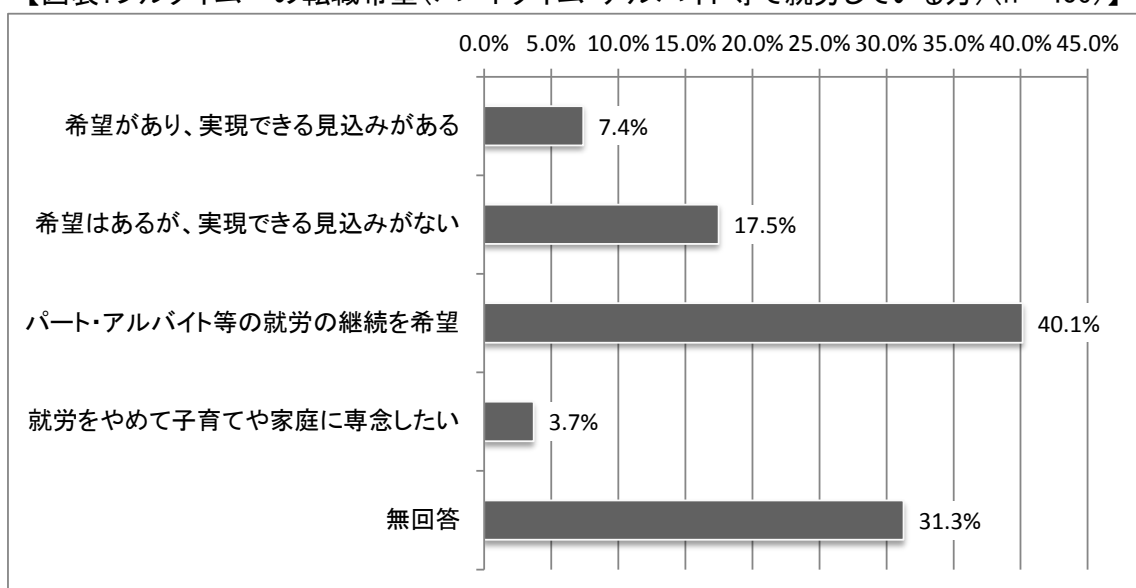
- 「フルタイムで就労している」が39.7%、「パートタイム、アルバイト等で就労している」が38.2%、がほぼ同率となっています。

【図表:母親の就労状況(n=1033)】



フルタイムへの転職希望(パートタイム・アルバイト等で就労している方)

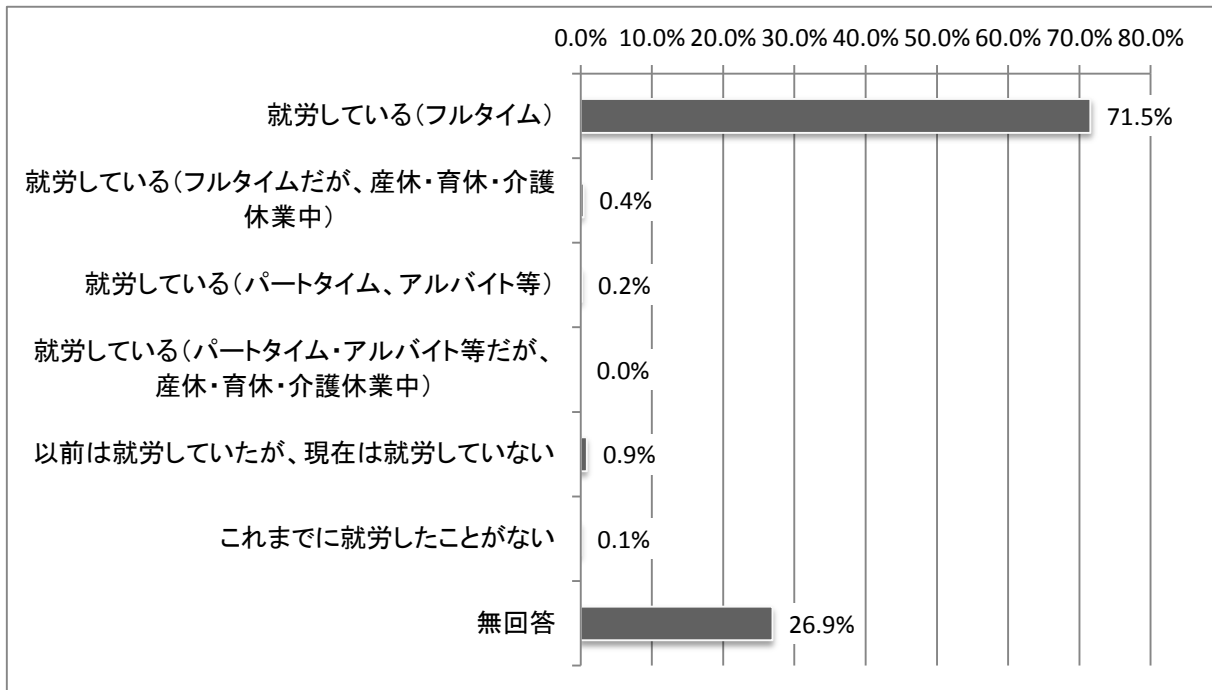
【図表:フルタイムへの転職希望(パートタイム・アルバイト等で就労している方)(n=406)】



■ 父親

○ 「フルタイムで就労している」が71.5%と最も多くなっています。

【図表：父親の就労状況(n=1033)】



(2) 就労希望／希望する就労形態

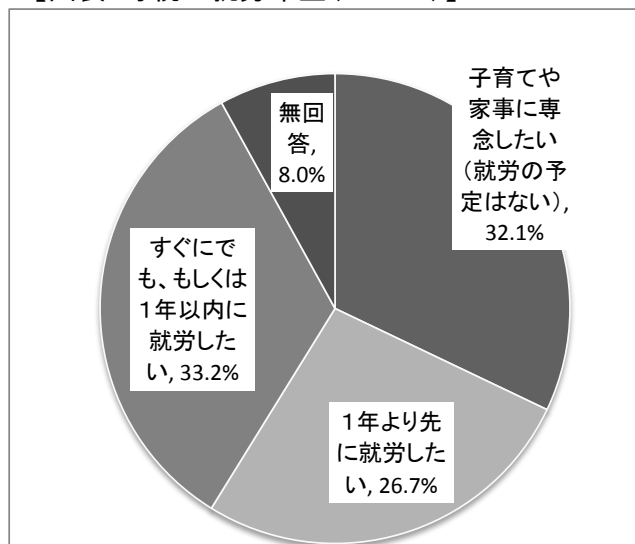
問11-1 就労したいという希望はありますか。

※問11で、「5.現在では就労していない」、「6.就労したことがない」を選ばれた人を対象

①母親の就労希望

- 現在、就労していない母親のうち、「すぐにでも、1年以内に就労したい」が33.2%と最も多く、次いで「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」が32.1%となっています。

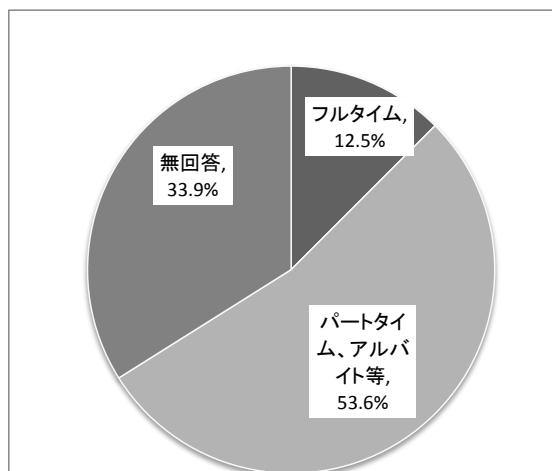
【図表：母親の就労希望(n=187)】



②母親の希望する就労形態

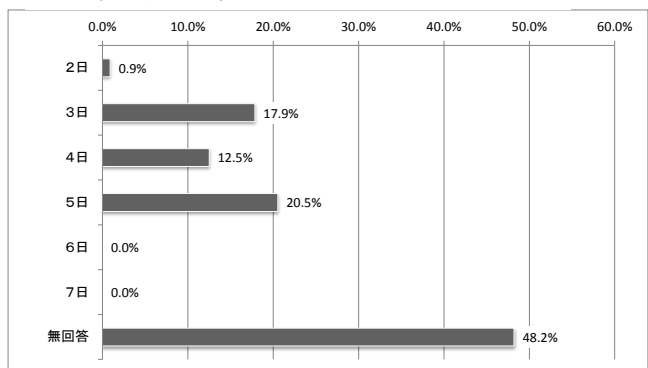
- 希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト等」が84.2%となっています。

【図表：母親の希望する就労形態(n=112)】

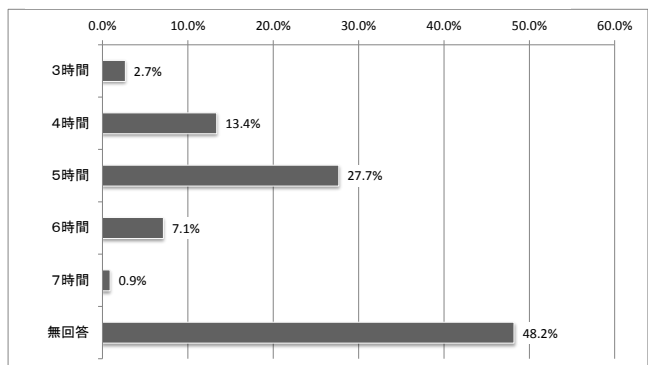


【図表：パート・アルバイトの希望時間(n=148)】

1週あたりの日数



1日あたりの時間



5 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得の有無

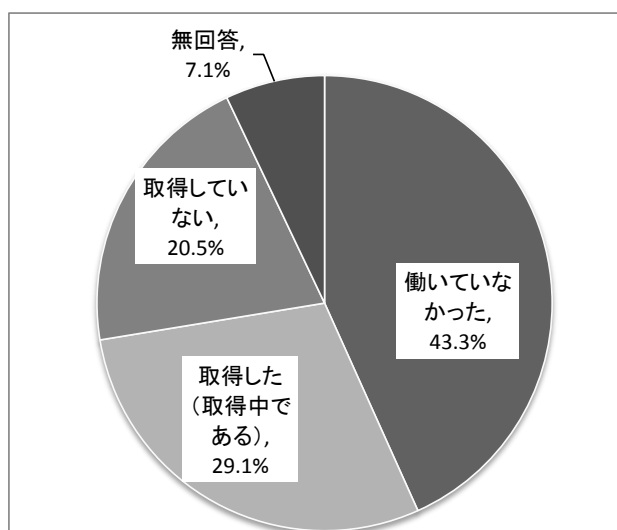
問12 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

■ 母親

①育児休業の取得の有無

- 母親の育児休業の取得について、「取得した」人は29.1%、「取得していない」人は20.5%となっています。

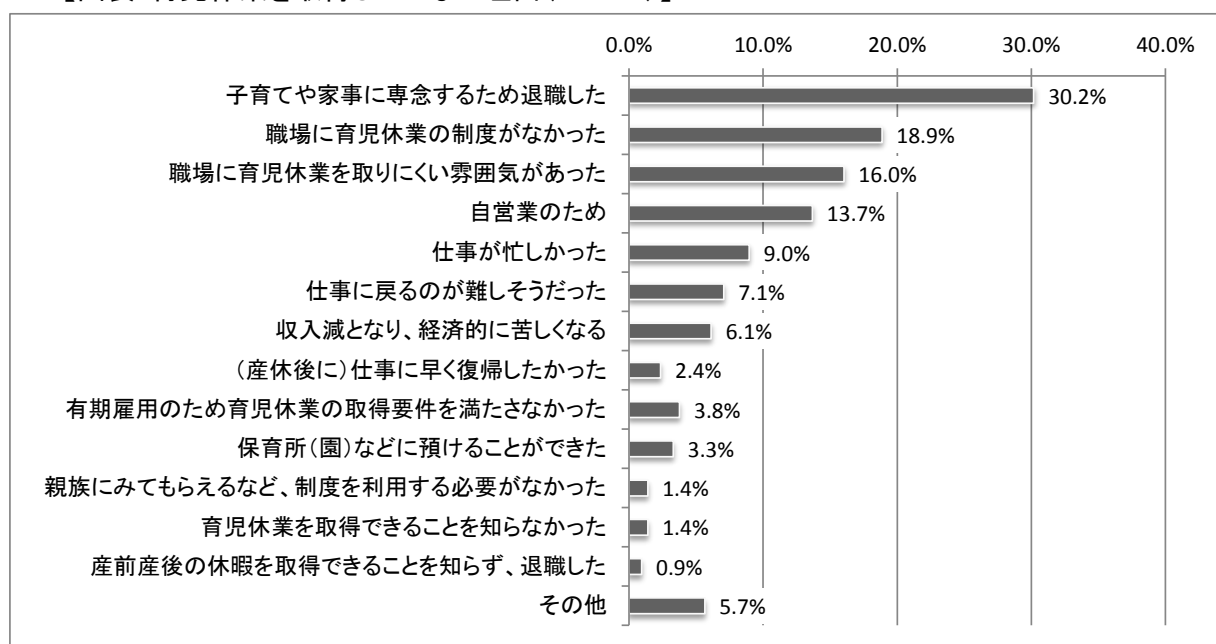
【図表：母親の育児休業の取得の有無(n=1033)】



②育児休業を取得していない理由

- 母親の育児休業を取得していない理由について、「子育てや家事に専念するため退職した」が30.2%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」18.9%となっています。

【図表：育児休業を取得していない理由(n=212)】

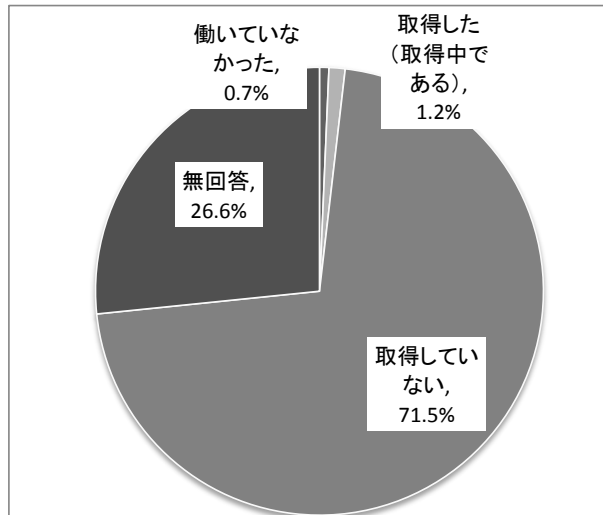


■ 父親

①育児休業の取得の有無

- 父親の育児休業の取得について、「取得した」人は 1.2%、「取得していない」人は 71.5% となっています。

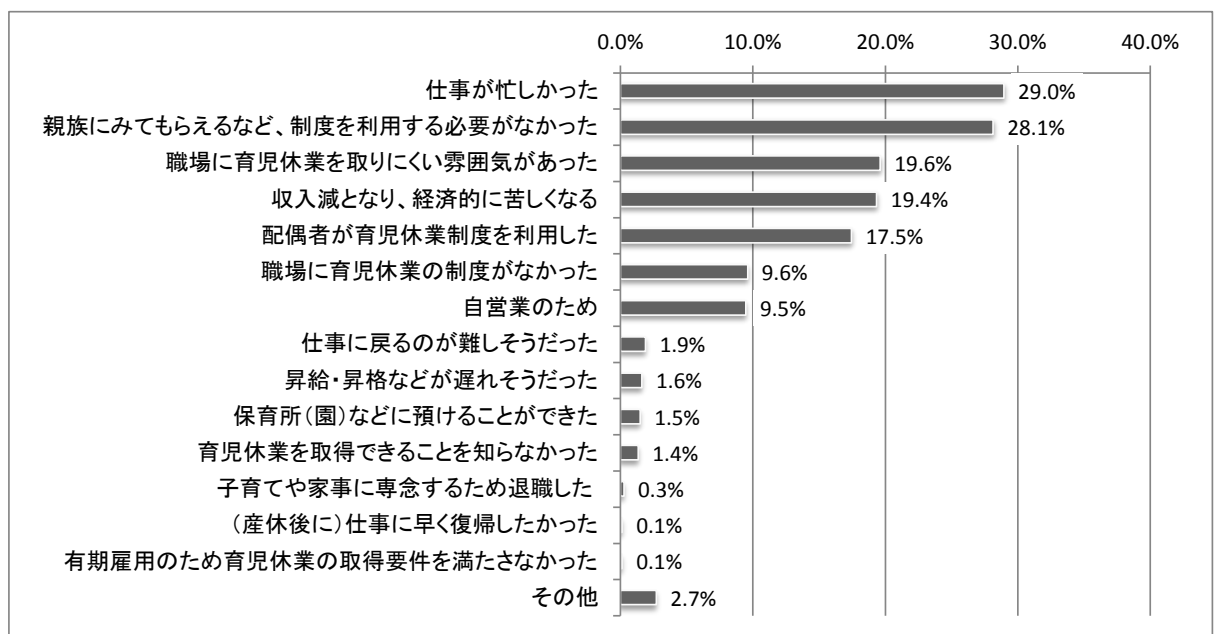
【図表：父親の育児休業の取得の有無(n=1033)】



②育児休業を取得していない理由

- 父親の育児休業を取得していない理由について、「仕事が忙しかった」が 29.0%と最も多く、次いで「親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」28.1%となっています。

【図表：育児休業を取得していない理由(n=739)】



(2) 育児休業取得後の職場復帰

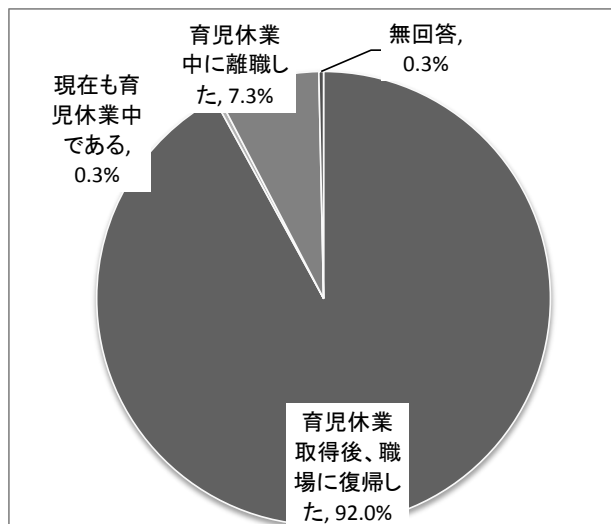
問12-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

※問12で「育児休業を取得した」を回答した人を対象

■ 母親

- 母親の育児休業の取得後、「職場復帰した」人は92.0%となっています。

【図表: 母親の育児休業取得後の職場復帰(n=301)】



■ 父親

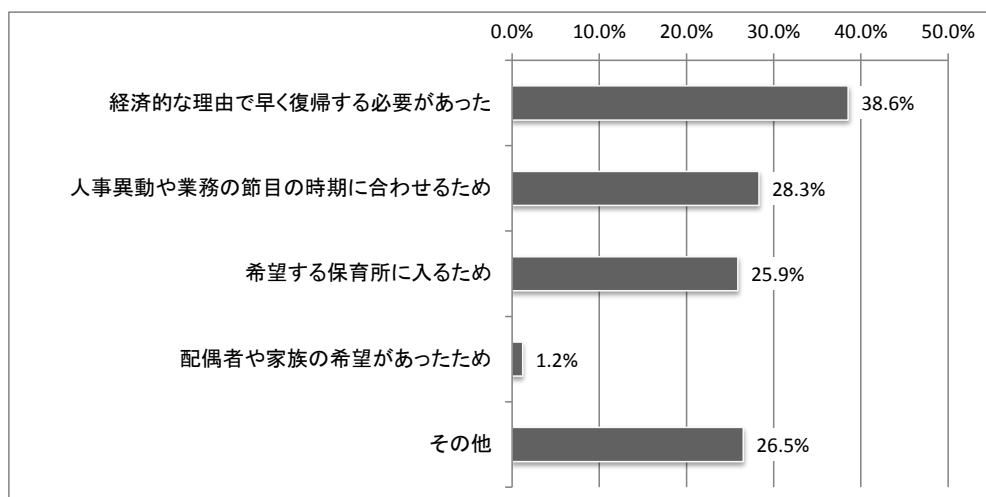
- 父親の育児休業の取得後、「職場復帰した」人は100%となっています。

(4) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

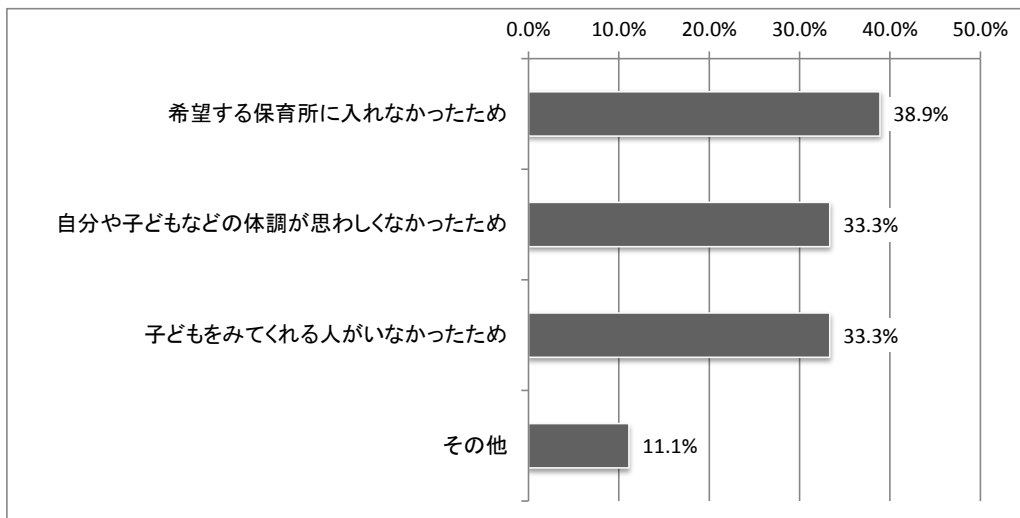
問12-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

- 希望の時期より早く復帰した理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が38.6%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が28.3%となっています。
- 希望の時期より遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が38.9%と最も多くなっています。

【図表: 「希望」より早く復帰した理由(n=166)】



【図表：「希望」より遅く復帰した理由（n＝18）】



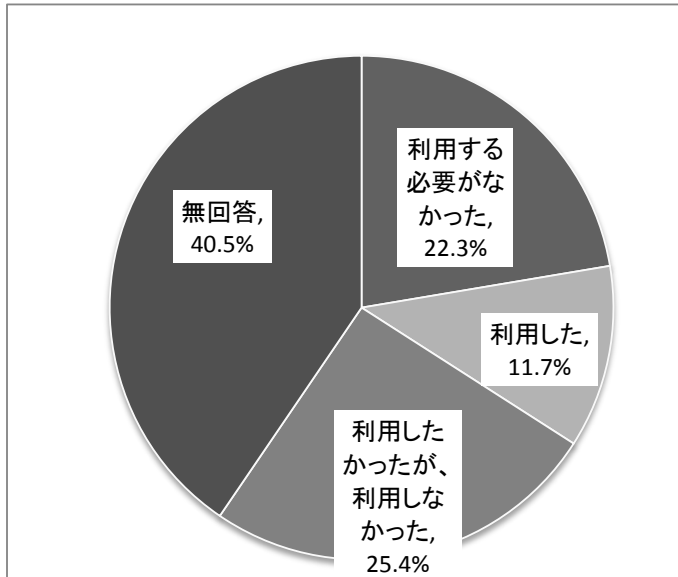
（５）職場復帰時の短時間勤務制度の利用

問12-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

※問 12-1 で「職場復帰した」を回答した人を対象

- 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を「利用した」人は 11.7%となっています。「利用したかったが利用しなかった」人は 25.4%となっています。

【図表 12-1：職場復帰時の短時間勤務制度の利用（n＝452）】



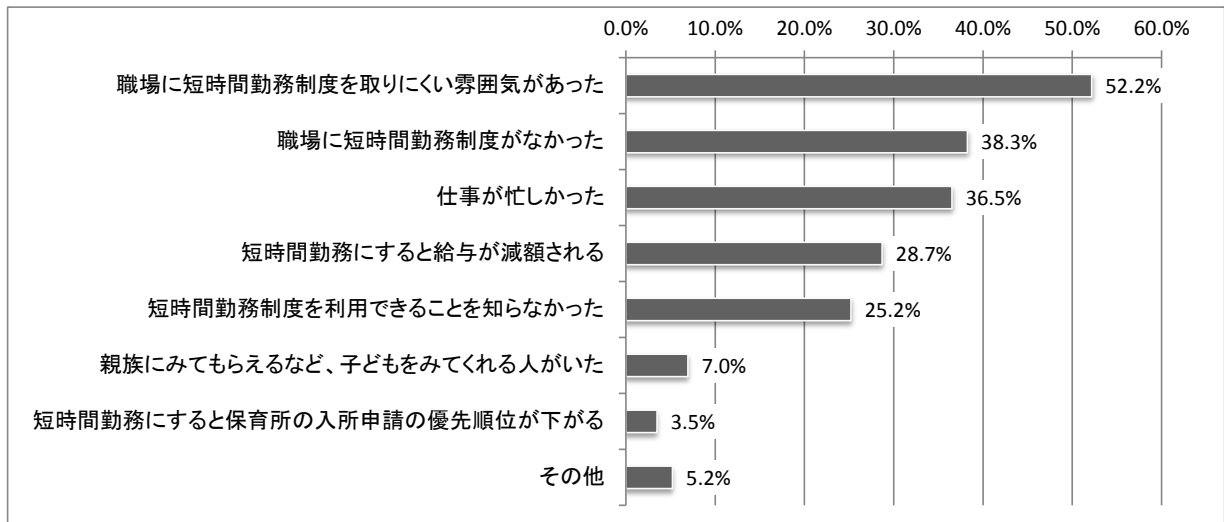
(6) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問12-5 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(複数回答)

※問 12-4 で「利用したかったが利用しなかった」を回答した人を対象

- 短時間勤務制度を利用しなかった理由は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が65.5%となっています。

【図表:短時間勤務制度を利用しなかった理由(n=115)】



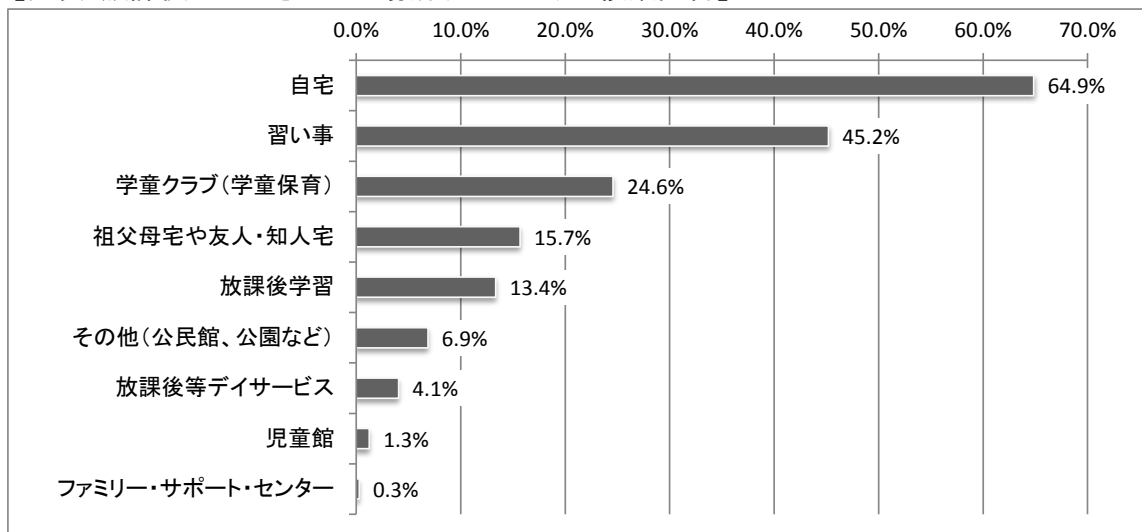
6 放課後の過ごし方について

(1) 放課後に過ごさせたい場所と利用希望日数

問13 お子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

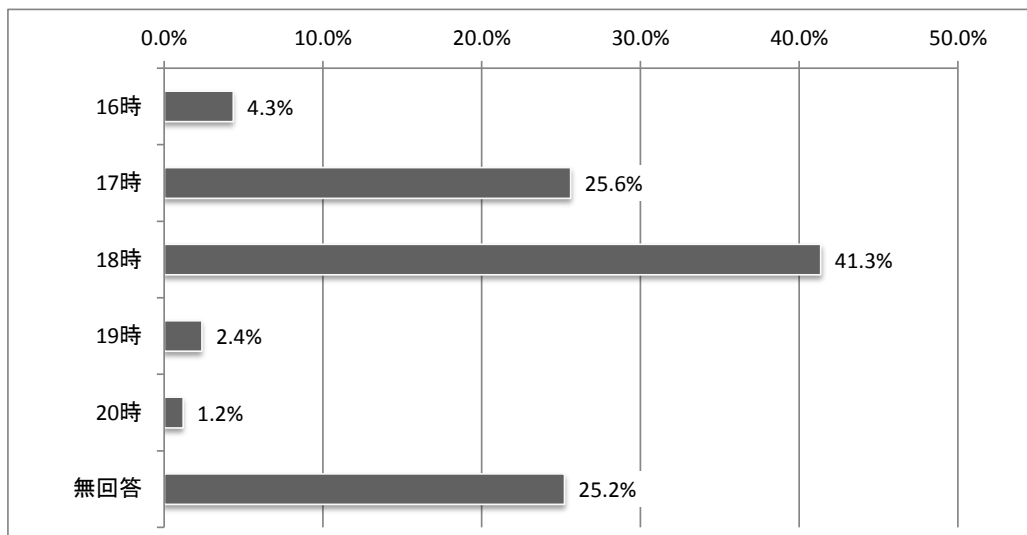
- 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所は「自宅」が64.9%と最も多く、次いで「習い事」45.2%となっています。

【図表:放課後に過ごさせたい場所(n=1033)※複数回答】

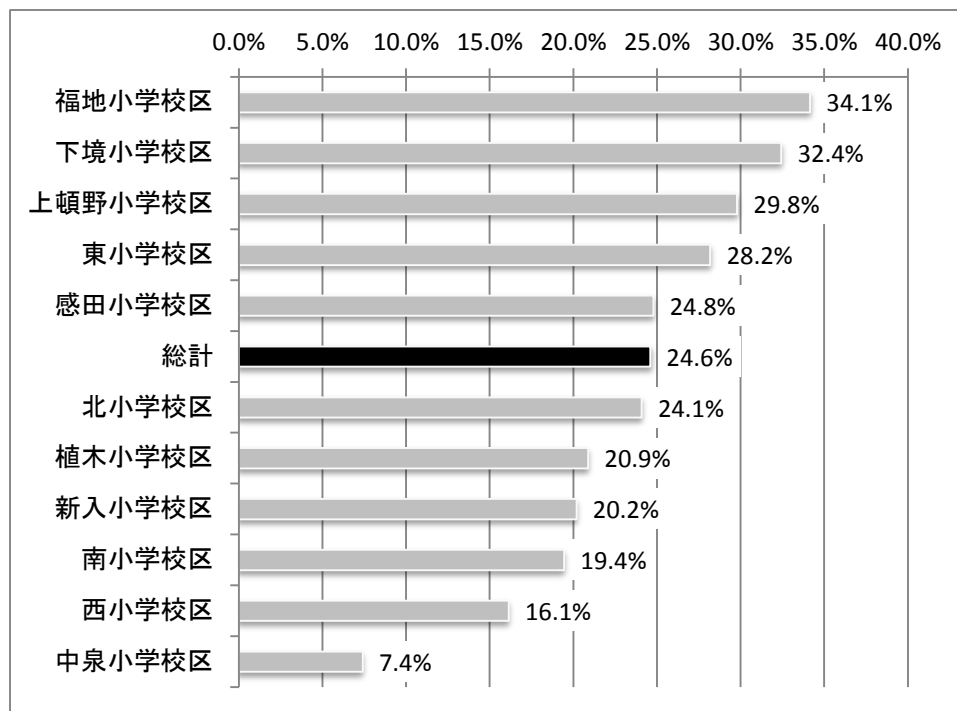


②学童クラブ(学童保育)の下校時から利用したい時間

【図表:学童クラブ(学童保育)の下校時から利用したい時間(n=254)】



【図表：小学校区別クロス：放課後に学童クラブで過ごさせたい回答者※複数回答】



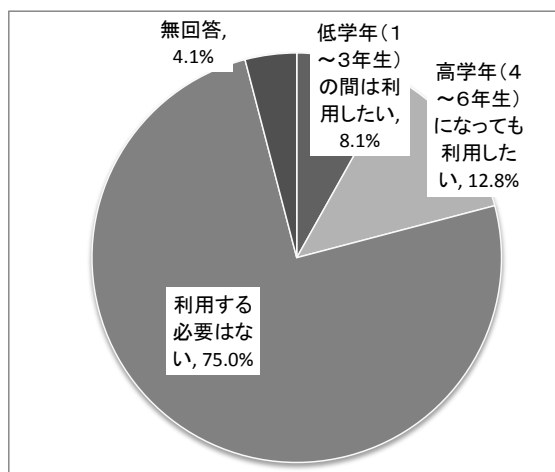
(2) 土曜日、日・祝日の学童クラブの利用希望

問 14 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。

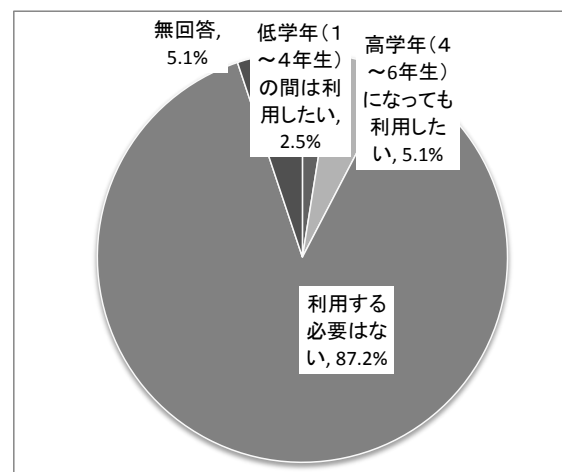
- 土曜日、日・祝日の学童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」がいずれも75.0%以上となっています。

【図表：土曜日、日曜日・祝日の学童クラブの利用希望(n=1033)】

①土曜日



②日曜日・祝日

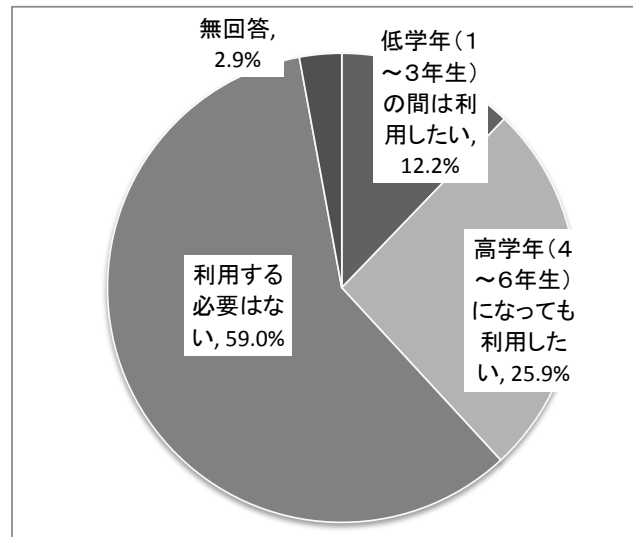


(4) 長期休暇中の学童クラブの利用希望

問 15 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。

- 長期休暇中の学童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 59.0%と多くなっています。

【図表：望ましい学童クラブの実施場所(n=1033)】

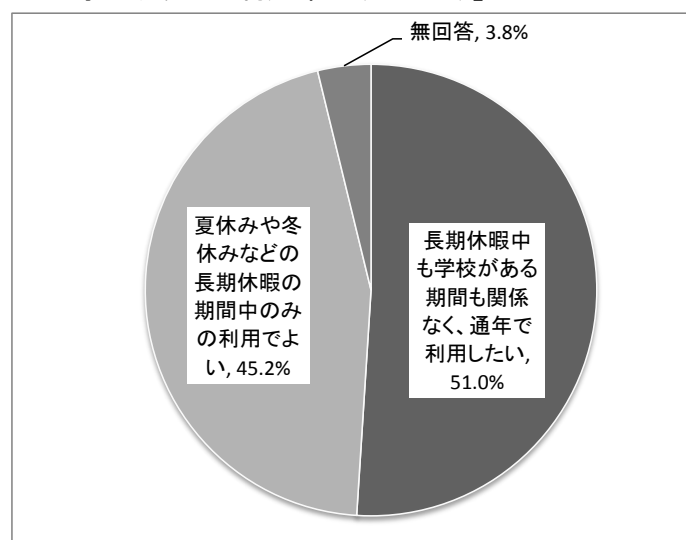


(5) 長期休暇期間のみの学童クラブの利用ができる場合の利用希望

問15-1 現在直方市では長期休暇期間のみの学童クラブは実施しておりませんが、今後、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間のみの学童クラブの利用ができるとした場合、通常の学校がある時期を含めて通年での利用を希望しますか。※問 15 で「利用したい」を回答した人を対象

- 長期休暇期間の学童クラブ利用希望者のうち、長期休暇期間のみの利用で良い回答者は 4.5.2%となり、51.0%が通年で利用したいとなっています。

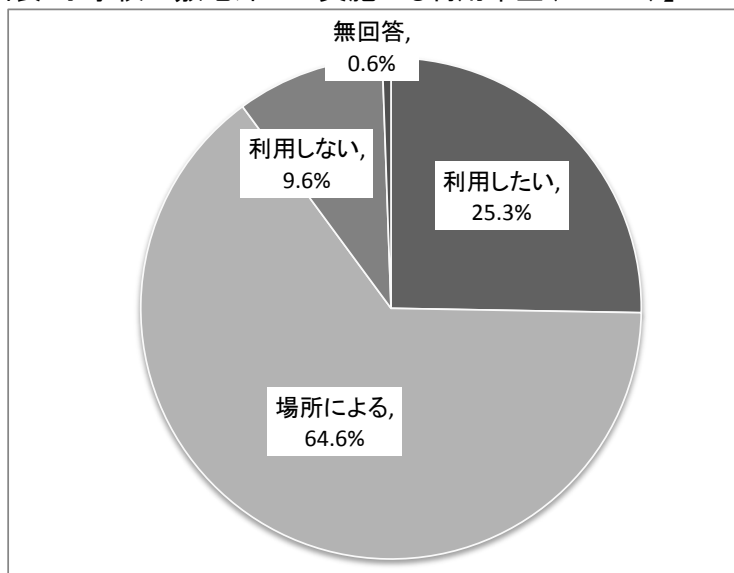
【図表：長期休暇のみの学童クラブの利用希望(n=394)】



問15-2 長期休暇期間のみの学童クラブをおこなう場所が、お子さんが通っている小学校の敷地外での実施でも利用を希望しますか。※問 15-1 で「長期休暇のみの利用でよい」を回答した人を対象

- 長期休暇期間のみの学童クラブをおこなう場所が、お子さんが通っている小学校の敷地外での実施でも「利用したい」が25.3%となっています。

【図表：小学校の敷地外での実施でも利用希望（n=178）】



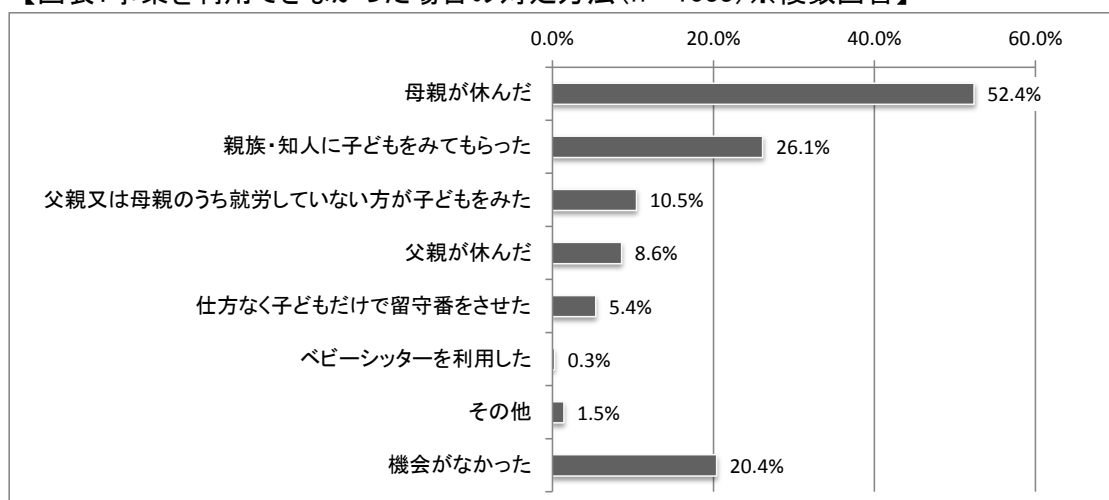
5 子どもの病気の際の対応について

(1) 教育・保育事業が利用できなかった時の対処方法

問16 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。(複数回答)

- 教育・保育事業が利用できなかった時の対処方法は、「母親が休んだ」が52.4%と最も多く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」26.1%となっています。「機会がなかった」は20.4%となっています。

【図表：事業を利用できなかった場合の対処方法(n=1033)※複数回答】



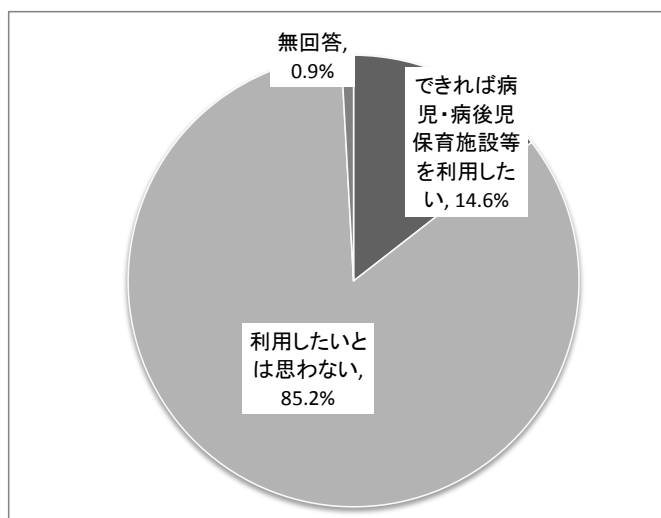
(2) 病気時の病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問16-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

※問18で「父親が休んだ」「母親が休んだ」を回答した人を対象

- 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」人は14.6%、「利用したいと思わない」人は85.2%となっています。

【図表：病児・病後児のための保育施設等の利用意向(n=561)】

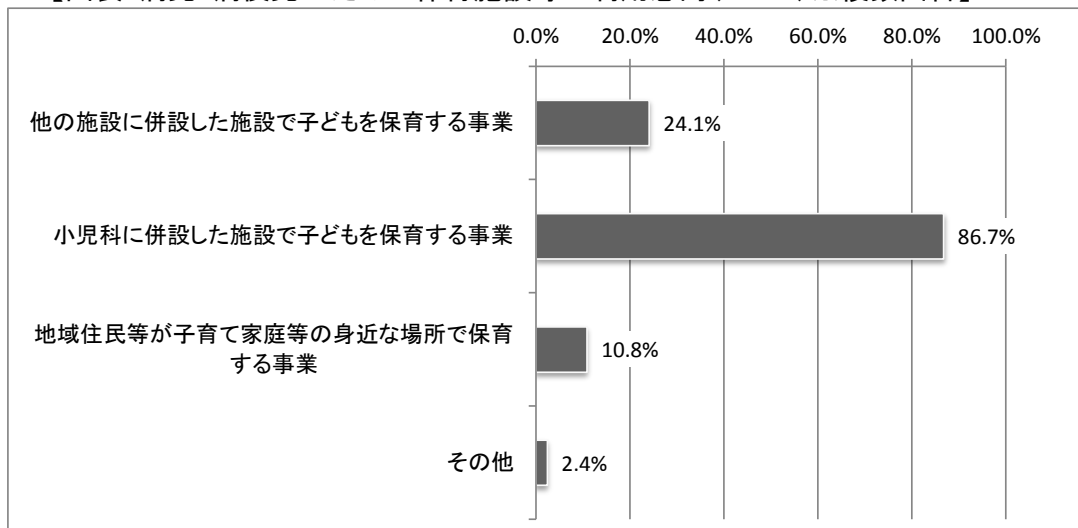


(3) 病児・病後児のための保育施設等の望ましい事業形態

問16-2 上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(複数回答) ※問 16-1 で「できれば利用したい」を回答した人を対象

- 病児・病後児のための保育施設等の望ましい事業形態は「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が86.7%で最も多くなっています。

【図表：病児・病後児のための保育施設等の利用意向(n=83)※複数回答】



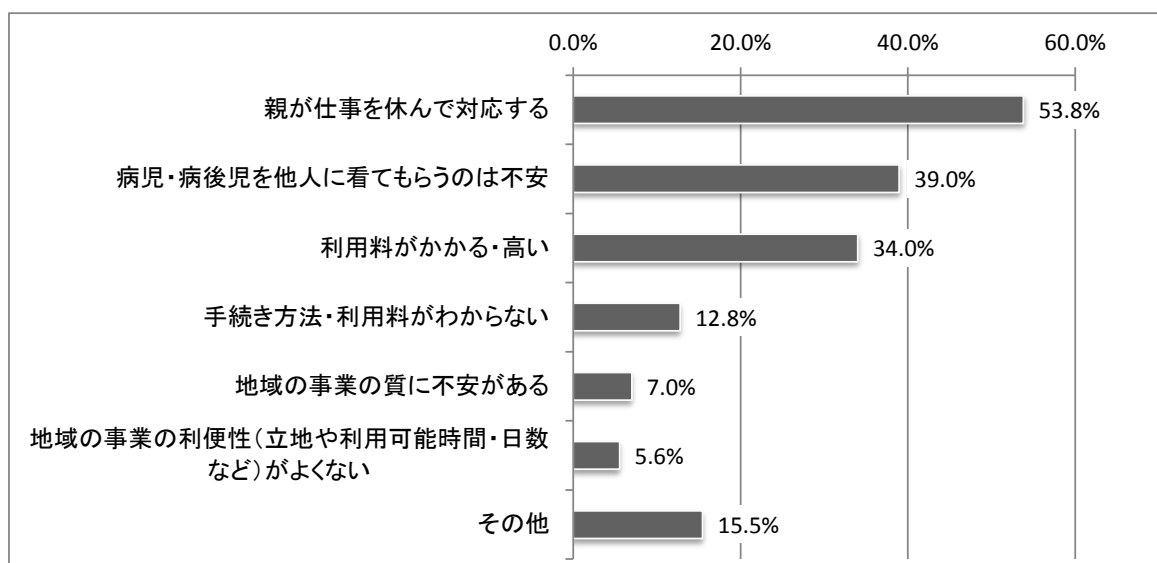
(4) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由

問16-3 利用したいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

※問 16-1 で「利用したいと思わない」を回答した人を対象

- 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は「親が仕事を休んで対応する」が53.8%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が39.0%となっています。

【図表：病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由(n=485)※複数回答】



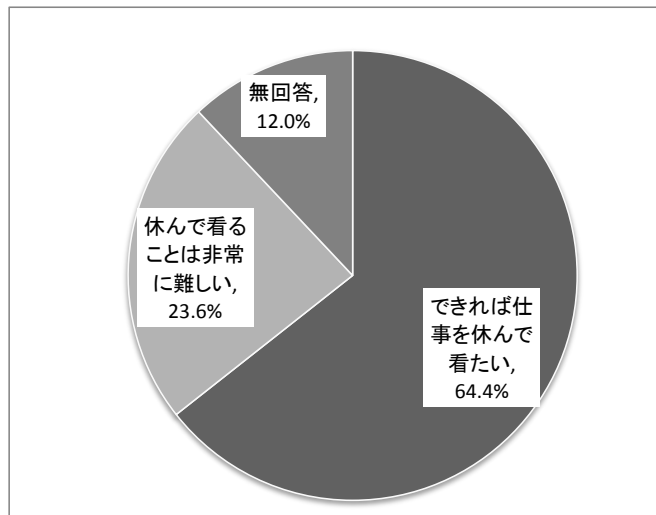
(5) 病児・病後児のために、保護者が仕事を休んで看ることの有無

問16-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

※問 16で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外の項目を回答した人を対象

- 「母親（父親）が休む」以外の対処をした人のうち、父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思った人は 64.4%となっています。

【図表：教育・保育事業が利用できなかった時、保護者が仕事を休んで看ることの有無(n=424)】



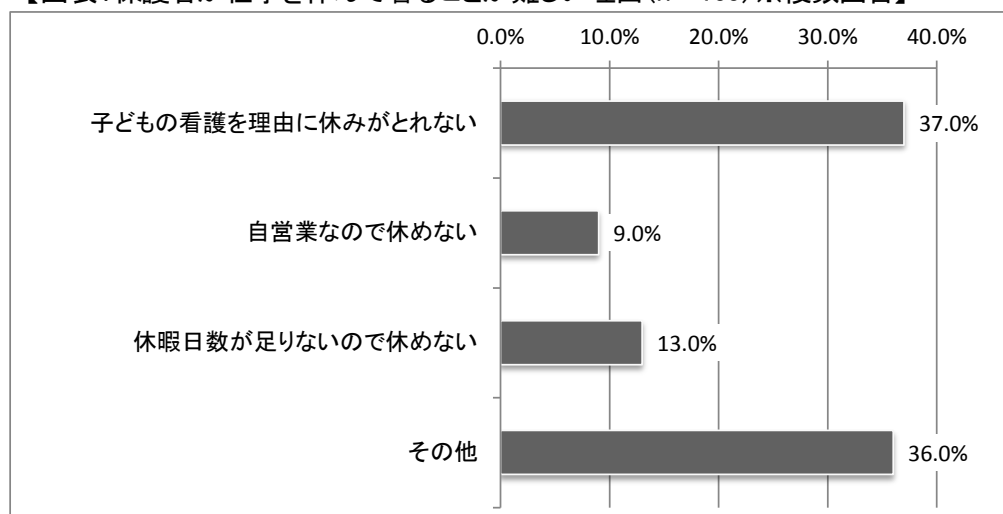
(6) 保護者が仕事を休んで看ることが難しい理由

問16-5 休んで看ることが非常に難しい理由は何ですか。(複数回答)

※問 16-4 で「休んで看することは非常に難しい」を回答した人を対象

- 保護者が仕事を休んで看ることが難しい理由としたは「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 40.7%と多くなっています。

【図表：保護者が仕事を休んで看ることが難しい理由(n=100)※複数回答】



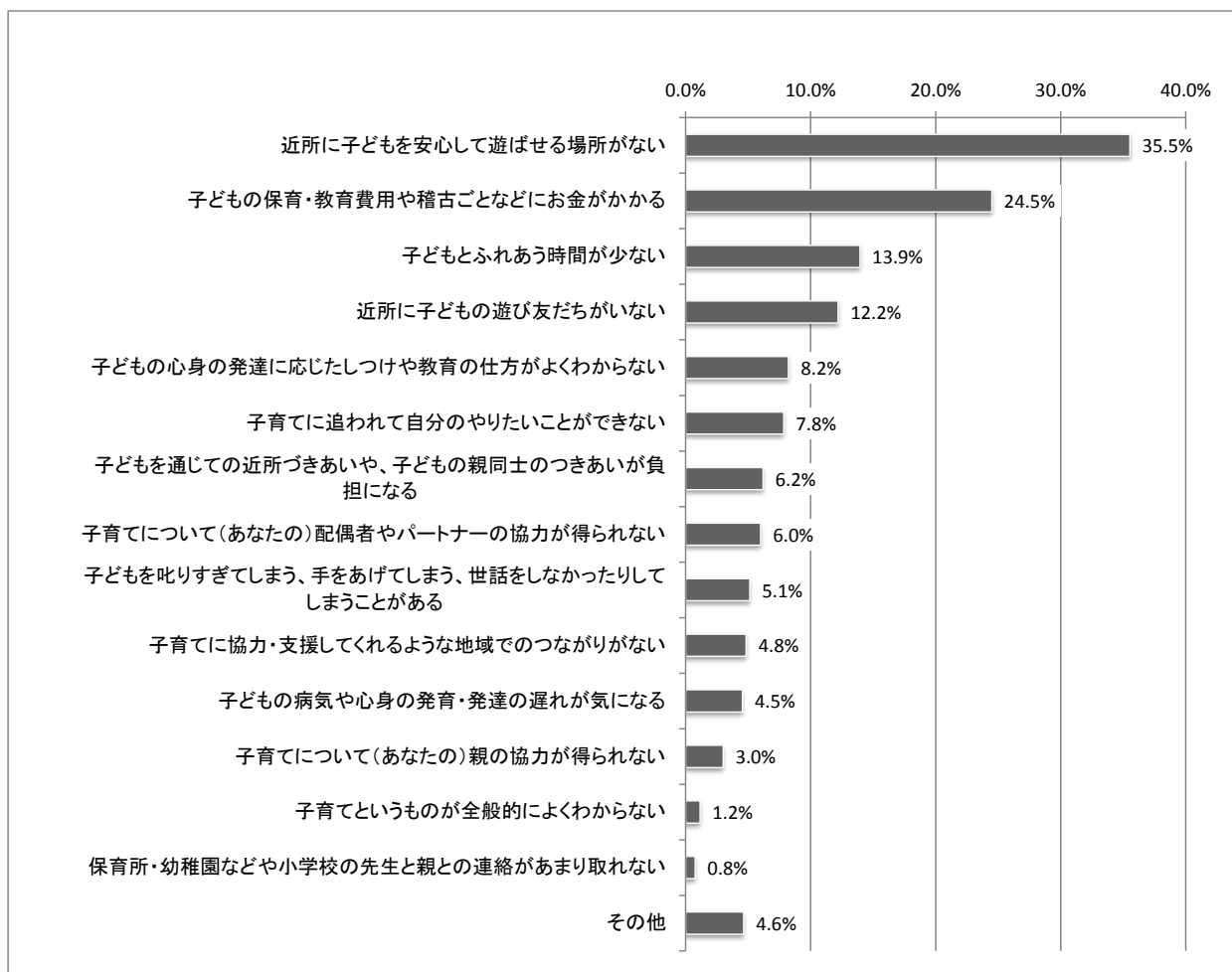
6 子育てに関する悩みや不安感について

(1) 子育てに関して悩んでいること

問17 子育てや子育て環境について、日頃悩んでいることや気になることはどのようなことですか。

- 子育てや子育て環境について、日頃悩んでいることや気になることは、「近所に子どもを安心して遊ばせる場所がない」が35.5%で最も多く、次いで「子どもの保育・教育費用や稽古ごとなどにお金がかかる」24.5%となっています。

【図表：子育てに関して悩んでいること(n=1033)※複数回答】

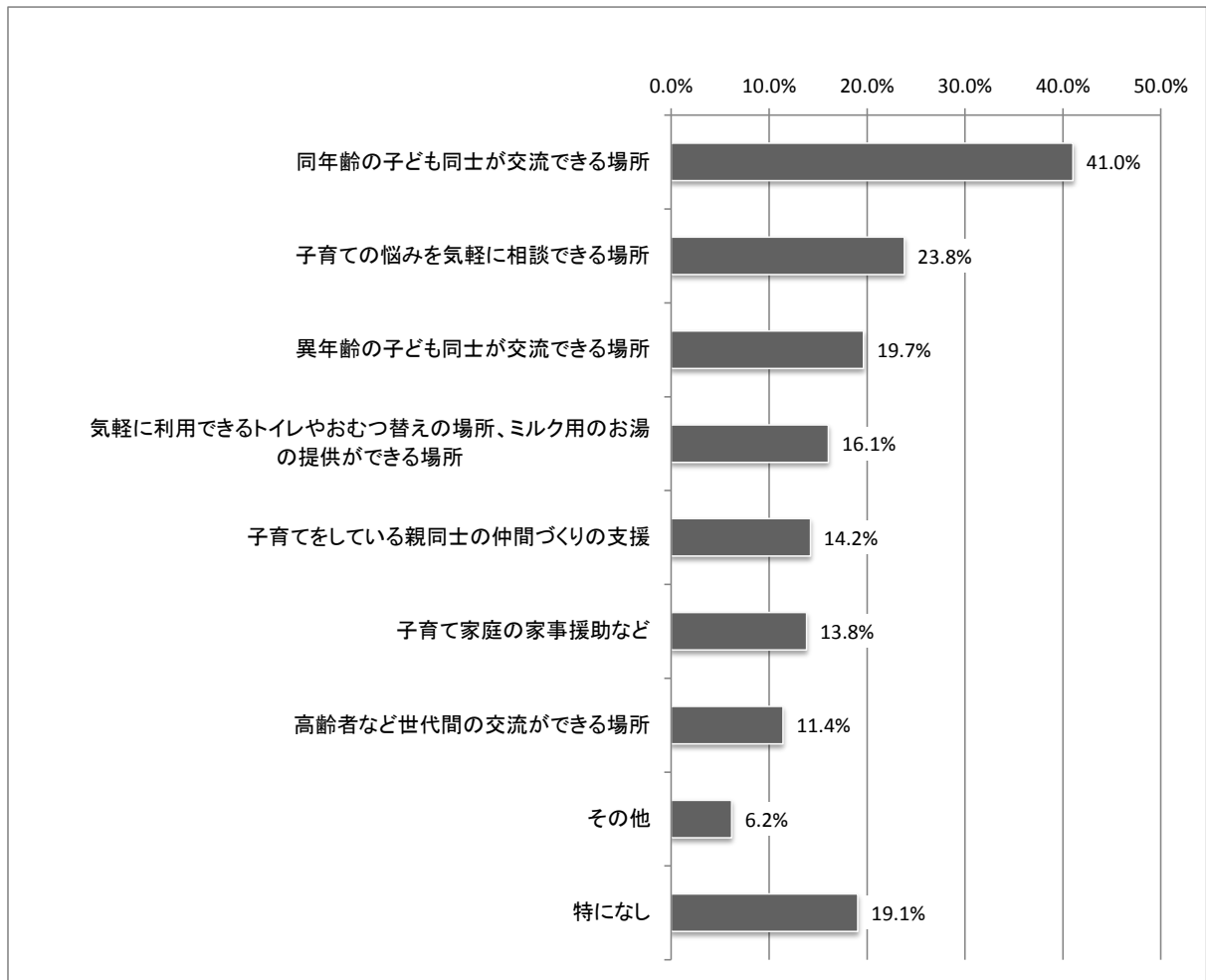


(2) 身近な地域に子育て支援の場所や支援内容

**問18 子育てをするのに、身近な地域にどのような場所や支援があるとよいと思いますか。
(複数回答)**

- 子育てをするのに、身近な地域に必要な場所、支援は「同年齢の子ども同士が交流できる場所」が41.0%と最も多く、次いで「子育ての悩みを気軽に相談できる場所」となっています。

【図表：身近な地域に子育て支援の場所や支援内容(n=1033)】



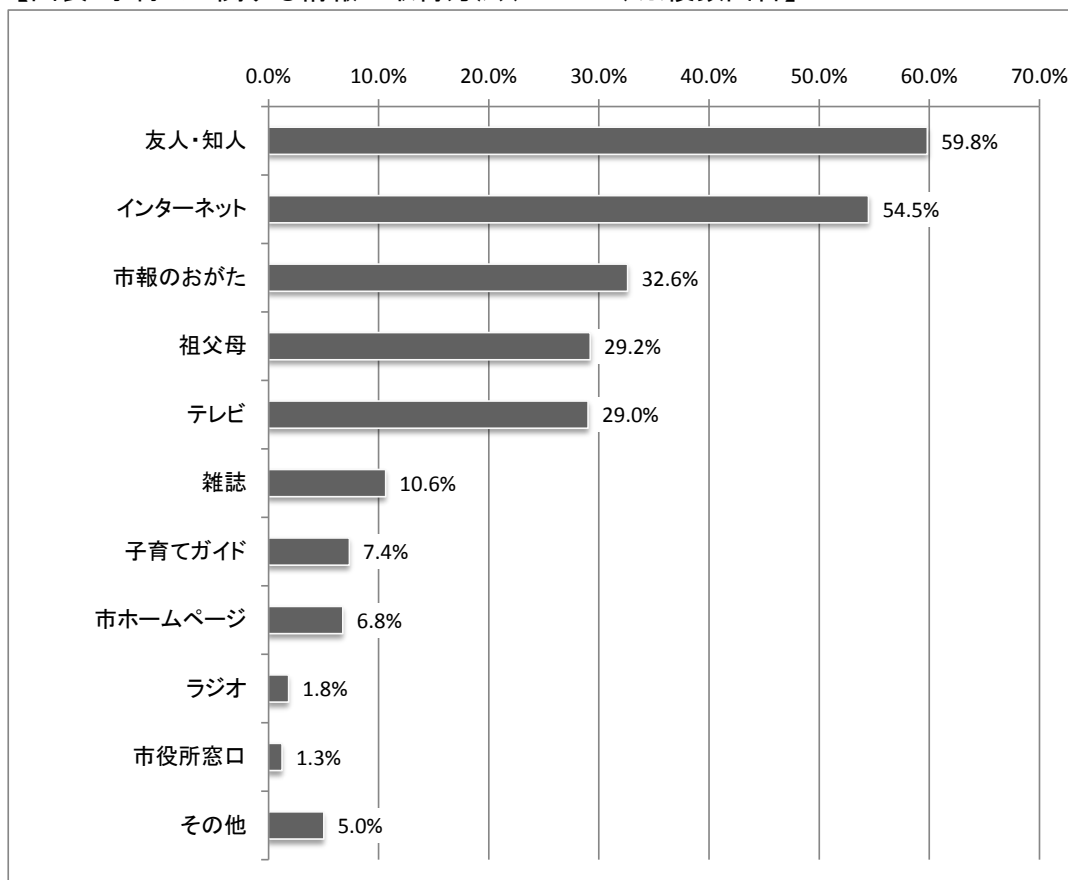
7 直方市の子育て施策について

(1) 子育てに関する情報の取得方法

問19 子育てに関する情報をどこから取得していますか。(複数回答)

- 子育て（教育を含む）に関する情報の取得については、「友人・知人」が59.8%余最も多く、次いで「インターネット」54.5%、「市報のおがた」32.6%となっています。

【図表：子育てに関する情報の取得方法(n=1033)※複数回答】

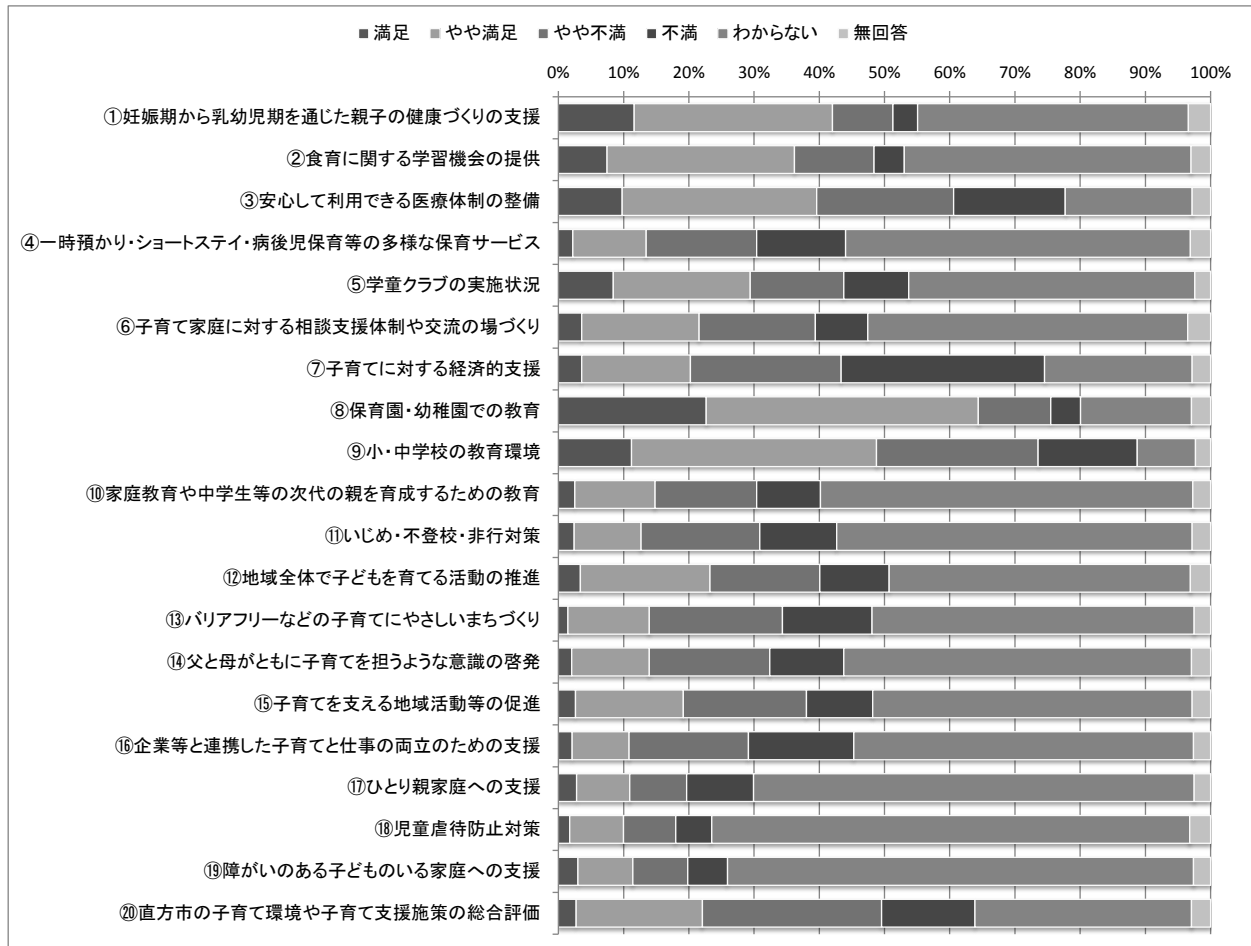


(2) 直方市の子育て施策に対する意向

問20 直方市の子育て支援についてどう思いますか。

- 直方市の子育て施策について、満足度の高い施策は「保育園・幼稚園での教育」が22.7%と最も高くなっています。一方、「子育てに対する経済的支援」については不満の回答が高くなっています。また、ほとんどの施策で「わからない」の回答が高くなっています。

【図表：直方市の子育て施策に対する意向(n=1033)】



	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
①妊娠前から乳幼児期を通じた親子の健康づくりの支援	11.6%	30.4%	9.3%	3.8%	41.5%	3.4%
②食育に関する学習機会の提供	7.5%	28.8%	12.2%	4.6%	43.9%	3.0%
③安心して利用できる医療体制の整備	9.8%	29.8%	21.0%	17.1%	19.5%	2.8%
④一時預かり・ショートステイ・病後児保育等の多様な保育	2.2%	11.2%	16.9%	13.6%	52.9%	3.1%
⑤学童クラブの実施状況	8.4%	21.0%	14.3%	10.0%	43.9%	2.4%
⑥子育て家庭に対する相談支援体制や交流の場づくり	3.6%	18.0%	17.8%	8.0%	49.1%	3.5%
⑦子育てに対する経済的支援	3.6%	16.7%	23.1%	31.2%	22.7%	2.8%
⑧保育園・幼稚園での教育	22.7%	41.7%	11.1%	4.5%	17.0%	2.9%
⑨小・中学校の教育環境	11.2%	37.6%	24.8%	15.2%	8.9%	2.3%
⑩家庭教育や中学生等の次代の親を育成するための教育	2.5%	12.3%	15.6%	9.8%	57.1%	2.7%
⑪いじめ・不登校・非行対策	2.4%	10.3%	18.2%	11.8%	54.5%	2.8%
⑫地域全体で子どもを育てる活動の推進	3.4%	19.8%	16.8%	10.6%	46.2%	3.1%
⑬バリアフリーなどの子育てにやさしいまちづくり	1.5%	12.5%	20.4%	13.7%	49.4%	2.5%
⑭父と母がともに子育てを担うような意識の啓発	2.0%	11.9%	18.5%	11.3%	53.3%	2.9%
⑮子育てを支える地域活動等の促進	2.6%	16.6%	18.9%	10.2%	49.0%	2.8%
⑯企業等と連携した子育てと仕事の両立のための支援	2.1%	8.7%	18.3%	16.2%	52.1%	2.6%
⑰ひとり親家庭への支援	2.8%	8.1%	8.7%	10.3%	67.6%	2.5%
⑱児童虐待防止対策	1.7%	8.2%	8.0%	5.5%	73.3%	3.2%
⑲障がいのある子どものいる家庭への支援	3.0%	8.4%	8.4%	6.1%	71.4%	2.6%
⑳直方市の子育て環境や子育て支援施策の総合評価	2.7%	19.4%	27.5%	14.3%	33.2%	2.9%